
三原市高齢者の生活に関するアンケート
(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)

調査結果報告書

令和5年2月

三原市

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
3. ご家族や生活状況について	3
(1) 家族構成	3
(2) 暮らし・住まいの状況	4
① 介護・介助の必要性	4
② 主な介護者	8
③ 経済状況	9
④ 住まいの状況	9
4. からだを動かすことについて	10
(1) 運動・転倒の状況	10
◆運動器の機能低下リスク	12
◆転倒リスク	14
(2) 外出の状況	15
① 外出の頻度	15
◆閉じこもりのリスク	15
② 外出を控えているか	18
③ 外出の際の移動手段	21
5. 食べることについて	23
(1) 口腔	23
① 口内の健康状態	23
◆口腔機能の低下リスク	25
② 歯の状況	26
(2) 栄養	30
① BMI・体重減少の状況	30
◆栄養改善のリスク	30
◆低栄養のリスク	32
② 孤食の状況	33

6.	毎日の生活について	34
	(1) 物忘れ.....	34
	◆認知機能の低下リスク	35
	(2) 手段的自立度（IADL）の状況.....	39
	◆手段的自立度（IADL）の判定	41
	(3) 社会との関わり.....	43
	(4) 趣味・生きがいについて.....	51
7.	地域での活動について	55
	(1) 地域活動への参加の状況.....	55
	(2) 地域活動づくりへの参加意向.....	60
8.	たすけあいについて	64
	(1) 周囲との相互の関係.....	64
	◆たすけあいについて	69
	(2) 家族や友人・知人以外の相談相手.....	71
	(3) 友人・知人との関係性.....	73
9.	健康について	76
	(1) 健康状態.....	76
	① 主観的な健康感	76
	② こころの健康	77
	◆うつリスク	79
	(2) 飲酒・喫煙.....	80
	(3) 病気の状況.....	82
10.	認知症について	84
	(1) 認知症の症状の有無.....	84
	(2) 認知症の相談窓口の周知状況.....	85
11.	その他	91
	(1) その他.....	91

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「第9期三原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握することを目的として実施した。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年11月1日現在、三原市にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く)から無作為抽出した4,000人
実施期間	令和4年11月10日(木)～令和4年12月5日(月)
実施方法	郵送配布、郵送回収(インターネットからの回答可)

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
4,000件	2,745件	2,716件	67.9%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer = いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで)と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

2. 回答者の属性

		全体	認定該当状況			
			一般 高齢者	要支援 1	要支援 2	
全体		2,716 人 100.0%	2,559 人 94.2%	94 人 3.5%	63 人 2.3%	
性別	男性	1,229 人 100.0%	1,182 人 96.2%	32 人 2.6%	15 人 1.2%	
	女性	1,487 人 100.0%	1,377 人 92.6%	62 人 4.2%	48 人 3.2%	
年齢	65-69 歳	545 人 100.0%	544 人 99.8%	- -	1 人 0.2%	
	70-74 歳	711 人 100.0%	704 人 99.0%	5 人 0.7%	2 人 0.3%	
	75-79 歳	608 人 100.0%	586 人 96.4%	13 人 2.1%	9 人 1.5%	
	80-84 歳	453 人 100.0%	417 人 92.1%	25 人 5.5%	11 人 2.4%	
	85 歳以上	399 人 100.0%	308 人 77.2%	51 人 12.8%	40 人 10.0%	
性・年齢	男性	前期高齢者	592 人 100.0%	589 人 99.5%	1 人 0.2%	2 人 0.3%
		後期高齢者	637 人 100.0%	593 人 93.1%	31 人 4.9%	13 人 2.0%
	女性	前期高齢者	664 人 100.0%	659 人 99.2%	4 人 0.6%	1 人 0.2%
		後期高齢者	823 人 100.0%	718 人 87.2%	58 人 7.0%	47 人 5.7%
圏域	南部	550 人 100.0%	514 人 93.5%	18 人 3.3%	18 人 3.3%	
	東部	537 人 100.0%	507 人 94.4%	24 人 4.5%	6 人 1.1%	
	中央	534 人 100.0%	502 人 94.0%	19 人 3.6%	13 人 2.4%	
	西部	538 人 100.0%	510 人 94.8%	17 人 3.2%	11 人 2.0%	
	北部	557 人 100.0%	526 人 94.4%	16 人 2.9%	15 人 2.7%	

3. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

●問1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ○)

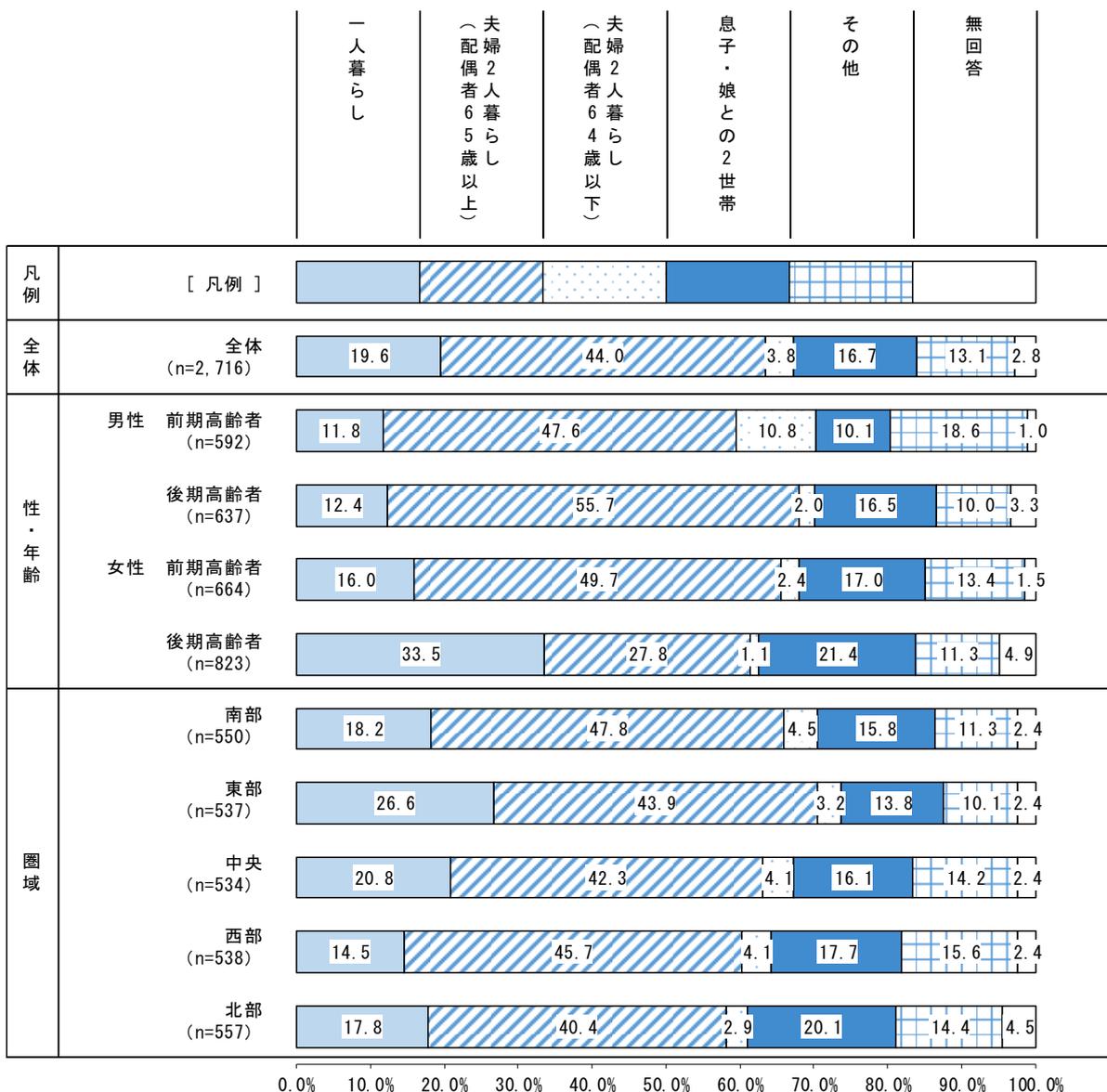
【全体】
 ○ 家族構成について、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」が 44.0%で最も多く、次いで「一人暮らし」が 19.6%、「息子・娘との 2 世帯」が 16.7%となっています。

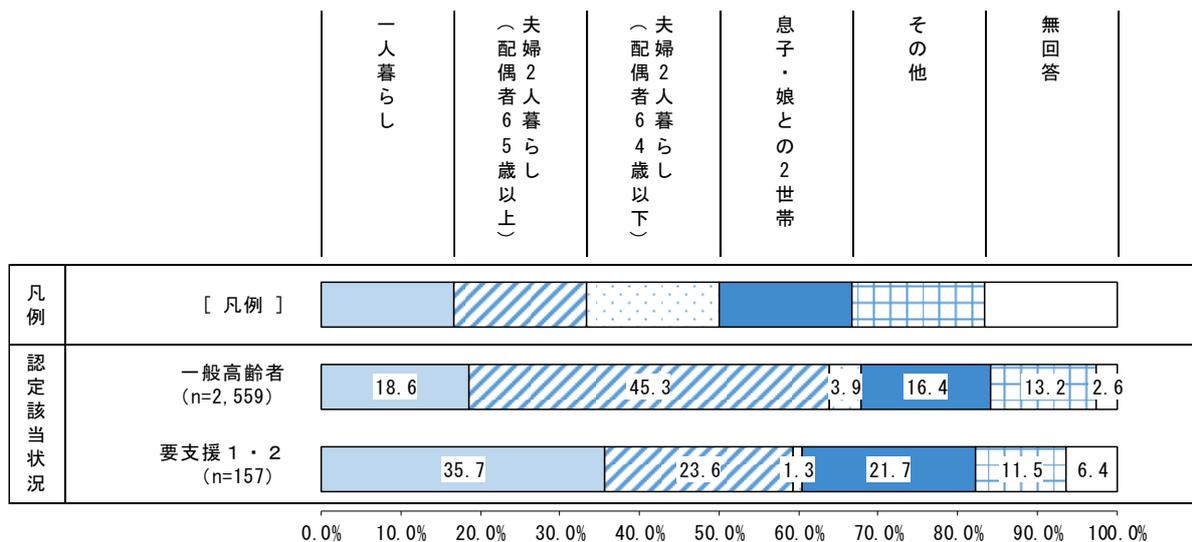
【性・年齢】
 ○ 「夫婦 2 人暮らし (配偶者 64 歳以下)」は男性 前期高齢者 (10.8%)、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」は女性 後期高齢者 (27.8%) が他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「一人暮らし」は東部 (26.6%)、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」は南部 (47.8%) が他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「一人暮らし」は要支援 1・2 が 35.7%と一般高齢者の 18.6%に比べて多くなっています。

【家族構成】





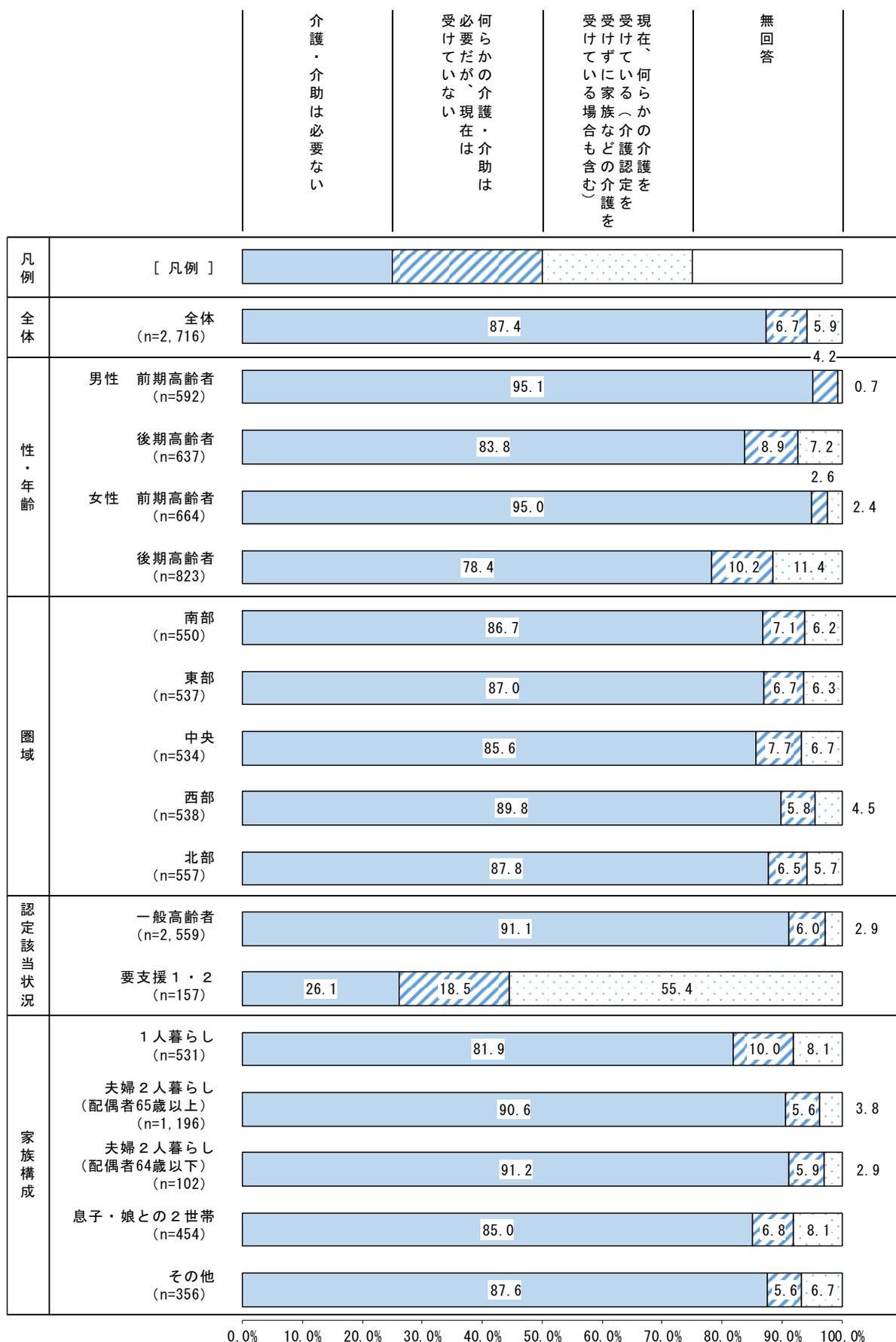
(2) 暮らし・住まいの状況

① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)

<p>【全体】</p> <p>○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 87.4%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.7%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 5.9%となっています。</p>
<p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では「介護・介助は必要ない」、後期高齢者では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が多くなっています。</p>
<p>【圏域】</p> <p>○ 「介護・介助は必要ない」は西部が 89.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
<p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「介護・介助は必要ない」は一般高齢者が 91.1%と要支援1・2の 26.1%に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は要支援1・2が 18.5%と一般高齢者の 6.0%に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」は要支援1・2が 55.4%と一般高齢者の 2.9%に比べて多くなっています。</p>
<p>【家族構成】</p> <p>○ 「介護・介助は必要ない」は1人暮らしが 81.9%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>○ 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は1人暮らしが 10.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」は夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が 3.8%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が 2.9%と他の区分に比べて少なくなっています。</p>

【介護・介助の必要性】

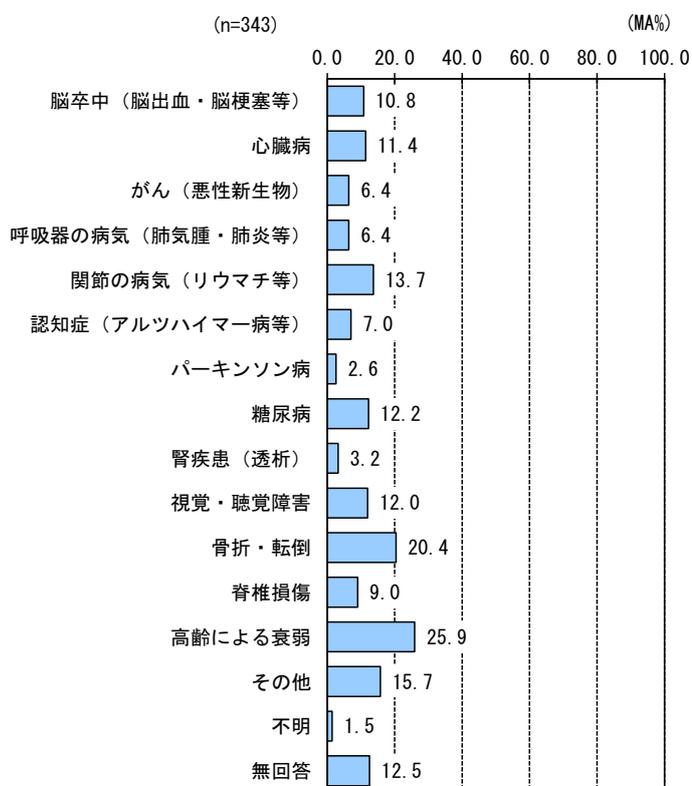


0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が 25.9%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が 20.4%、「関節の病気（リウマチ等）」が 13.7%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、「がん（悪性新生物）」、後期高齢者では「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「関節の病気（リウマチ等）」、「骨折・転倒」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「認知症（アルツハイマー病等）」は中央が 10.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「骨折・転倒」は中央が 16.9%、西部が 14.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「視覚・聴覚障害」は一般高齢者が 14.1%と要支援1・2の 7.8%に比べて多くなっています。
 - 「骨折・転倒」は要支援1・2が 26.7%と一般高齢者の 17.2%に比べて多くなっています。
 - 「高齢による衰弱」は要支援1・2が 31.9%と一般高齢者の 22.9%に比べて多くなっています。

【介護・介助が必要になった主な原因(MA)】



単位：％

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			(脳卒中 ・ 脳梗塞等)	心臓 病	がん (悪性 新生物)	(呼吸器 の病 ・ 肺炎等)	(関節 の病 ・ リウマ チ等)	(認知症 ・ アルツ ハイマ ー病等)	パー キン ソン 病	糖尿 病
全体		343	10.8	11.4	6.4	6.4	13.7	7.0	2.6	12.2
性・年齢	男性 前期高齢者	29	13.8	10.3	△ 17.2	3.4	10.3	-	3.4	13.8
	後期高齢者	103	10.7	15.5	5.8	10.7	9.7	12.6	3.9	17.5
	女性 前期高齢者	33	15.2	12.1	9.1	3.0	15.2	3.0	3.0	21.2
	後期高齢者	178	9.6	9.0	4.5	5.1	16.3	5.6	1.7	7.3
圏域	南部	73	11.0	11.0	8.2	2.7	12.3	6.8	1.4	12.3
	東部	70	14.3	12.9	4.3	7.1	7.1	4.3	2.9	15.7
	中央	77	7.8	10.4	6.5	7.8	16.9	10.4	2.6	9.1
	西部	55	9.1	12.7	7.3	10.9	16.4	7.3	3.6	14.5
	北部	68	11.8	10.3	5.9	4.4	16.2	5.9	2.9	10.3
認定該当状況	一般高齢者	227	9.3	12.8	7.0	6.6	13.2	8.4	1.3	13.7
	要支援 1・2	116	13.8	8.6	5.2	6.0	14.7	4.3	5.2	9.5

単位：％

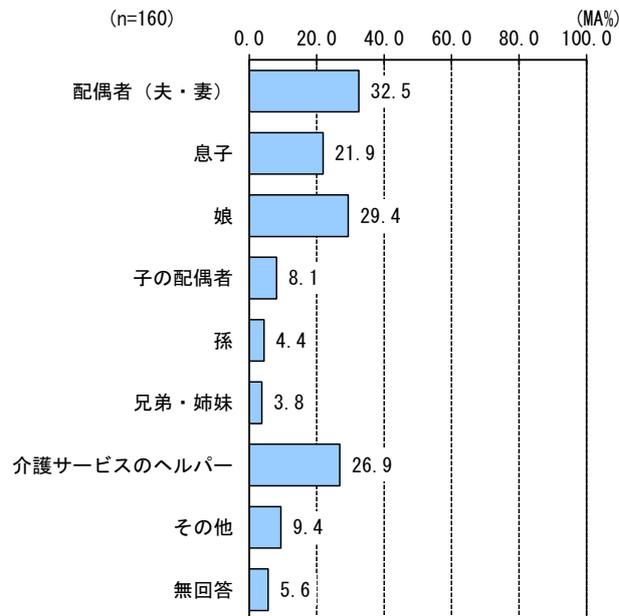
		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			腎疾 患 (透 析)	視 覚 ・ 聴 覚 障 害	骨 折 ・ 転 倒	脊 椎 損 傷	高 齢 に よ る 衰 弱	そ の 他	不 明	無 回 答
全体		343	3.2	12.0	20.4	9.0	25.9	15.7	1.5	12.5
性・年齢	男性 前期高齢者	29	-	17.2	▼ 10.3	6.9	▼ 13.8	27.6	-	6.9
	後期高齢者	103	2.9	11.7	13.6	10.7	27.2	9.7	2.9	10.7
	女性 前期高齢者	33	3.0	6.1	18.2	9.1	▼ 6.1	21.2	-	15.2
	後期高齢者	178	3.9	12.4	26.4	8.4	30.9	16.3	1.1	14.0
圏域	南部	73	1.4	6.8	23.3	11.0	27.4	17.8	-	11.0
	東部	70	4.3	14.3	25.7	8.6	22.9	14.3	1.4	11.4
	中央	77	3.9	15.6	16.9	3.9	27.3	15.6	2.6	18.2
	西部	55	1.8	9.1	14.5	14.5	20.0	20.0	1.8	10.9
	北部	68	4.4	13.2	20.6	8.8	30.9	11.8	1.5	10.3
認定該当状況	一般高齢者	227	3.5	14.1	17.2	8.4	22.9	17.6	0.9	14.5
	要支援 1・2	116	2.6	7.8	26.7	10.3	31.9	12.1	2.6	8.6

② 主な介護者

●問1.2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ 主な介護者について、「配偶者（夫・妻）」が 32.5%で最も多く、次いで「娘」が 29.4%、「介護サービスのヘルパー」が 26.9%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「配偶者（夫・妻）」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「配偶者（夫・妻）」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「介護サービスのヘルパー」は南部が 35.3%、東部が 38.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「介護サービスのヘルパー」は要支援 1・2 が 47.1%と一般高齢者の 2.7%に比べて多くなっています。

【主な介護者(MA)】



単位：%

	母数(n)	主な介護者(MA)									
		(配偶者(夫・妻))	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	
全体	160	32.5	21.9	29.4	8.1	4.4	3.8	26.9	9.4	5.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	4	△ 75.0	-	25.0	-	-	△ 25.0	-	-	
	後期高齢者	46	△ 47.8	13.0	21.7	4.3	2.2	28.3	15.2	4.3	
	女性 前期高齢者	16	△ 43.8	▼ 6.3	▼ 18.8	-	6.3	25.0	6.3	6.3	
	後期高齢者	94	▼ 21.3	29.8	35.1	11.7	5.3	4.3	27.7	7.4	6.4
圏域	南部	34	35.3	23.5	32.4	14.7	5.9	8.8	35.3	11.8	-
	東部	34	29.4	20.6	23.5	8.8	-	-	△ 38.2	11.8	5.9
	中央	36	30.6	19.4	△ 47.2	5.6	5.6	2.8	▼ 16.7	8.3	5.6
	西部	24	33.3	12.5	20.8	-	-	-	25.0	12.5	8.3
	北部	32	34.4	31.3	▼ 18.8	9.4	9.4	6.3	18.8	3.1	9.4
認定該当状況	一般高齢者	73	41.1	20.5	30.1	5.5	8.2	2.7	▼ 2.7	12.3	6.8
	要支援 1・2	87	25.3	23.0	28.7	10.3	1.1	4.6	△ 47.1	6.9	4.6

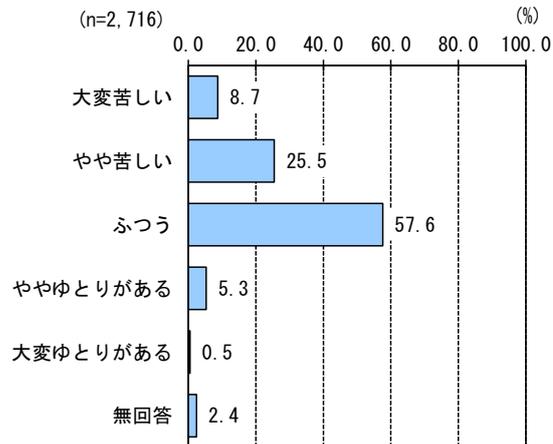
③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 経済状況について、「ふつう」が 57.6%で最も多く、次いで「やや苦しい」が 25.5%、「大変苦しい」が 8.7%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は 34.2%となっています。

【経済状況】



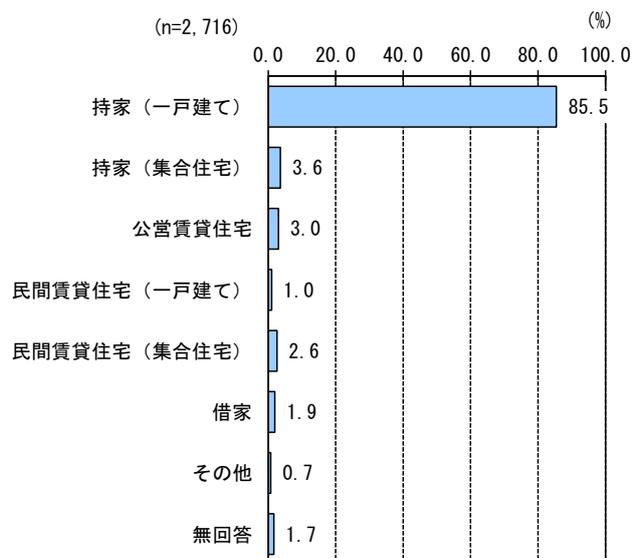
④ 住まいの状況

●問1.4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ○)

【全体】

○ 住まいについて、「持家（一戸建て）」が 85.5%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が 3.6%、「公営賃貸住宅」が 3.0%となっています。

【住まい】



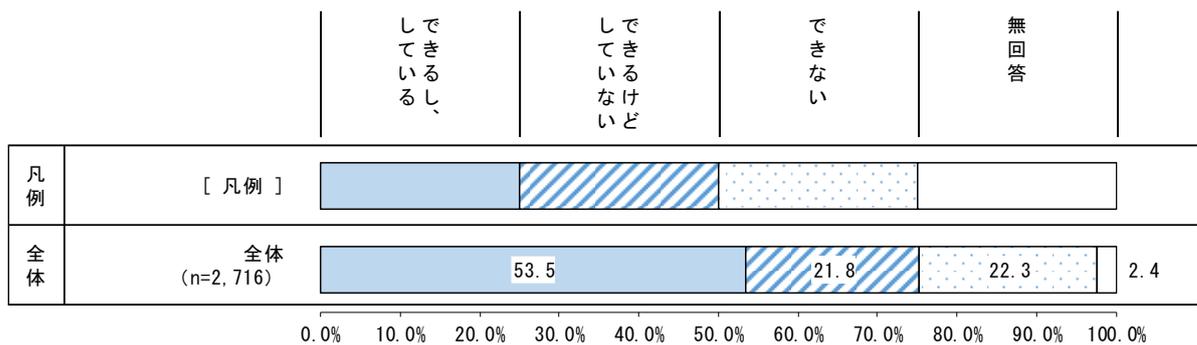
4. からだを動かすことについて

(1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が53.5%で最も多く、次いで「できない」が22.3%、「できるけどしていない」が21.8%となっています。

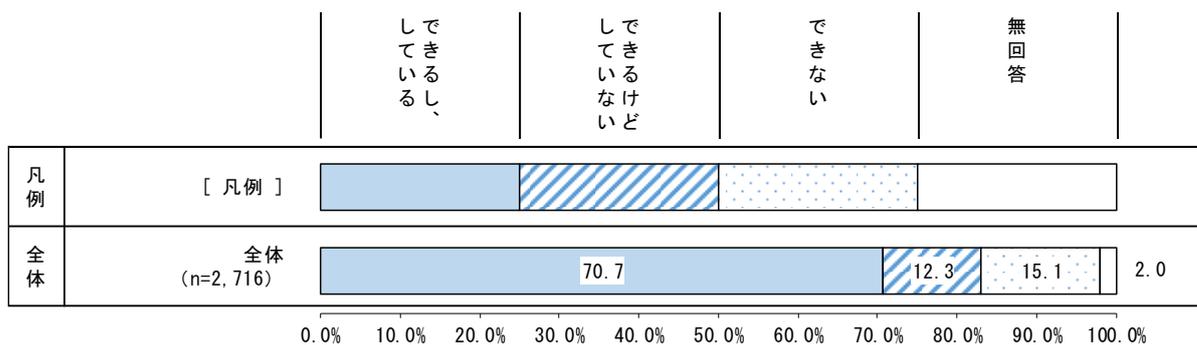
【階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか】



- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が70.7%で最も多く、次いで「できない」が15.1%、「できるけどしていない」が12.3%となっています。

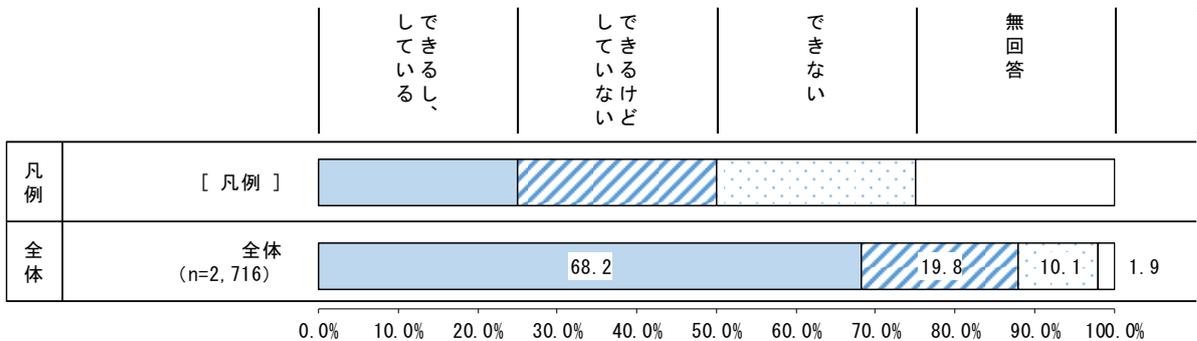
【椅子に座った状態からの立ち上がり】



●問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 15分位続けての歩行について、「できるし、している」が68.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.8%、「できない」が10.1%となっています。

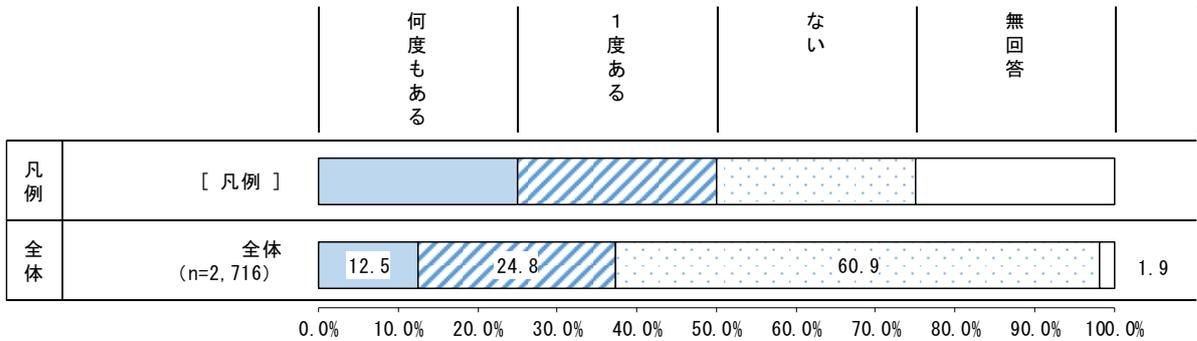
【15分位続けての歩行】



●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 転倒経験について、「ない」が60.9%で最も多く、次いで「1度ある」が24.8%、「何度もある」が12.5%となっています。

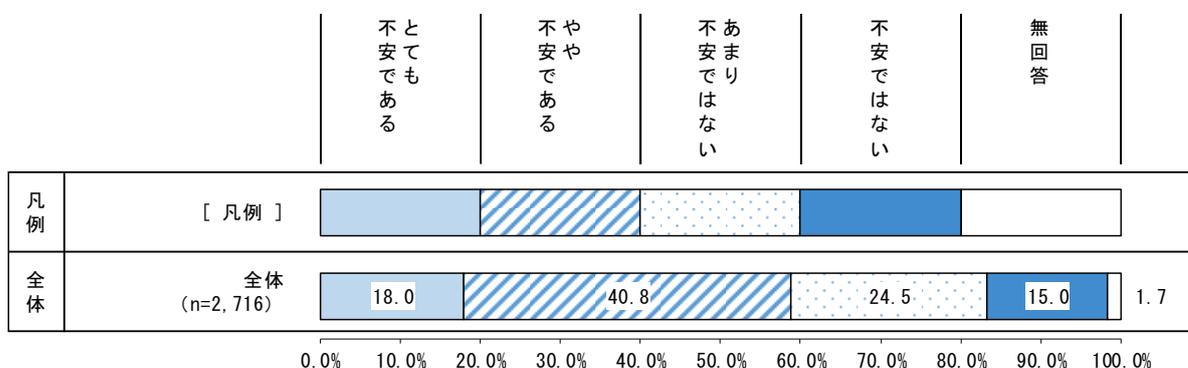
【転倒経験】



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が40.8%で最も多く、次いで「あまり不安ではない」が24.5%、「とても不安である」が18.0%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は58.7%となっています。

【転倒に対する不安】



◆運動器の機能低下リスク

●運動器の機能低下リスクの判定方法

以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
15分位続けて歩いていますか	できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／ やや不安である

【全体】
 ○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が19.6%、「非該当」が80.4%となっています。

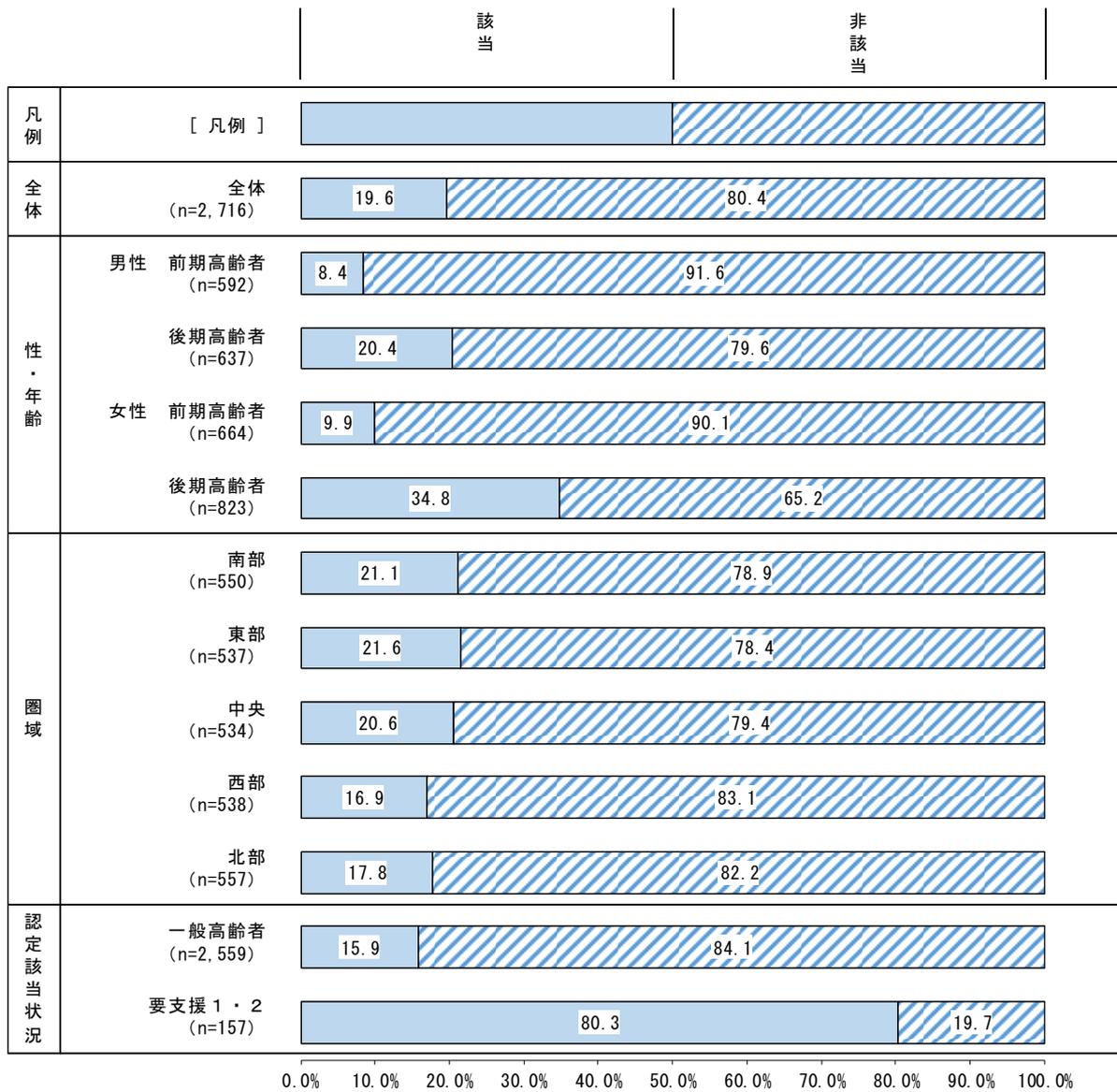
【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「該当」は西部が16.9%、北部が17.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「該当」は要支援1・2が80.3%と一般高齢者の15.9%に比べて多くなっています。

【住まい】
 ○ 「該当」は民間賃貸住宅（一戸建て）が37.0%、借家が40.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【運動器の機能低下リスク】



◆転倒リスク

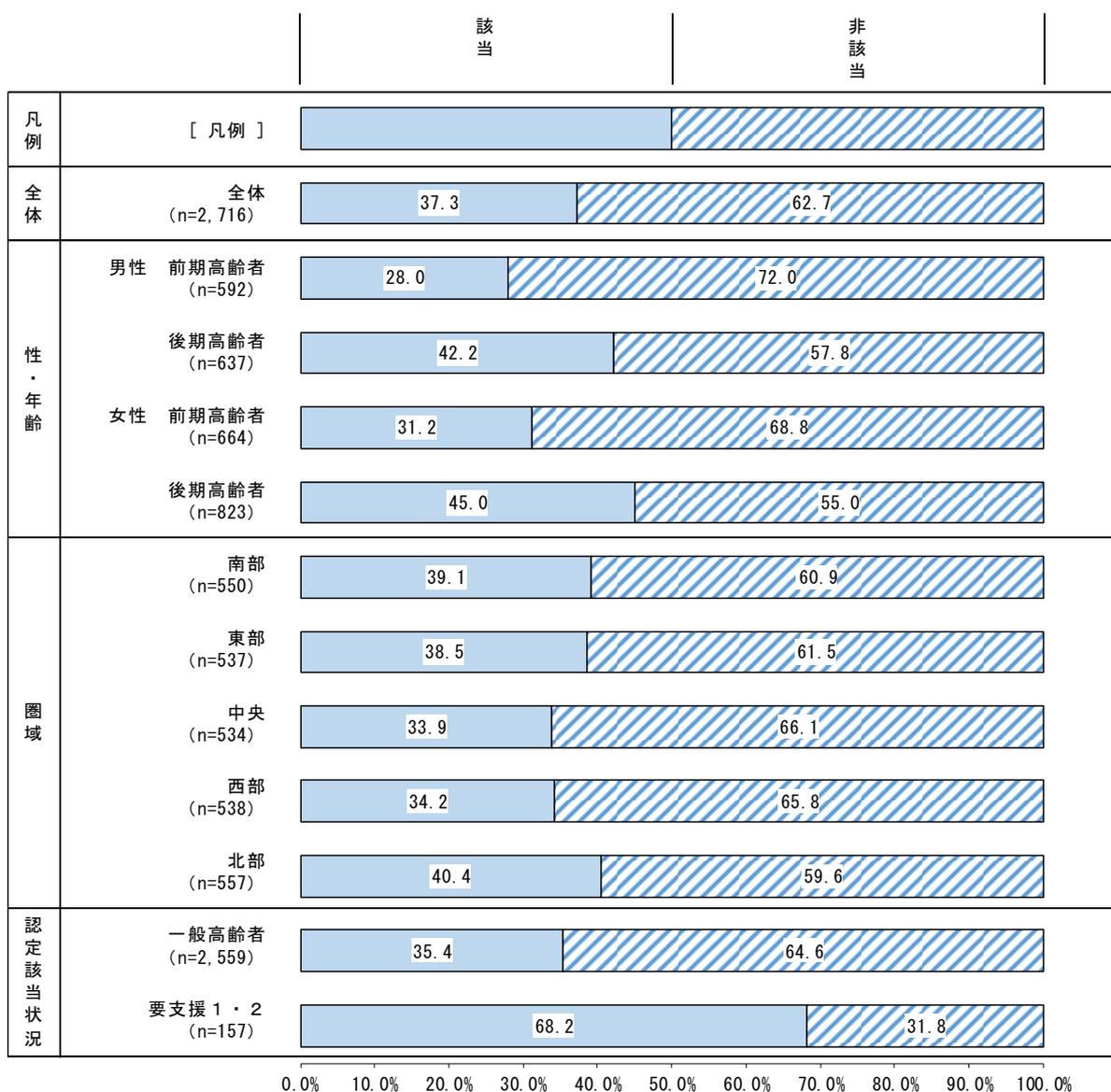
●転倒リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある

<p>【全体】 ○ 転倒リスクについて、「該当」が37.3%、「非該当」が62.7%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は中央が33.9%、西部が34.2%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が68.2%と一般高齢者の35.4%に比べて多くなっています。</p>

【転倒リスク】



(2) 外出の状況

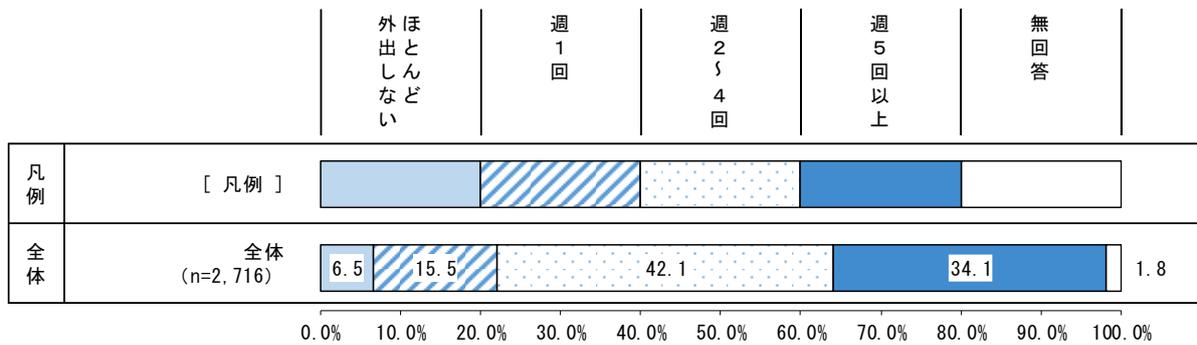
① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 外出頻度について、「週2～4回」が42.1%で最も多く、次いで「週5回以上」が34.1%、「週1回」が15.5%となっています。

【外出頻度】



◆閉じこもりのリスク

●閉じこもりのリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない／週1回

【全体】

○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が22.0%、「非該当」が78.0%となっています。

【性・年齢】

○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

【圏域】

○ 「該当」は北部が29.1%と他の区分に比べて多くなっています。

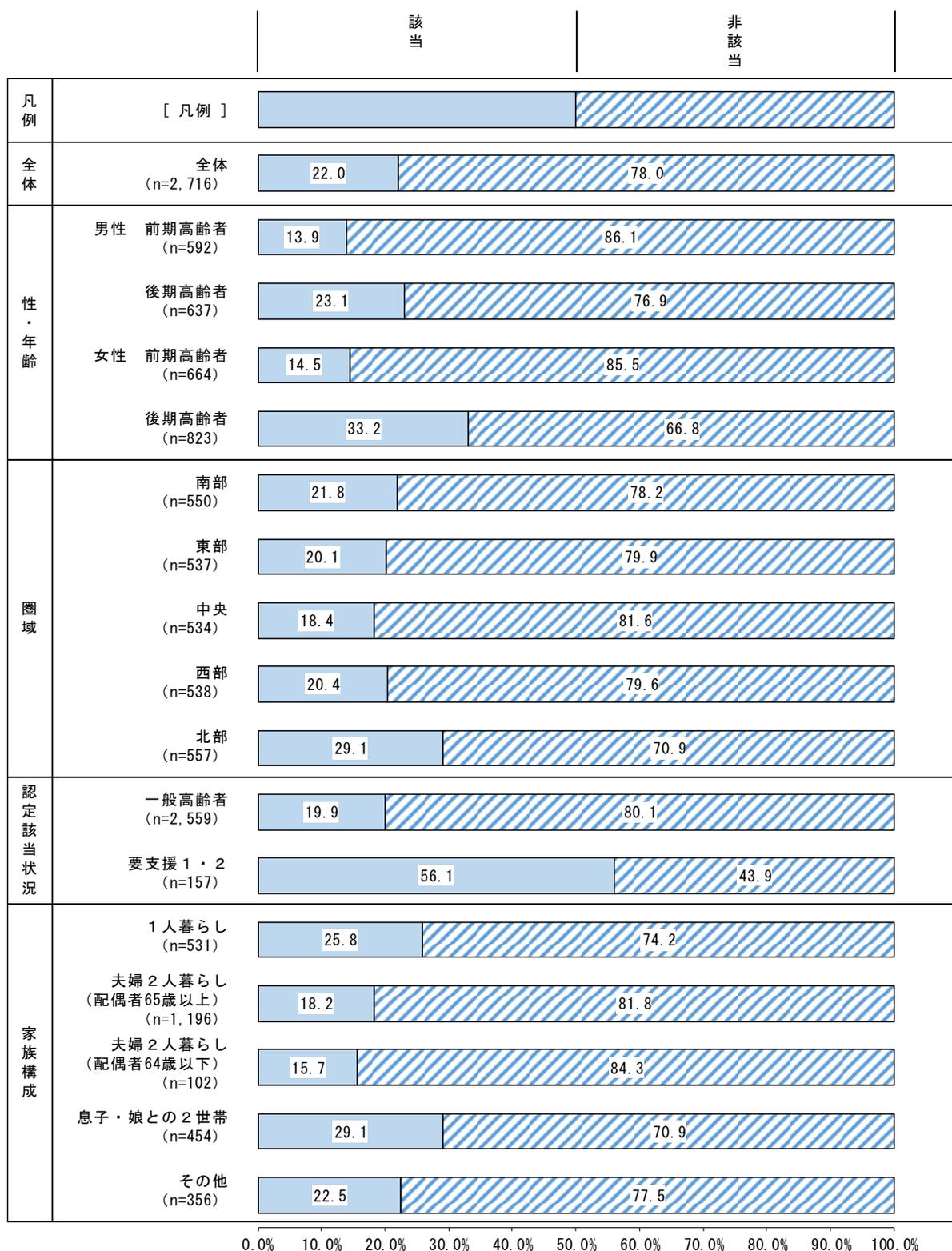
【認定該当状況】

○ 「該当」は要支援1・2が56.1%と一般高齢者の19.9%に比べて多くなっています。

【家族構成】

○ 「該当」は息子・娘との2世帯(29.1%)、1人暮らし(25.8%)に多くなっています。

【閉じこもりのリスク】



●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ○)

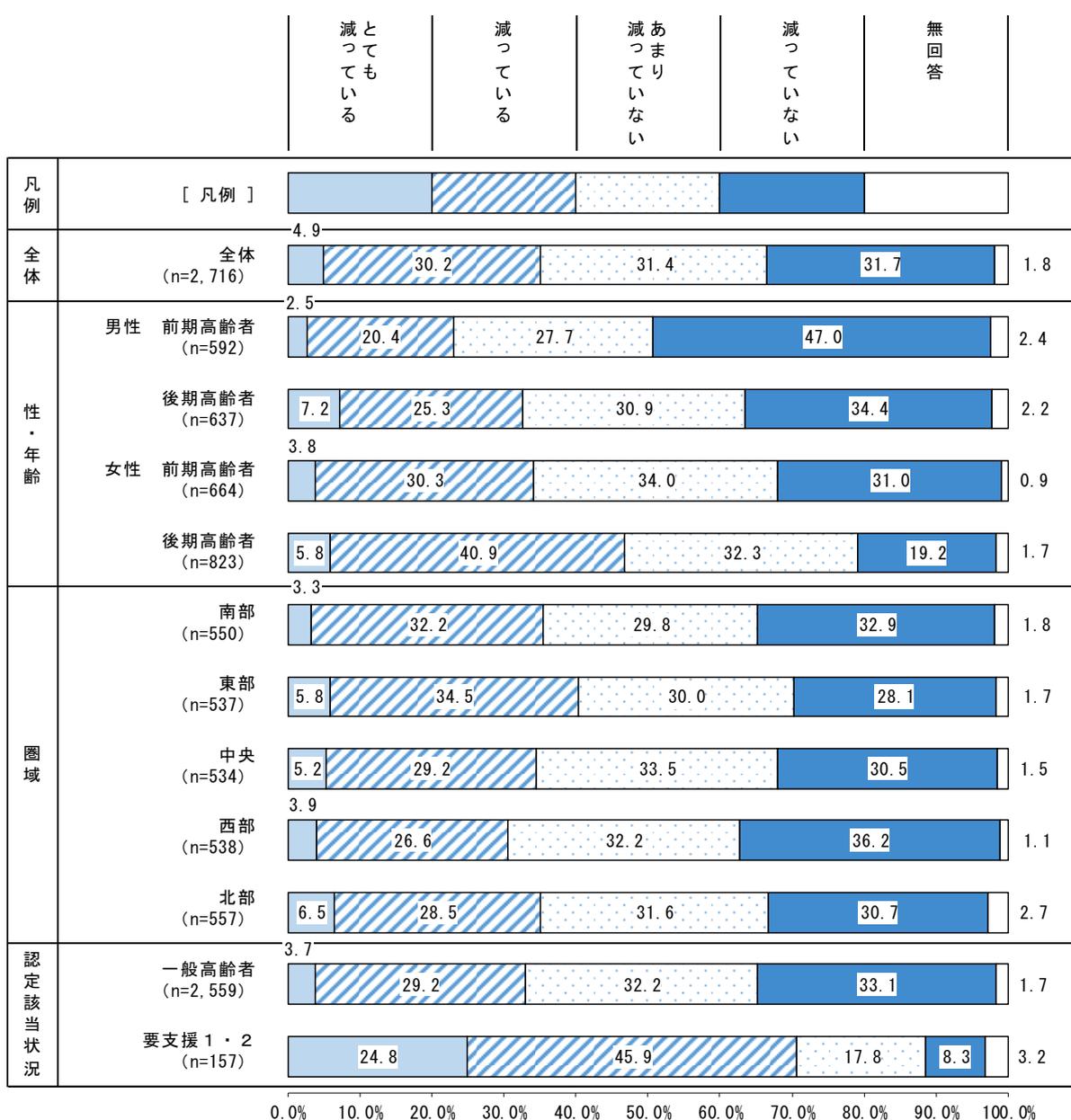
【全体】
 ○ 昨年と比べて外出の回数について、「減っていない」が31.7%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が31.4%、「減っている」が30.2%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は35.1%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“減っている方”が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“減っている方”が多くなっています。

【圏域】
 ○ “減っている方”は東部が40.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ “減っている方”は要支援1・2が70.7%と一般高齢者の32.9%に比べて多くなっています。

【昨年と比べて外出の回数】



② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ○)

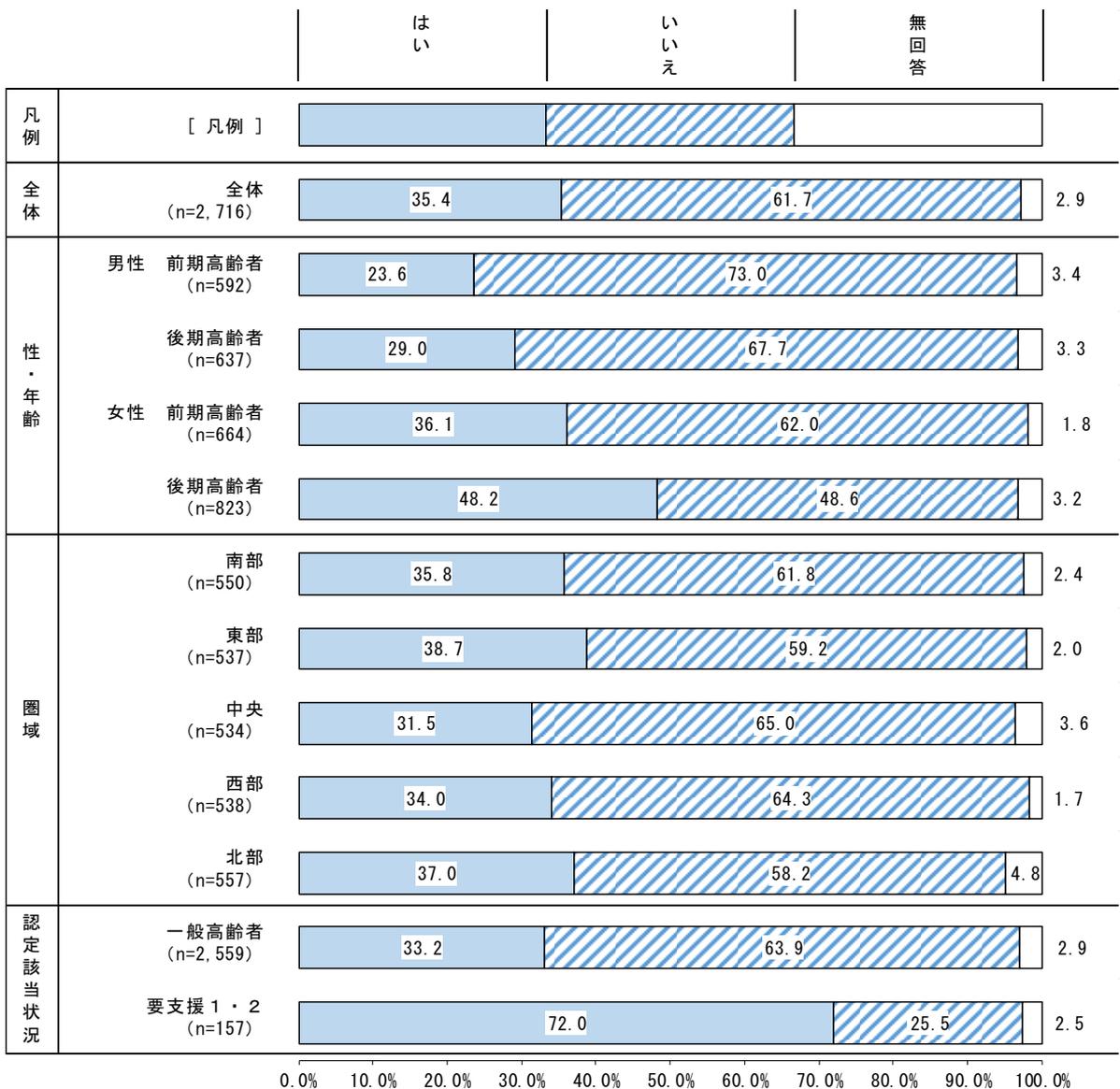
【全体】
 ○ 外出を控えているかについて、「はい」が35.4%、「いいえ」が61.7%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「はい」は中央が31.5%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「はい」は要支援1・2が72.0%と一般高齢者の33.2%に比べて多くなっています。

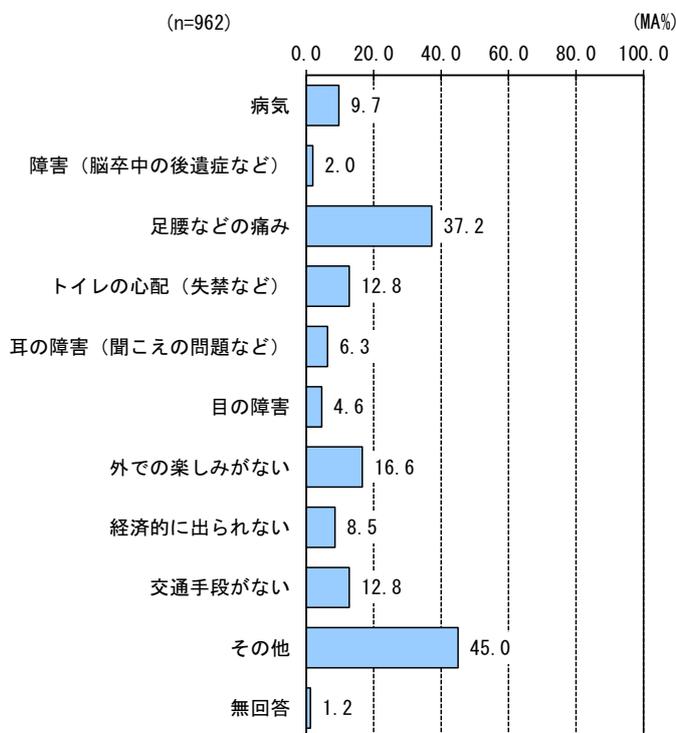
【外出を控えているか】



●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が 37.2%で最も多く、次いで「外での楽しみがない」が 16.6%、「トイレの心配（失禁など）」「交通手段がない」が 12.8%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では「経済的に出られない」、後期高齢者では「足腰などの痛み」、「トイレの心配（失禁など）」、「耳の障害（聞こえの問題など）」、「交通手段がない」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに男性では「外での楽しみがない」、「経済的に出られない」、女性では「交通手段がない」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「外での楽しみがない」は東部が 17.8%、中央が 17.9%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「経済的に出られない」は中央が 10.1%、北部が 10.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「交通手段がない」は中央が 17.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「足腰などの痛み」は要支援 1・2 が 76.1%と一般高齢者の 32.0%に比べて多くなっています。
 - 「トイレの心配（失禁など）」は要支援 1・2 が 29.2%と一般高齢者の 10.6%に比べて多くなっています。
 - 「交通手段がない」は要支援 1・2 が 30.1%と一般高齢者の 10.5%に比べて多くなっています。

【外出を控えている理由(MA)】



単位：%

		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)					目の 障害
			病 気	(障 害 後 遺 症 中 の 等)	痛 足 腰 な ど の	(ト イ レ の 心 配 な ど)	(耳 の 障 害 の 問 題 な ど)	
全体		962	9.7	2.0	37.2	12.8	6.3	4.6
性・年齢	男性 前期高齢者	140	10.7	2.1	▼19.3	6.4	2.1	5.0
	後期高齢者	185	10.8	3.8	43.2	21.6	10.3	7.0
	女性 前期高齢者	240	7.9	-	▼19.6	7.9	2.1	1.3
	後期高齢者	397	9.8	2.3	△51.4	13.9	8.6	5.3
圏域	南部	197	9.1	2.5	37.6	9.1	4.1	5.1
	東部	208	11.5	1.9	38.9	12.0	5.3	3.4
	中央	168	7.1	1.2	42.9	16.7	8.9	5.4
	西部	183	9.8	2.2	32.2	14.2	6.6	4.4
	北部	206	10.2	1.9	35.0	12.6	7.3	4.9
認定該当状況	一般高齢者	849	9.1	1.1	32.0	10.6	5.7	3.8
	要支援1・2	113	14.2	8.8	△76.1	△29.2	11.5	10.6

単位：%

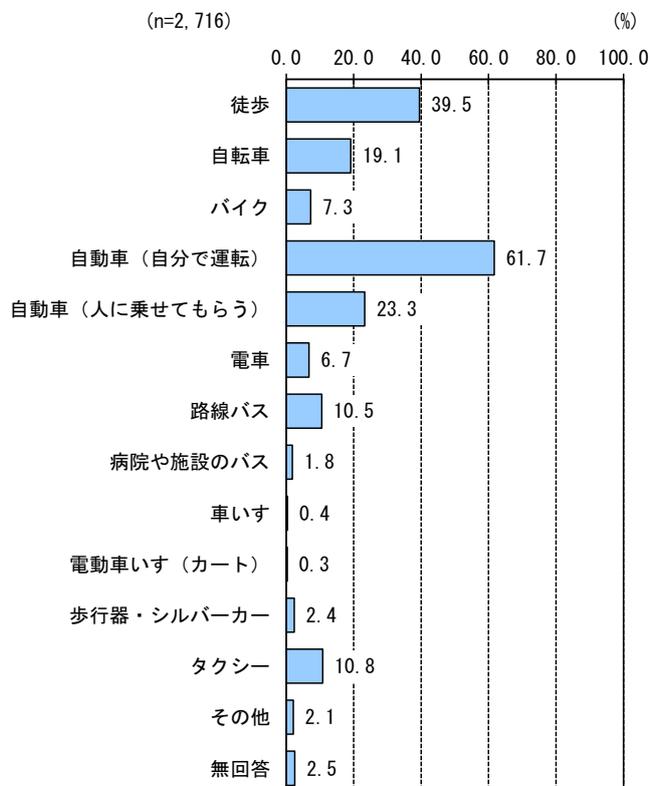
		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)				
			楽 外 し で み の が な い	出 経 ら 済 れ 的 な に い	な 交 い 通 手 段 が	そ の 他	無 回 答
全体		962	16.6	8.5	12.8	45.0	1.2
性・年齢	男性 前期高齢者	140	20.7	14.3	▼2.1	57.1	-
	後期高齢者	185	22.2	9.7	15.1	32.4	-
	女性 前期高齢者	240	15.0	9.6	6.7	66.3	0.4
	後期高齢者	397	13.6	5.3	19.1	33.8	2.8
圏域	南部	197	16.2	7.6	9.1	45.2	1.0
	東部	208	17.8	6.7	12.0	42.3	1.9
	中央	168	17.9	10.1	17.3	41.1	1.8
	西部	183	16.4	8.2	13.7	50.8	0.5
	北部	206	15.0	10.2	12.6	45.6	1.0
認定該当状況	一般高齢者	849	16.6	8.1	10.5	49.7	1.3
	要支援1・2	113	16.8	11.5	△30.1	9.7	0.9

③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が 61.7%で最も多く、次いで「徒歩」が 39.5%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 23.3%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では「徒歩」、「自動車（自分で運転）」、女性では「自動車（人に乗せてもらう）」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では「自動車（自分で運転）」、後期高齢者では「自動車（人に乗せてもらう）」、「路線バス」、「タクシー」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「徒歩」は北部が 23.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「自転車」は東部が 31.5%、中央が 32.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「自動車（自分で運転）」は西部が 72.3%、北部が 75.9%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「自動車（人に乗せてもらう）」は中央が 27.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」が 64.4%で最も多く、次いで「徒歩」が 40.3%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 21.8%となっています。
 - 要支援1・2では、「自動車（人に乗せてもらう）」が 46.5%で最も多く、次いで「タクシー」が 39.5%、「徒歩」が 26.8%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】



単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	(自動車 で 運転)	(自動車 に乗せて もらう)	電車	路線バス
全体		2,716	39.5	19.1	7.3	61.7	23.3	6.7	10.5
性・年齢	男性 前期高齢者	592	41.9	20.4	11.3	△ 84.6	▼ 8.6	7.4	5.1
	後期高齢者	637	43.3	20.6	7.2	△ 72.2	14.0	6.0	10.5
	女性 前期高齢者	664	36.3	21.1	5.7	70.3	28.3	7.4	7.1
	後期高齢者	823	37.4	15.6	5.6	▼ 30.0	△ 36.9	6.3	17.3
圏域	南部	550	39.5	14.2	7.5	58.0	24.0	8.2	15.8
	東部	537	△ 50.3	△ 31.5	9.9	▼ 48.4	23.1	7.8	11.2
	中央	534	△ 50.4	△ 32.4	9.2	53.2	27.3	4.5	13.7
	西部	538	34.6	13.9	7.4	△ 72.3	20.8	11.0	7.2
	北部	557	▼ 23.5	▼ 4.5	2.5	△ 75.9	21.2	2.3	4.8
認定該当状況	一般高齢者	2,559	40.3	20.2	7.6	64.4	21.8	6.9	10.3
	要支援1・2	157	▼ 26.8	▼ 1.9	1.9	▼ 16.6	△ 46.5	4.5	14.6

単位：％

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			施設 の バス	車 い す	電 動 車 い す (カ ー ト)	歩 行 器 ・ シル バー カ ー	タ ク シ ー	そ の 他	無 回 答
全体		2,716	1.8	0.4	0.3	2.4	10.8	2.1	2.5
性・年齢	男性 前期高齢者	592	0.5	-	0.2	-	3.7	0.7	2.9
	後期高齢者	637	1.4	0.3	0.5	0.6	10.0	1.3	2.5
	女性 前期高齢者	664	0.6	0.2	-	1.1	3.5	1.4	2.1
	後期高齢者	823	4.0	0.9	0.5	6.4	△ 22.4	4.4	2.7
圏域	南部	550	2.0	0.9	-	2.2	8.9	2.5	2.2
	東部	537	2.0	-	-	2.0	13.4	1.7	3.0
	中央	534	1.9	0.4	0.2	3.2	16.9	1.9	2.4
	西部	538	1.1	0.2	0.7	1.7	9.9	2.2	1.7
	北部	557	2.0	0.4	0.5	2.7	5.2	2.2	3.4
認定該当状況	一般高齢者	2,559	1.2	0.2	0.2	1.3	9.0	1.8	2.5
	要支援1・2	157	11.5	3.8	2.5	△ 19.7	△ 39.5	7.6	2.5

5. 食べることについて

(1) 口腔

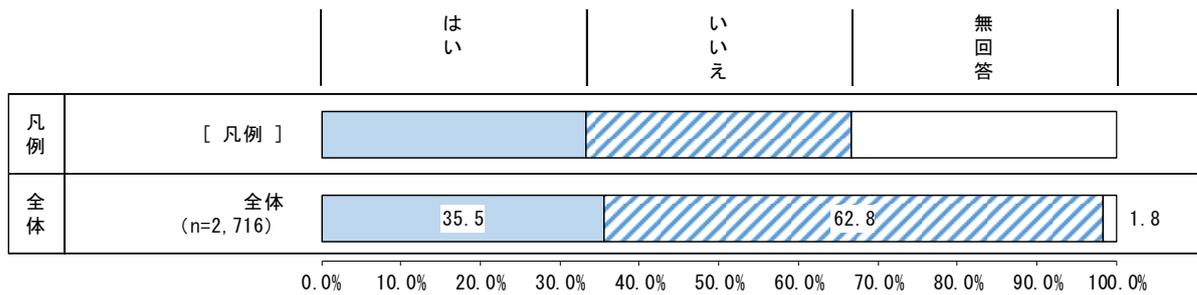
① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ○)

【全体】

- 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が35.5%、「いいえ」が62.8%となっています。

【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか】

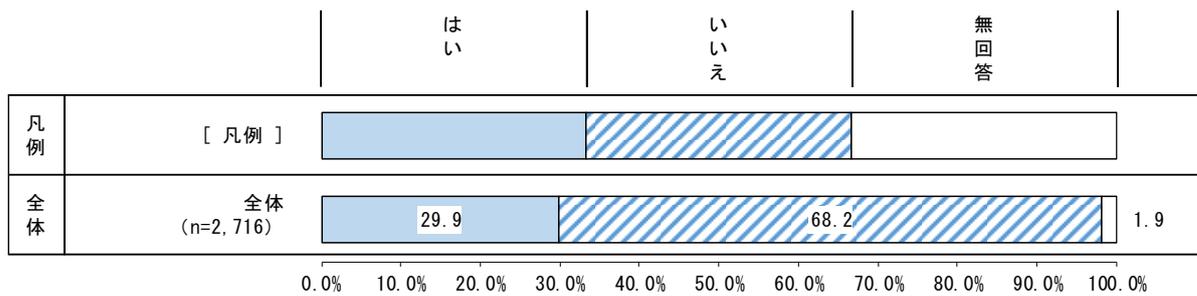


- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ○)

【全体】

- お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が29.9%、「いいえ」が68.2%となっています。

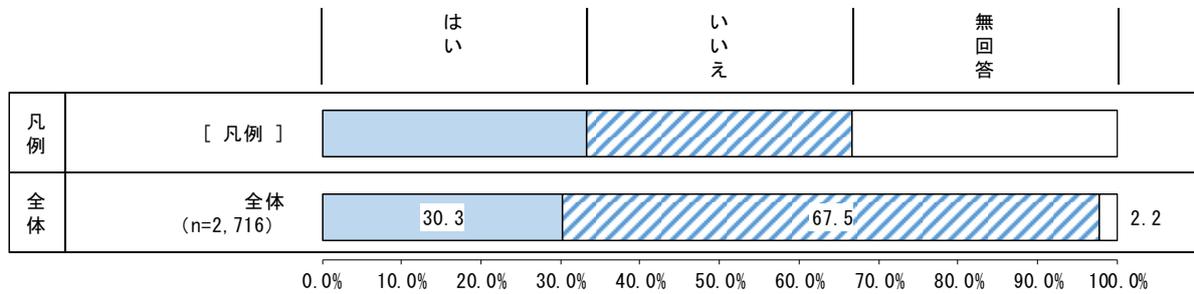
【お茶や汁物等でむせることがあるか】



●問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 口の渇きが気になるかについて、「はい」が 30.3%、「いいえ」が 67.5%となっています。

【口の渇きが気になるか】



◆口腔機能の低下リスク

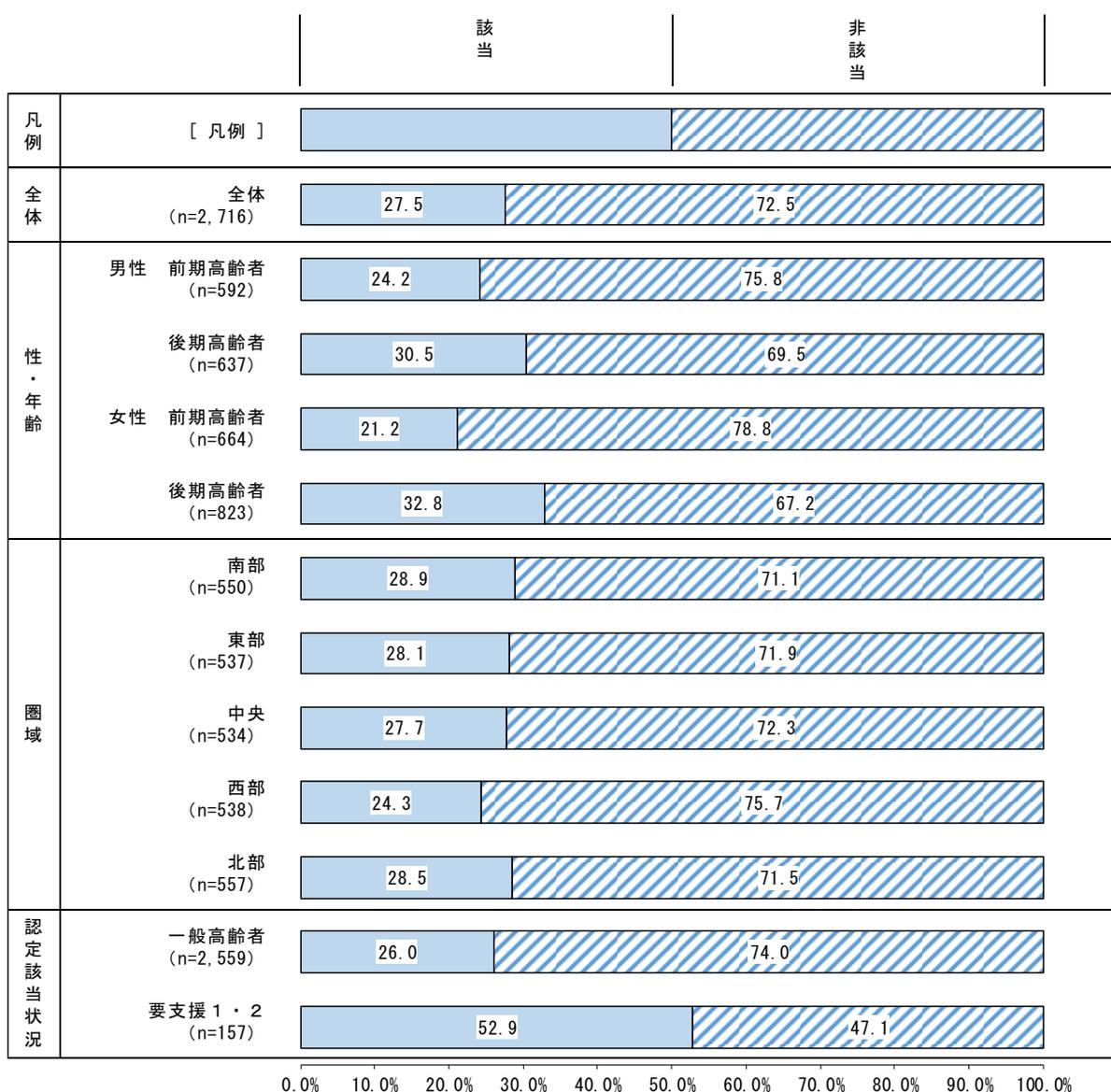
●口腔機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
【咀嚼機能低下】半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
【嚥下機能低下】お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
【肺炎発症リスク】口の渇きが気になりますか	はい

<p>【全体】 ○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が 27.5%、「非該当」が 72.5%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は西部が 24.3%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が 52.9%と一般高齢者の 26.0%に比べて多くなっています。</p>
--

【口腔機能の低下リスク】



② 歯の状況

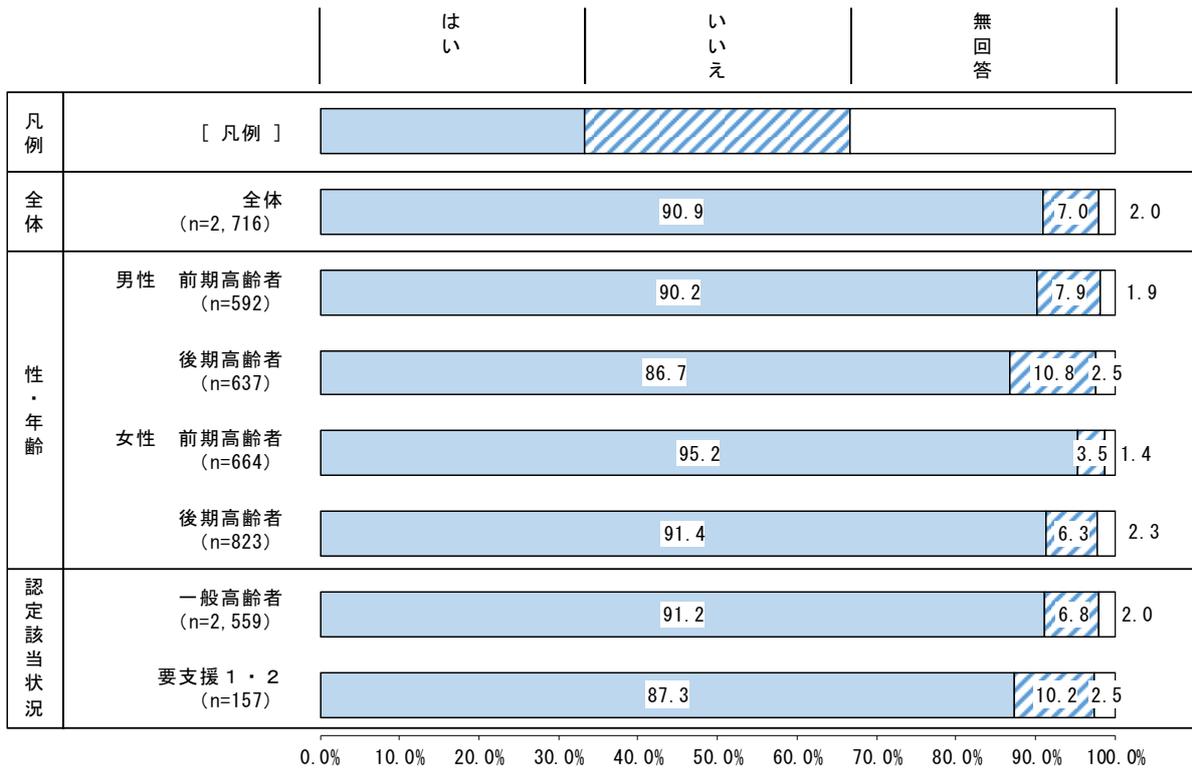
●問3.5 歯磨き（人にやってもら場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ○）

【全体】
 ○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が90.9%、「いいえ」が7.0%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「いいえ」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 一般高齢者では、「はい」が91.2%、「いいえ」が6.8%となっています。
 ○ 要支援1・2では、「はい」が87.3%、「いいえ」が10.2%となっています。

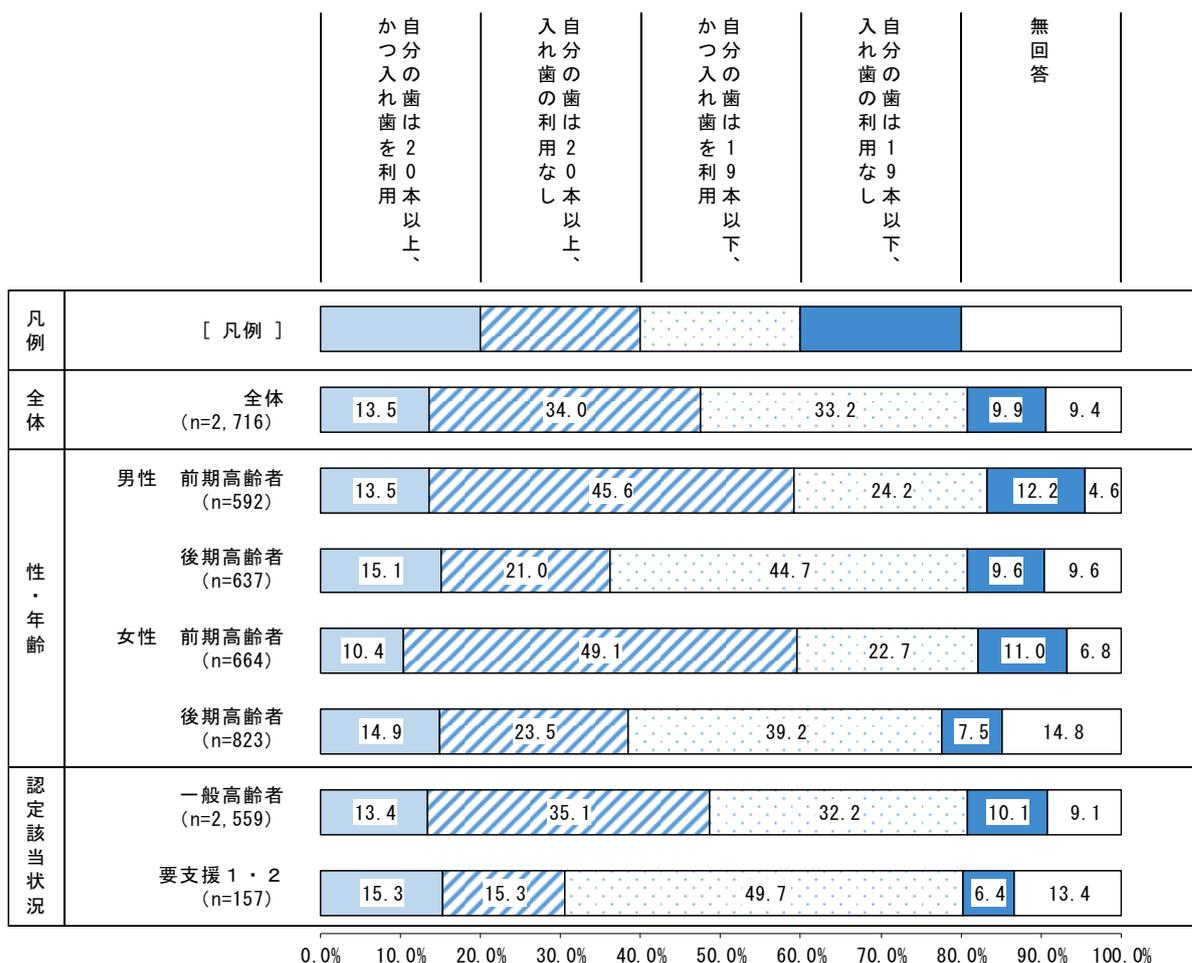
【歯磨きを毎日しているか】



●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ○)

- 【全体】**
 ○ 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 34.0%で最も多く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 33.2%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.5%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は要支援 1・2 が 49.7%と一般高齢者の 32.2%に比べて多くなっています。

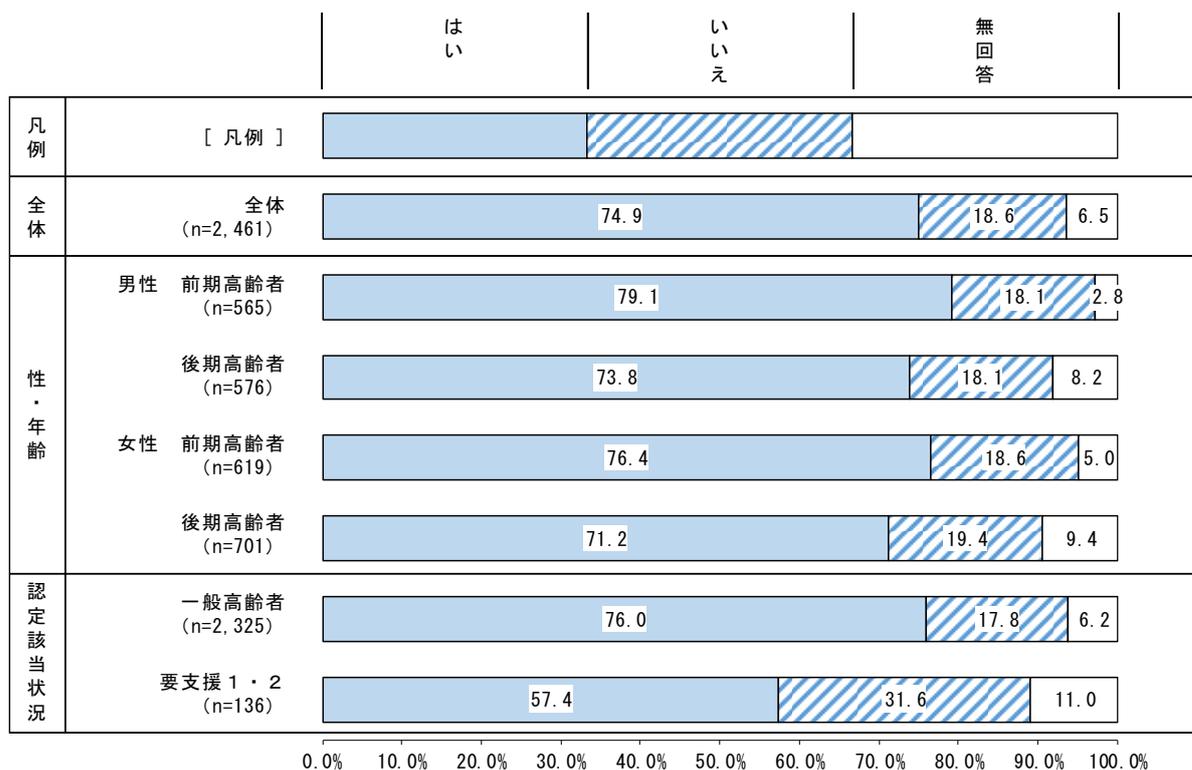
【歯の数と入れ歯の利用状況】



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が74.9%、「いいえ」が18.6%となっています。
【性・年齢】
 ○ 「いいえ」は女性 後期高齢者が19.4%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
 ○ 「いいえ」は要支援1・2が31.6%と一般高齢者の17.8%に比べて多くなっています。

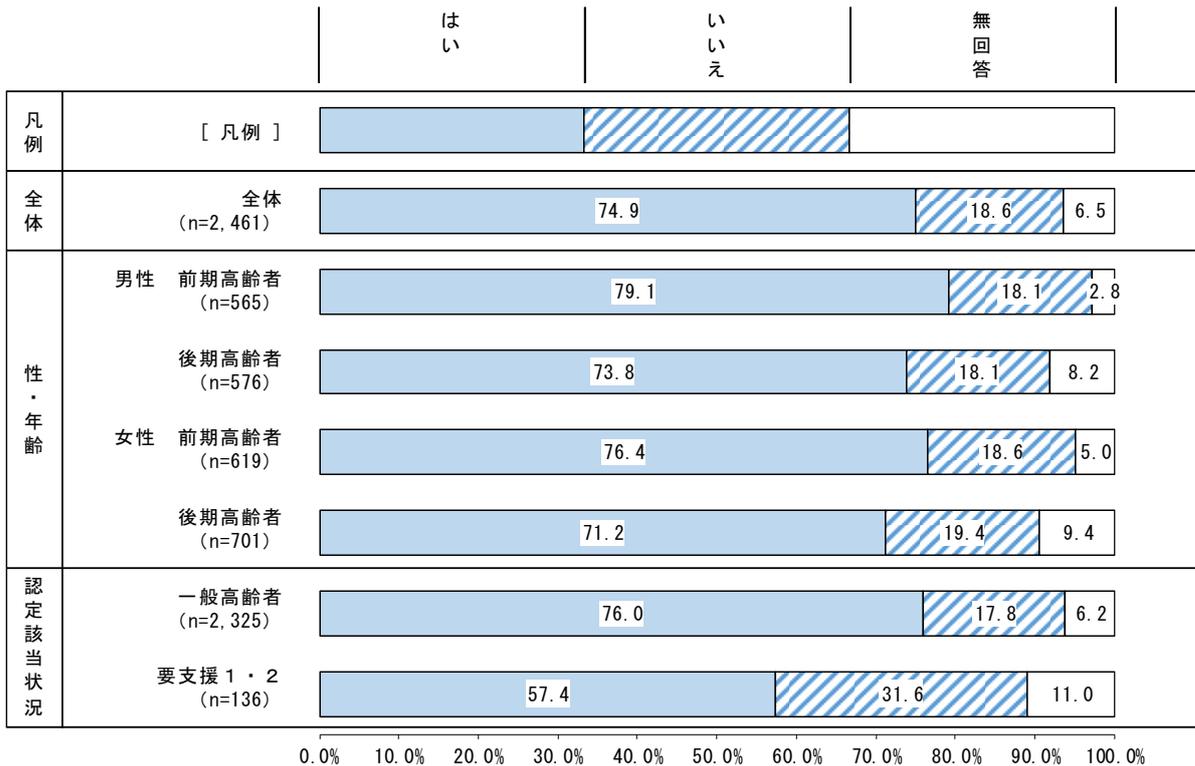
【噛み合わせは良いか】



●問3.6-2 毎日、入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ○)

- 【全体】**
 ○ 毎日入れ歯の手入れをしているかについて、「はい」が86.6%、「いいえ」が5.6%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「いいえ」が多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 一般高齢者では、「はい」が86.2%、「いいえ」が5.7%となっています。
 ○ 要支援1・2では、「はい」が91.2%、「いいえ」が3.9%となっています。

【毎日入れ歯の手入れをしているか】



(2) 栄養

① BMI・体重減少の状況

◆栄養改善のリスク

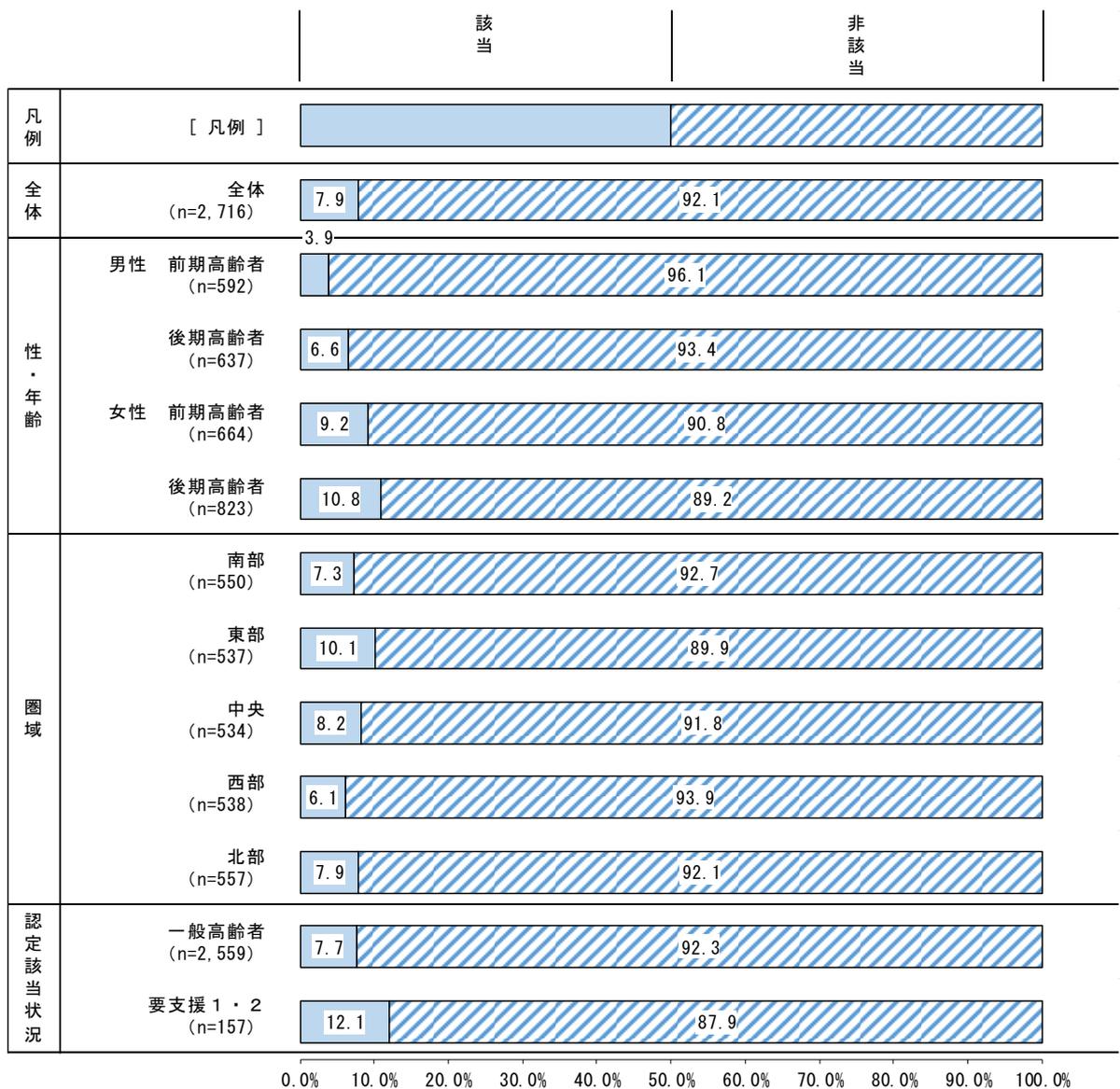
●栄養改善のリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI (体重 (kg) ÷身長 (m) ²)	18.5未満

<p>【全体】 ○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が7.9%、「非該当」が92.1%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は東部が10.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は一般高齢者が7.7%、要支援1・2が12.1%となっています。</p>

【栄養改善のリスク】

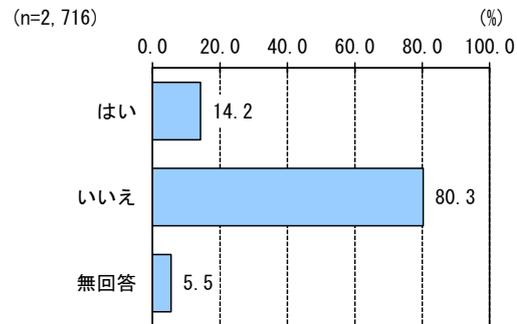


●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ○)

【全体】

- 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が14.2%、「いいえ」が80.3%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】



◆低栄養のリスク

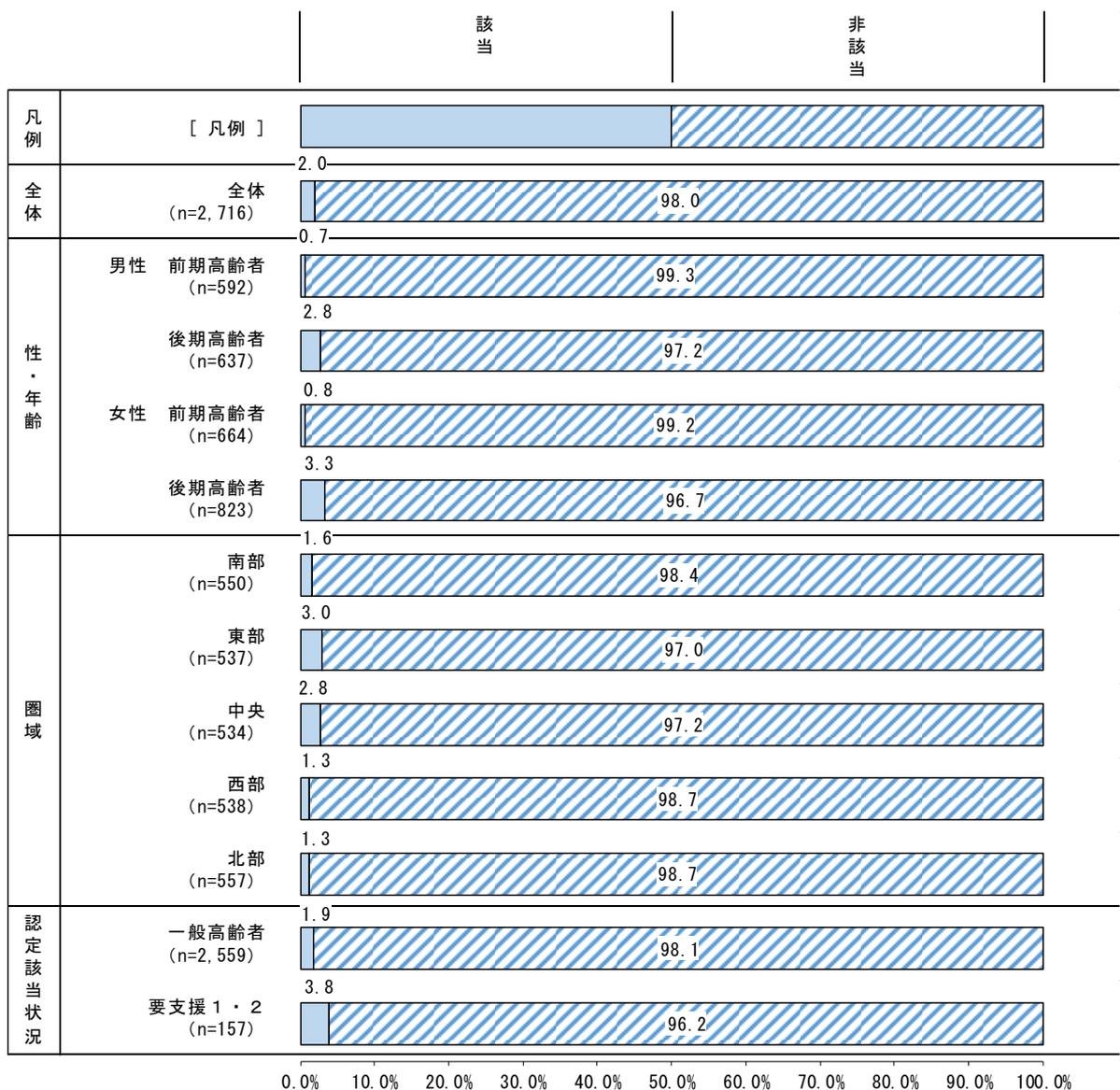
●低栄養のリスクの判定

以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI (体重 (kg) ÷身長 (m) ²)	18.5未満
6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	はい

<p>【全体】</p> <p>○ 低栄養のリスクについて、「該当」が2.0%、「非該当」が98.0%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 「該当」は男性 前期高齢者が0.7%、女性 前期高齢者が0.8%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「該当」は東部が3.0%、中央が2.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が1.9%、要支援1・2が3.8%となっています。</p>
--

【低栄養のリスク】

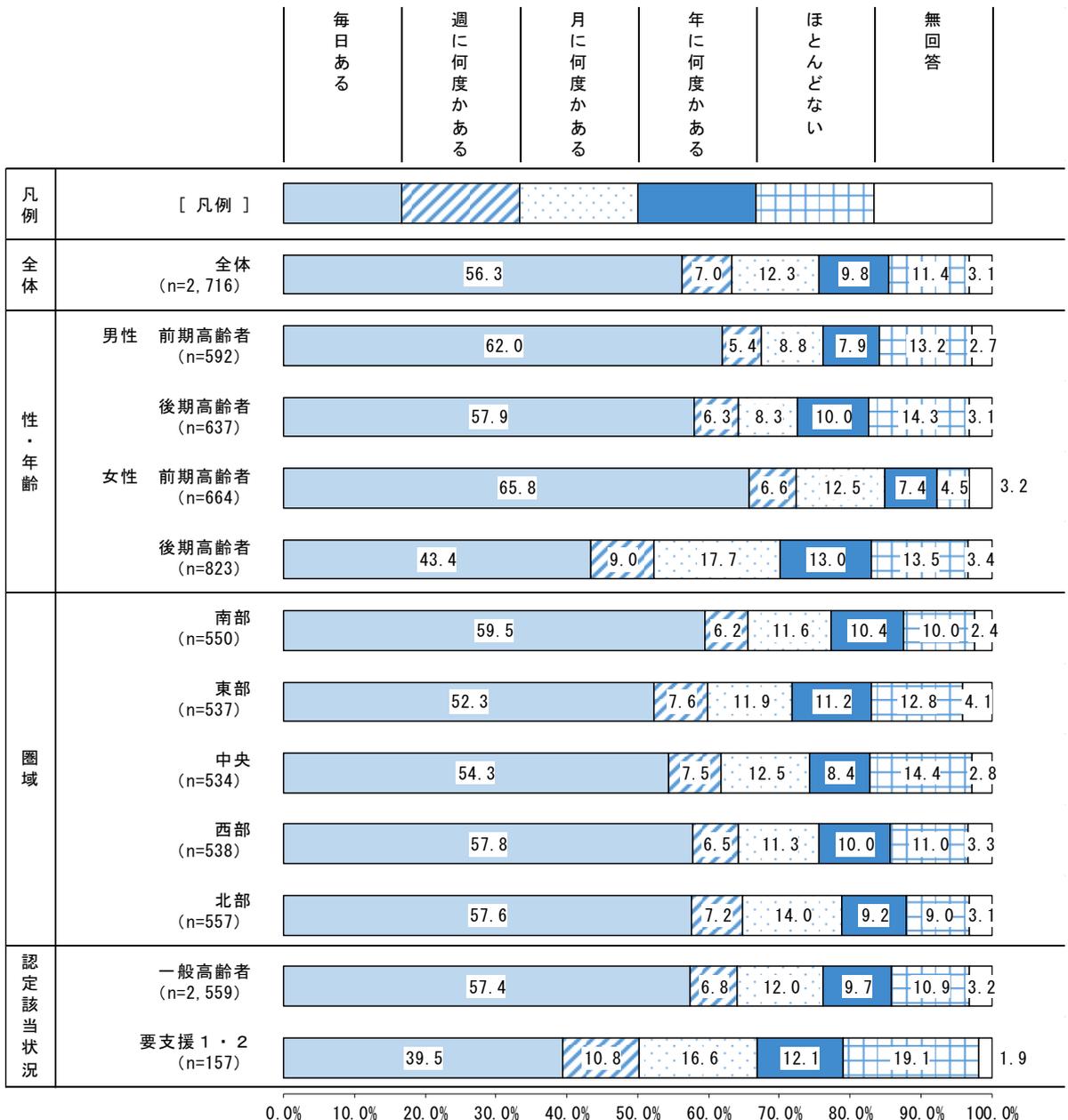


② 孤食の状況

●問3.8 どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 共食の有無について、「毎日ある」が 56.3%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 12.3%、「ほとんどない」が 11.4%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 21.2%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「毎日ある」が多くなっています。
【圏域】
○ 「ほとんどない」は東部が 12.8%、中央が 14.4%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「ほとんどない」は要支援1・2が 19.1%と一般高齢者の 10.9%に比べて多くなっています。

【共食の有無】



6. 毎日の生活について

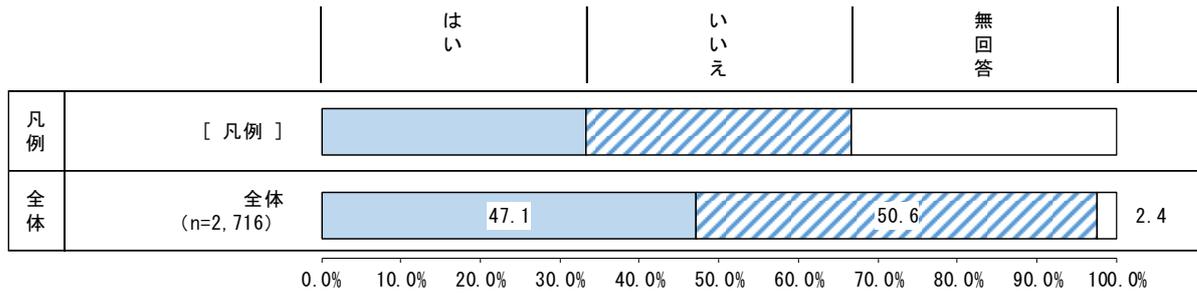
(1) 物忘れ

●問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が47.1%、「いいえ」が50.6%となっています。

【物忘れが多いと感じるか】



◆認知機能の低下リスク

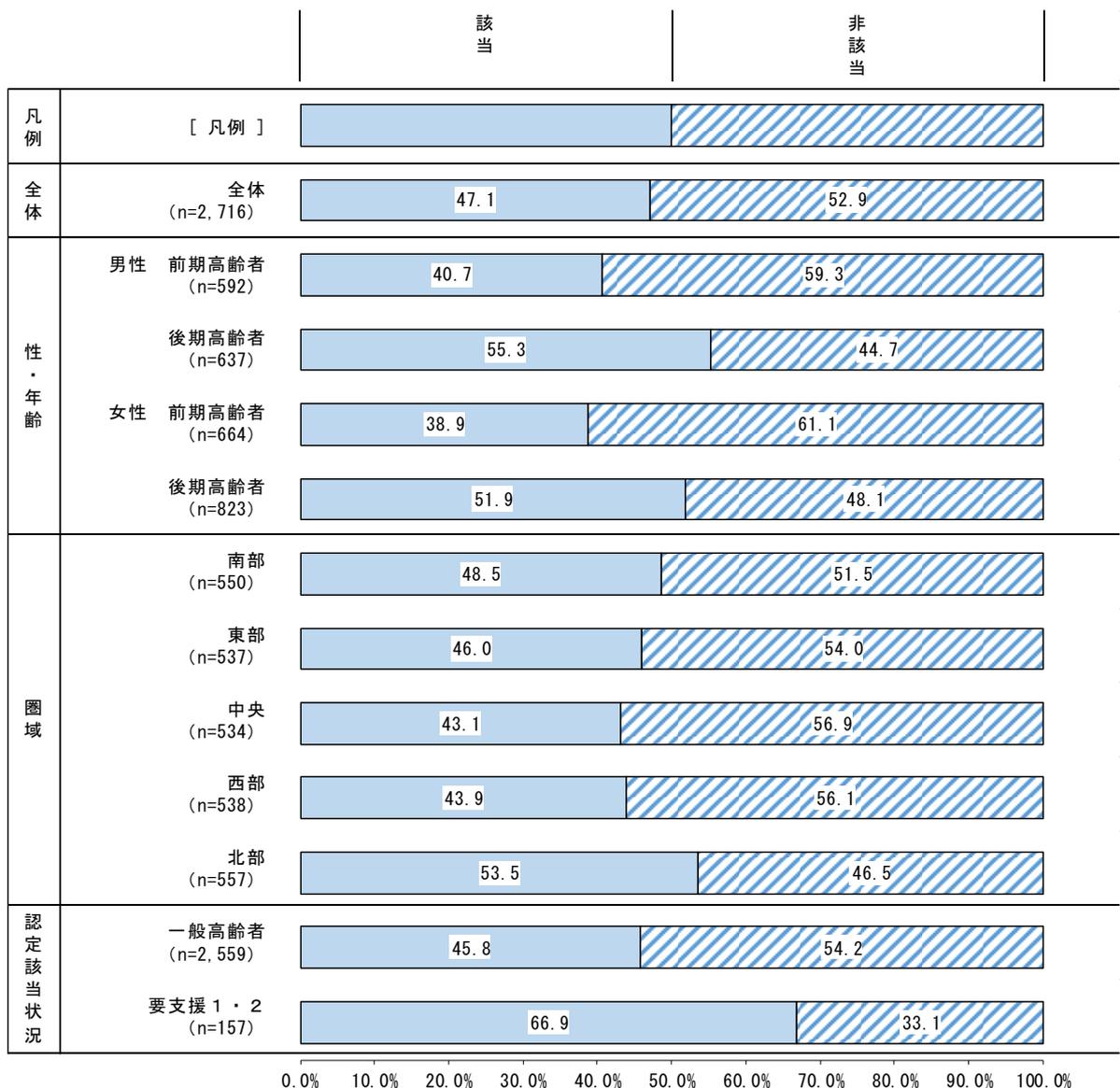
●認知機能の低下リスクの判定

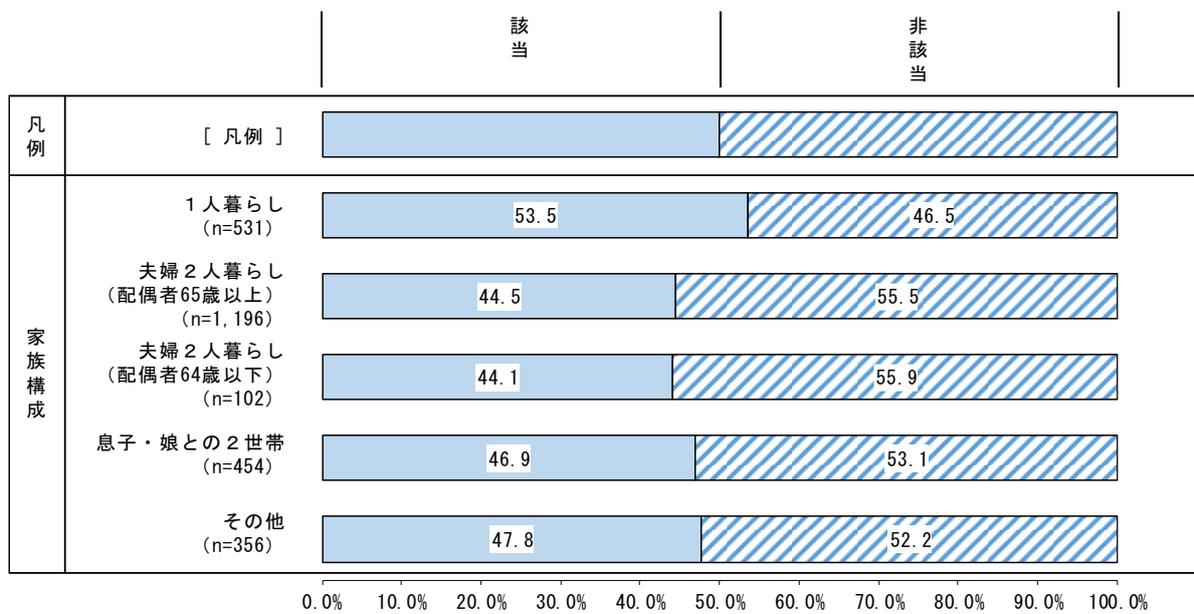
以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

<p>【全体】 ○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が 47.1%、「非該当」が 52.9%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は北部が 53.5%</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援 1・2 が 66.9%と一般高齢者の 45.8%に比べて多くなっています。</p> <p>【家族構成】 ○ 「該当」は 1 人暮らしが 53.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【認知機能の低下リスク】

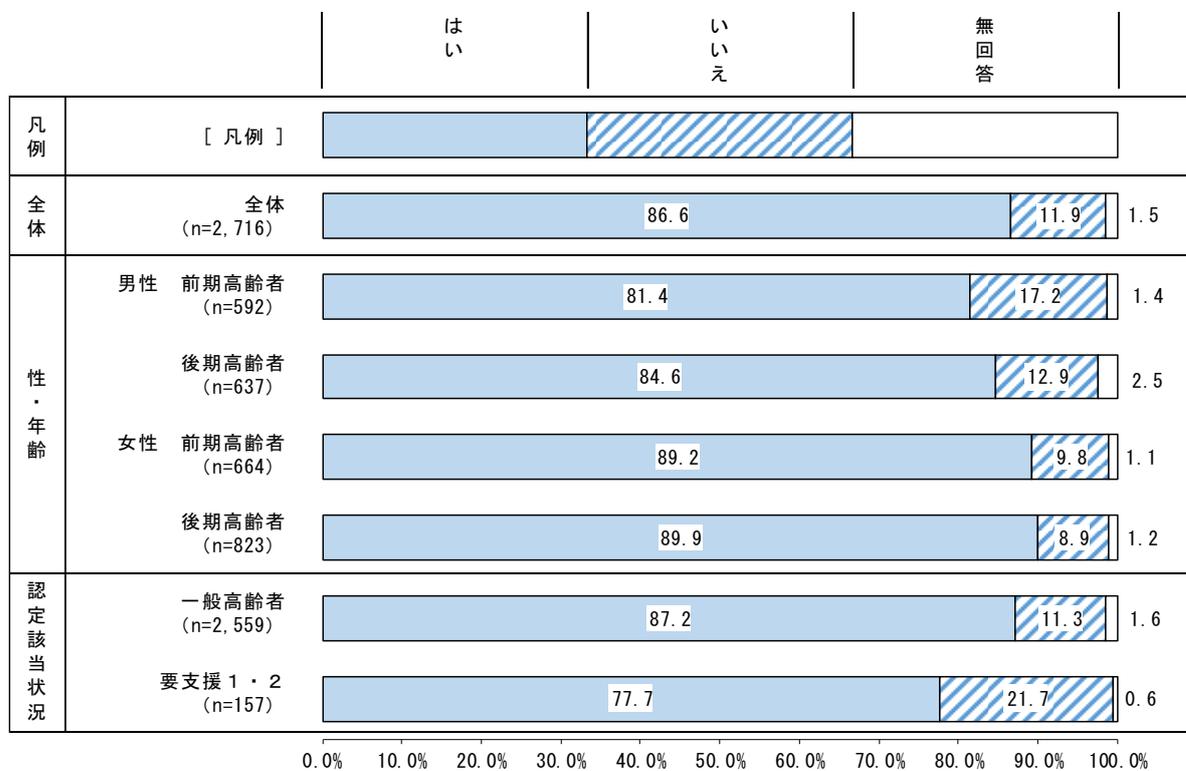




●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が86.6%、「いいえ」が11.9%となっています。

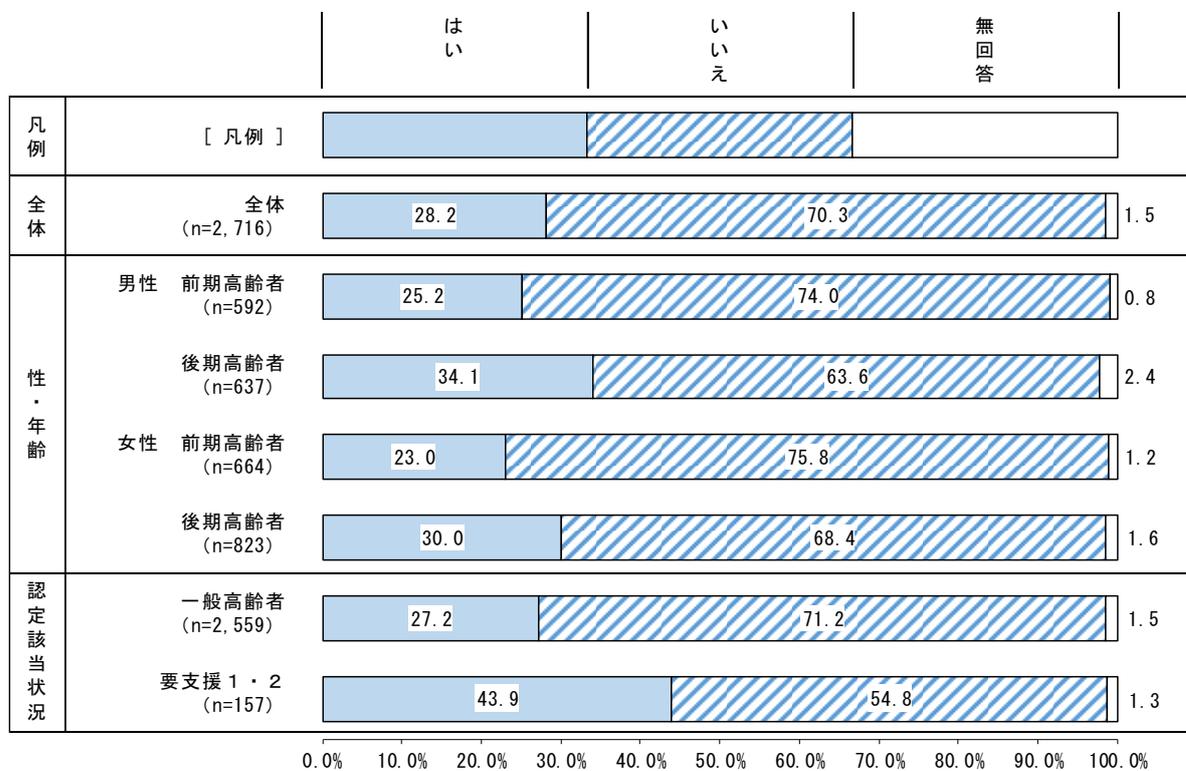
【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が 28.2%、「いいえ」が 70.3%となっています。

【今日が何月何日か、わからない時があるか】

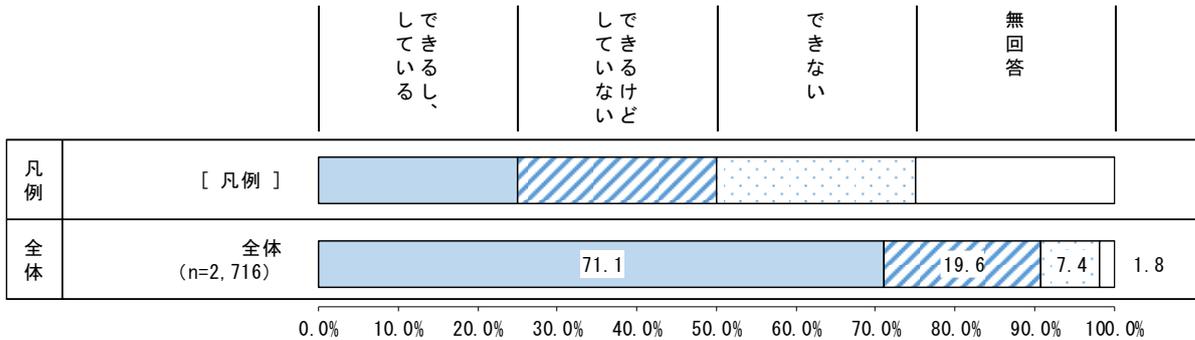


(2) 手段的自立度 (IADL) の状況

●問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)。(1つだけ○)

【全体】
 ○ バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が71.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.6%、「できない」が7.4%となっています。

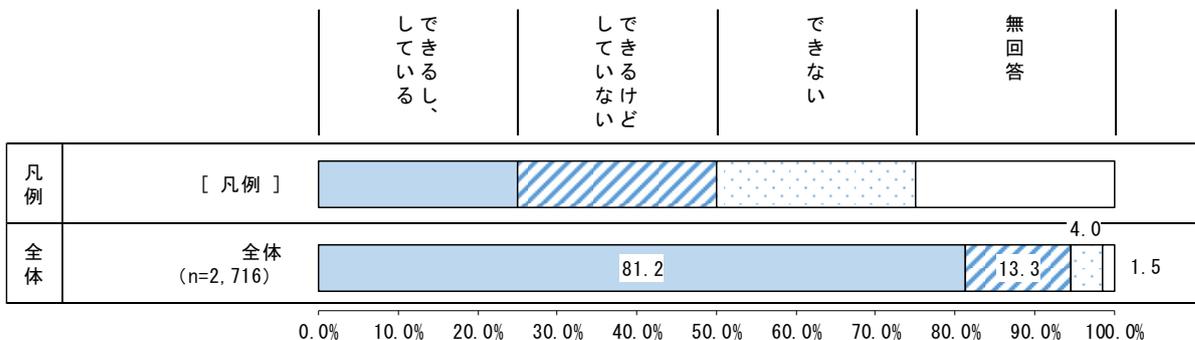
【バスや電車を使った1人での外出】



●問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 食品・日用品の買物について、「できるし、している」が81.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が4.0%となっています。

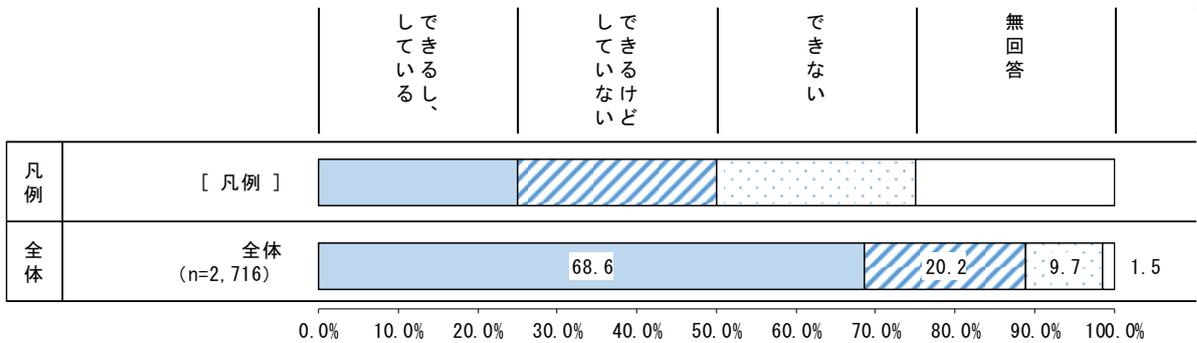
【食品・日用品の買物】



●問4.6 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 食事の用意について、「できるし、している」が 68.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 20.2%、「できない」が 9.7%となっています。

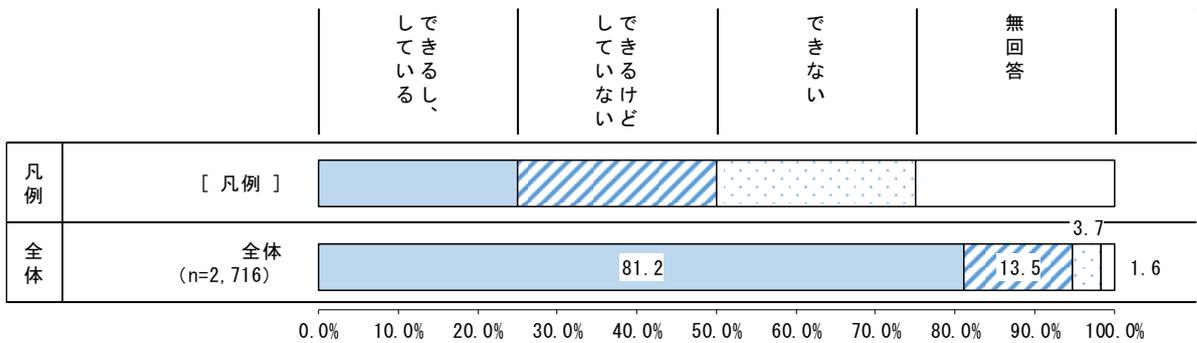
【食事の用意】



●問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 請求書の支払いについて、「できるし、している」が 81.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 13.5%、「できない」が 3.7%となっています。

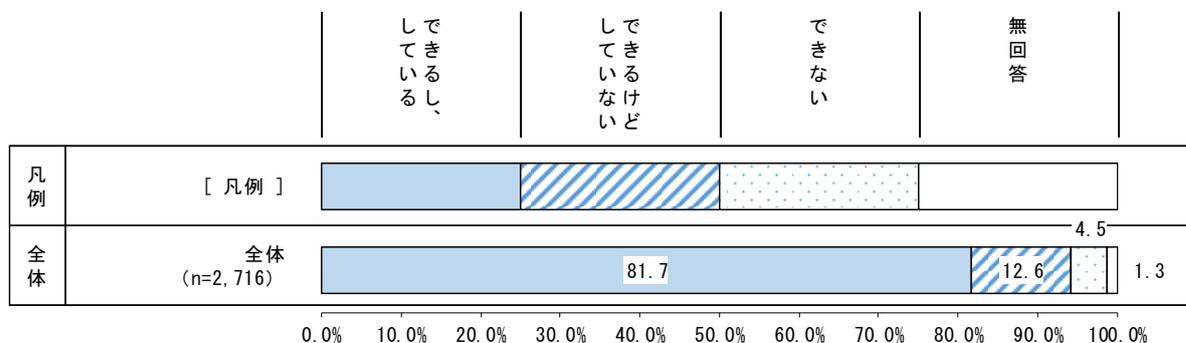
【請求書の支払い】



●問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が 81.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.6%、「できない」が 4.5%となっています。

【預貯金の出し入れ】



◆ 手段的自立度 (IADL) の判定

●手段的自立度 (IADL) の判定

以下の設問を 5 点満点で判定し、5 点を「高い」、4 点を「やや低い」、3 点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
バスや電車で一人で外出していますか (自家用車でも可)	できるし、している / できるけどしていない	1 点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している / できるけどしていない	1 点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している / できるけどしていない	1 点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している / できるけどしていない	1 点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している / できるけどしていない	1 点

※手段的自立度 (IADL) とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

【全体】
 ○ 手段的自立度 (IADL) について、「5 点 (高い)」が 82.4%で最も多く、次いで「4 点 (やや低い)」が 8.9%、「3 点以下 (低い)」が 6.1%となっています。

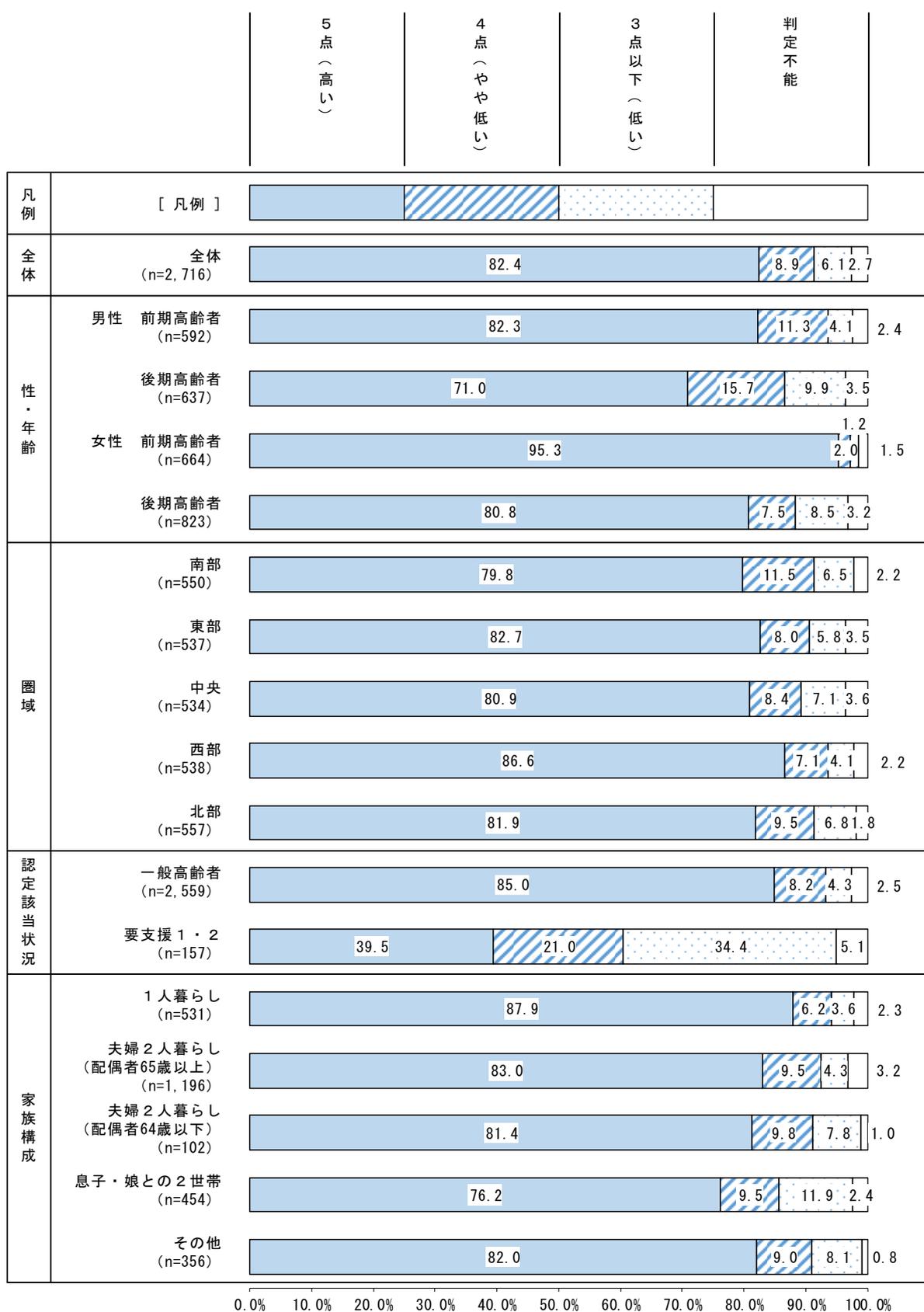
【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では「3 点以下 (低い)」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「3 点以下 (低い)」は西部が 4.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「3 点以下 (低い)」は要支援 1・2 が 34.4%と一般高齢者の 4.3%に比べて多くなっています。

【家族構成】
 ○ 「3 点以下 (低い)」は息子・娘との 2 世帯が 11.9%他の区分に比べて少なくなっています。

【手段的自立度 (IADL)】

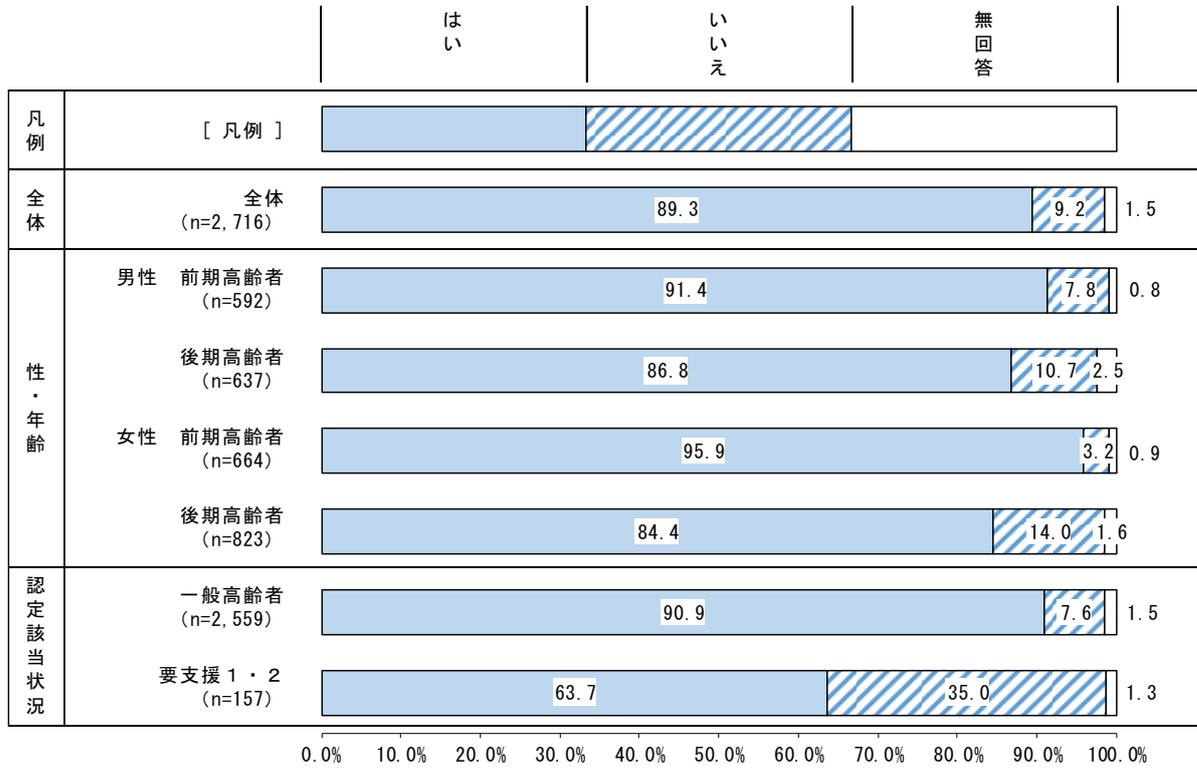


(3) 社会との関わり

●問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ○）

【全体】
 ○ 年金などの書類が書けるかについて、「はい」が 89.3%、「いいえ」が 9.2%となっています。

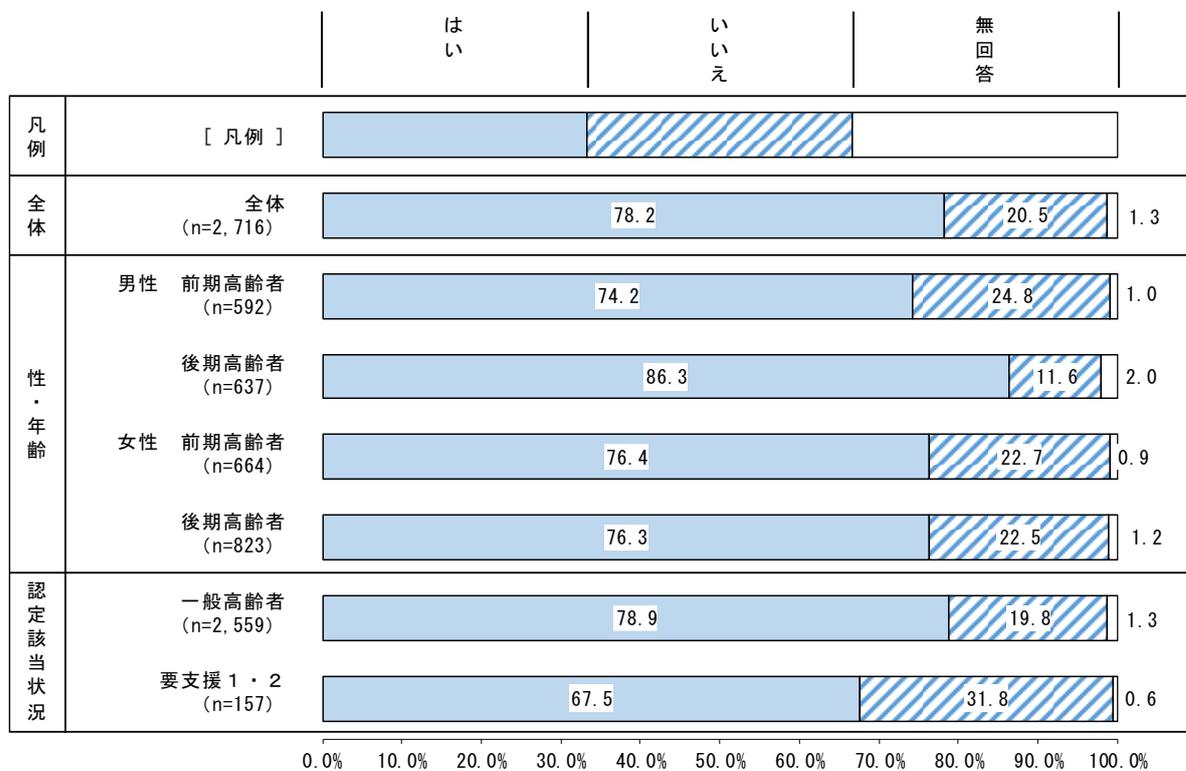
【年金などの書類が書けるか】



●問4.10 新聞を読んでいますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 新聞を読んでいるかについて、「はい」が78.2%、「いいえ」が20.5%となっています。

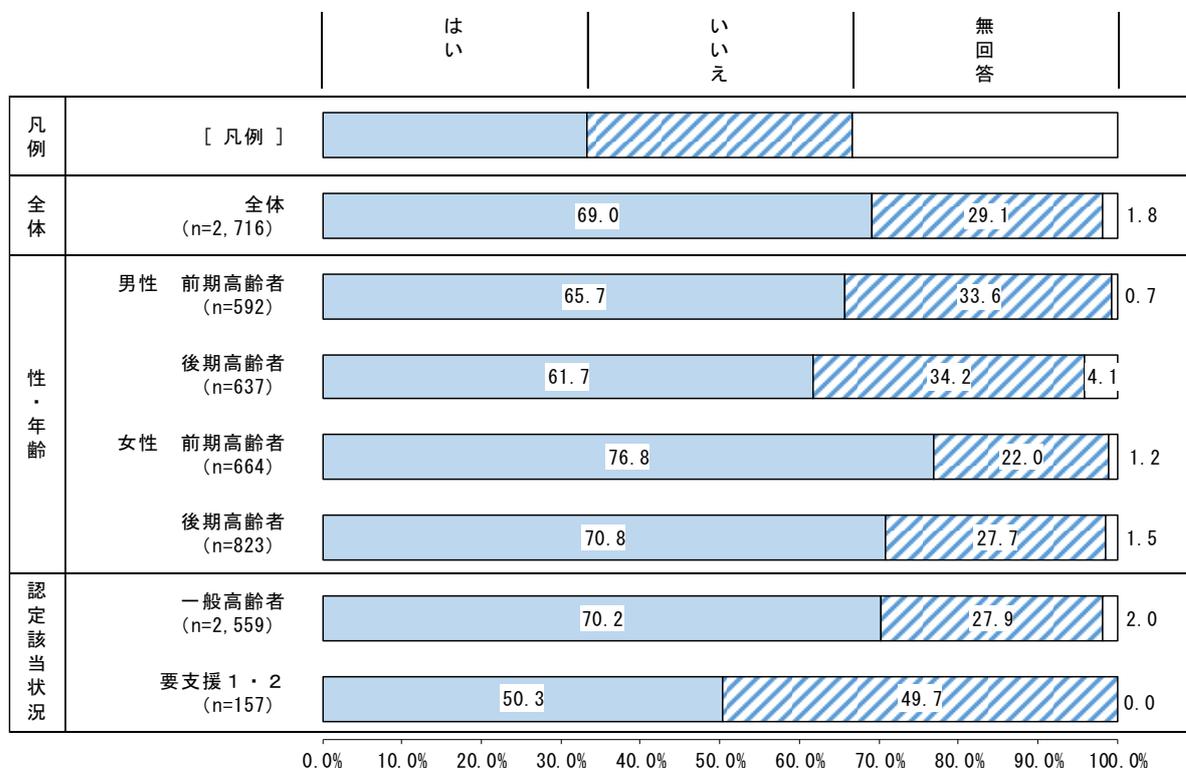
【新聞を読んでいるか】



●問4.11 本や雑誌を読んでいますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が69.0%、「いいえ」が29.1%となっています。

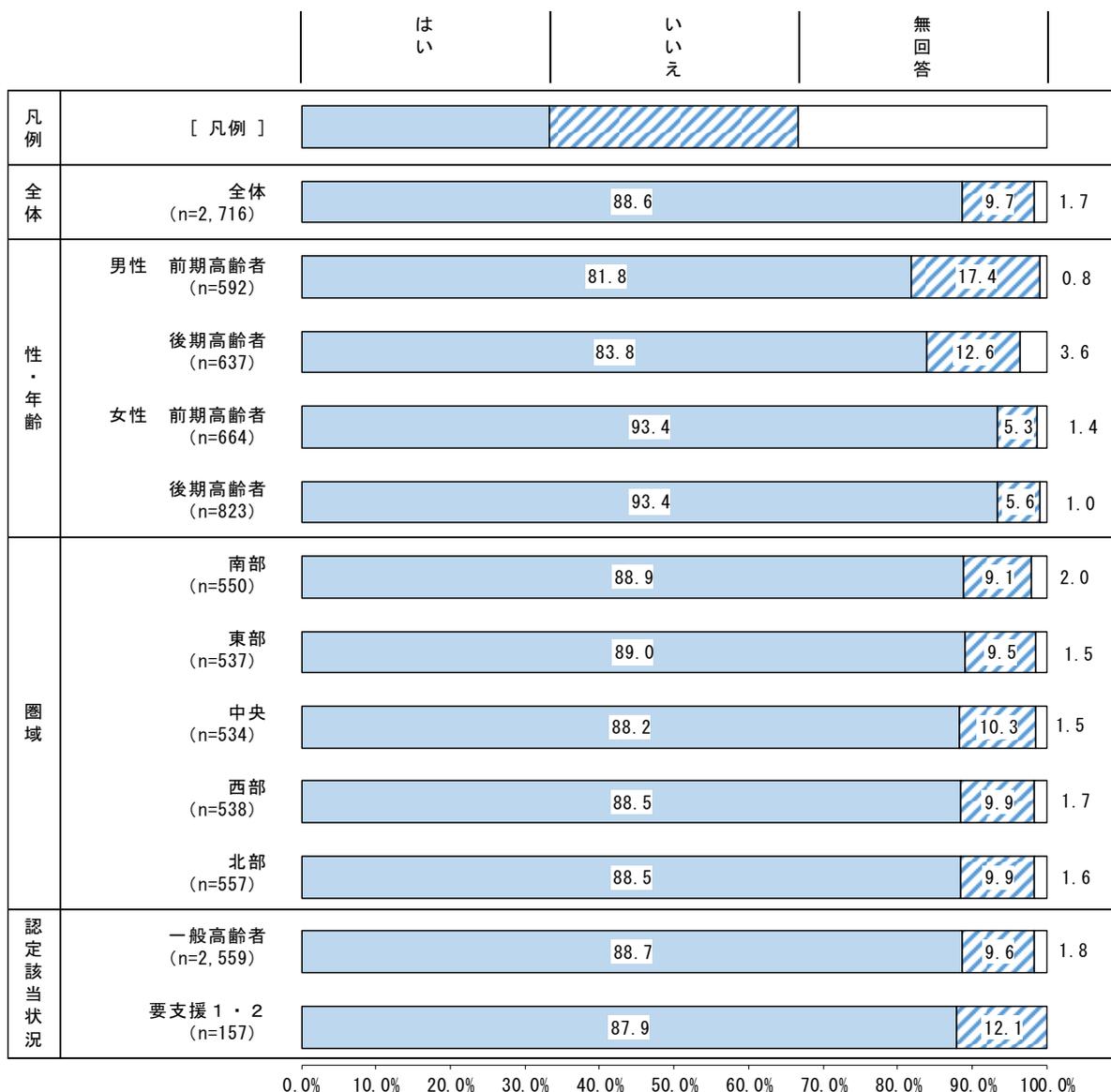
【本や雑誌を読んでいるか】



●問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が 88.6%、「いいえ」が 9.7%となっています。

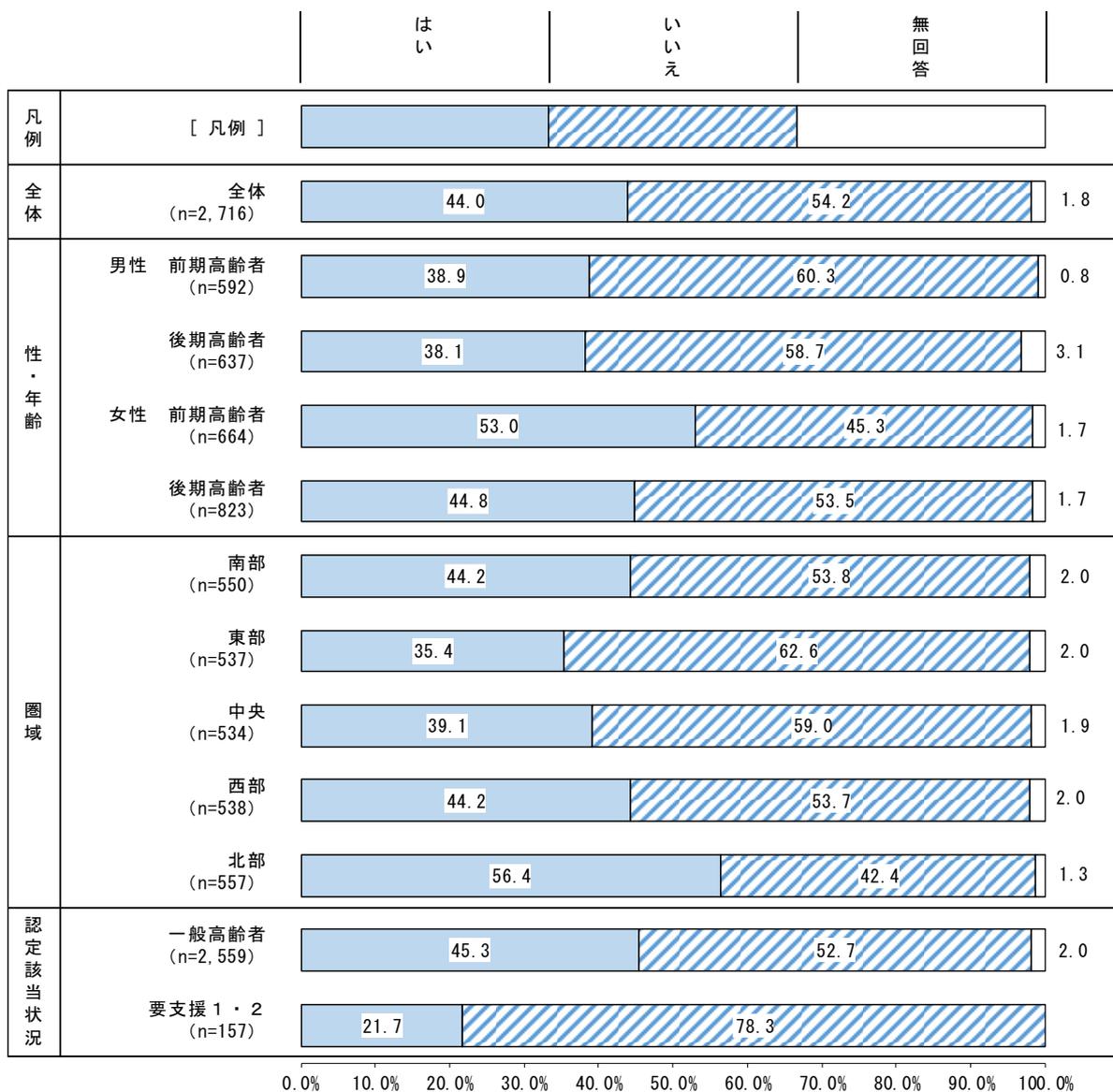
【健康についての記事や番組に関心があるか】



●問4.13 友人の家を訪ねていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 友人の家を訪ねているかについて、「はい」が44.0%、「いいえ」が54.2%となっています。

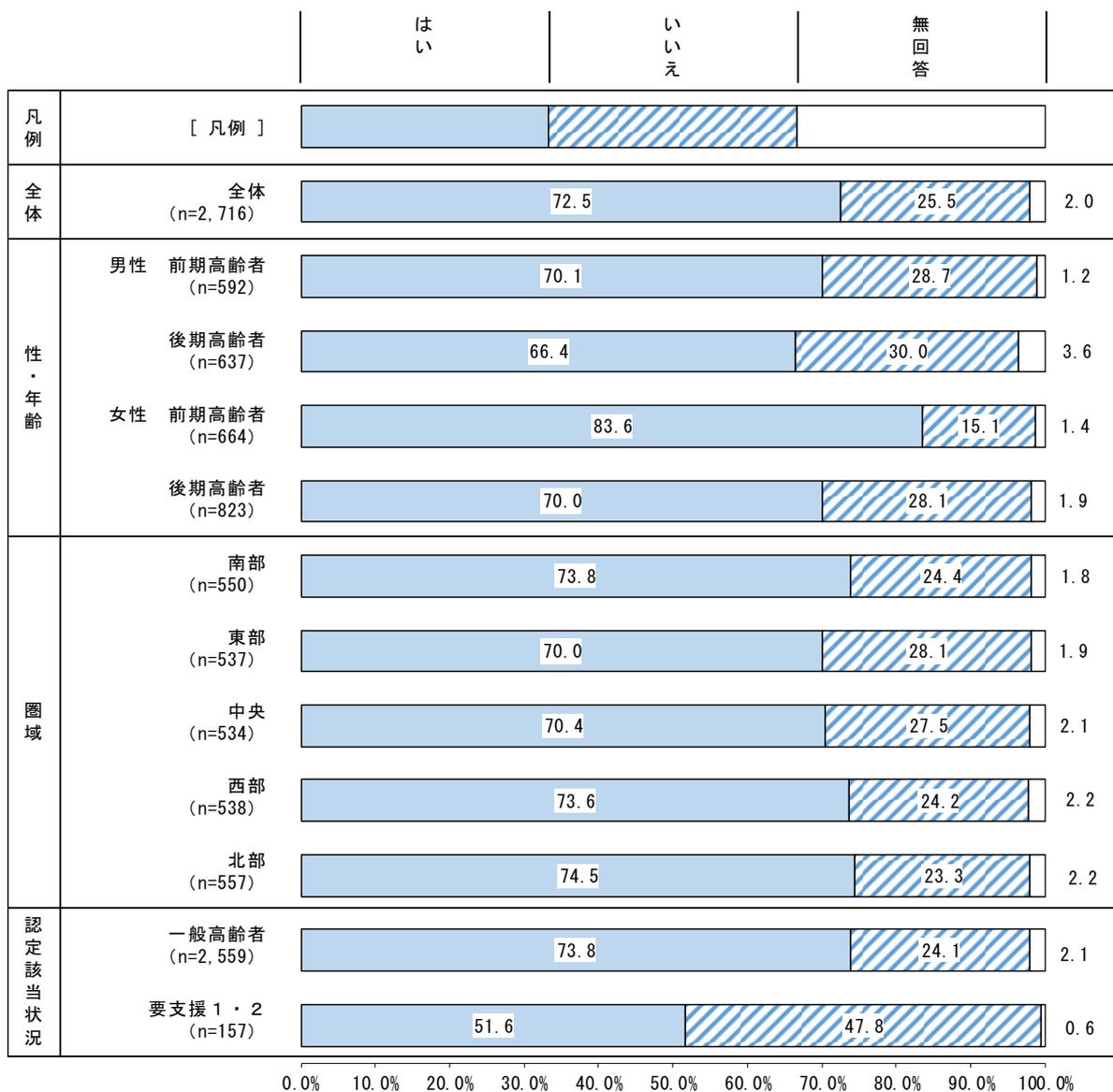
【友人の家を訪ねているか】



●問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が72.5%、「いいえ」が25.5%となっています。

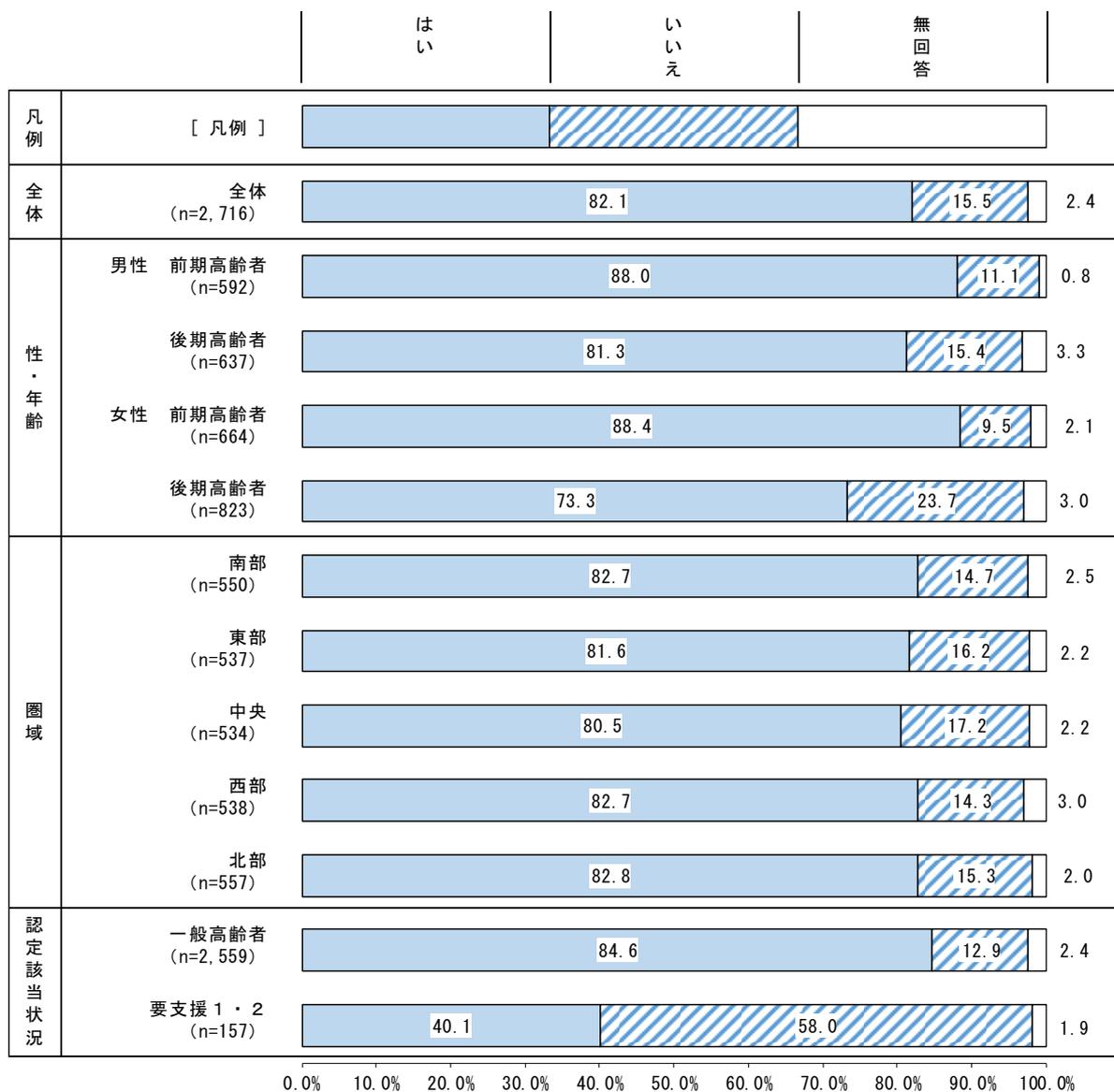
【家族や友人の相談にのっているか】



●問4.15 病人を見舞うことができますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 病人を見舞うことができるかについて、「はい」が82.1%、「いいえ」が15.5%となっています。

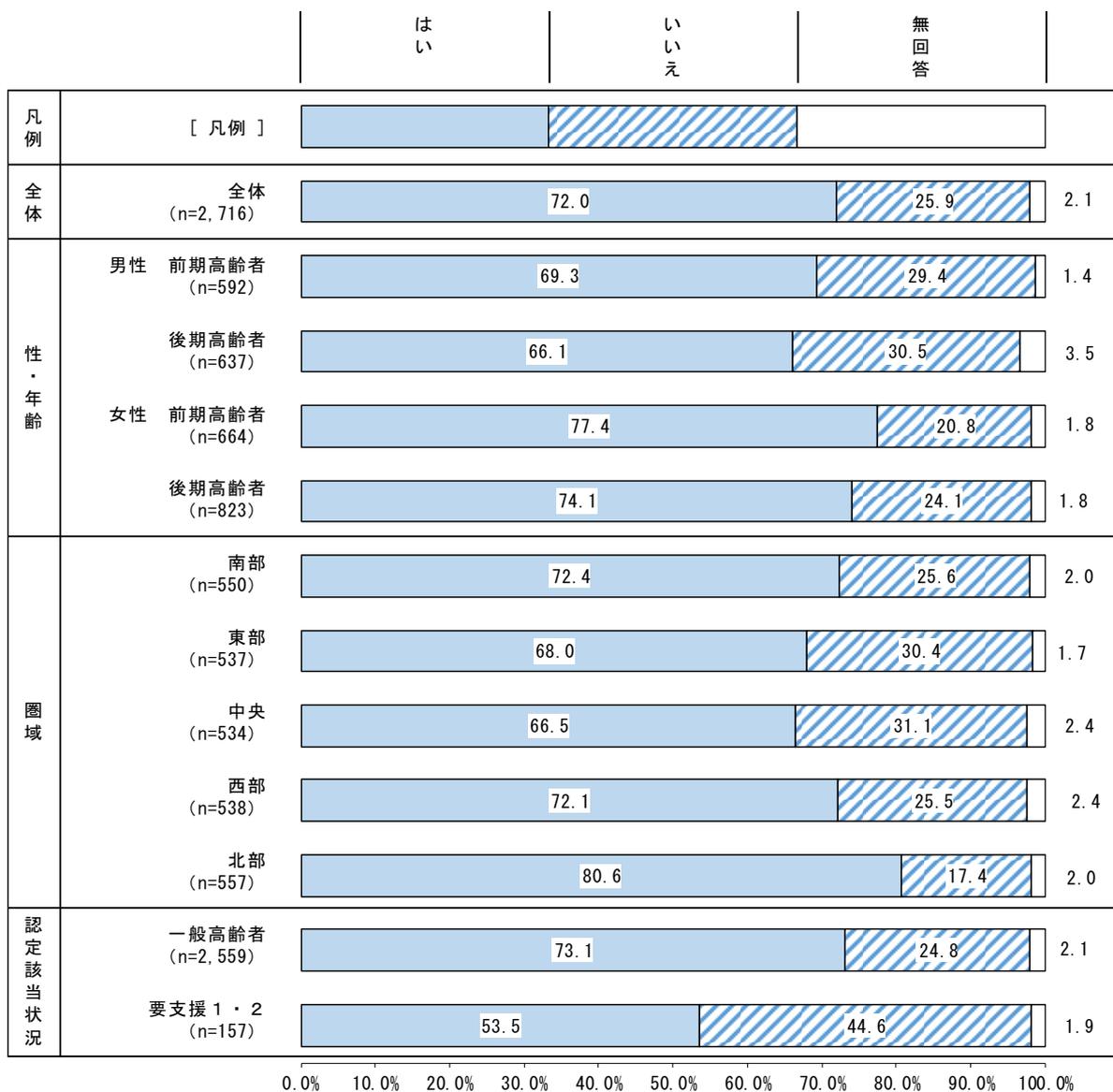
【病人を見舞うことができるか】



●問4.16 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい」が72.0%、「いいえ」が25.9%となっています。

【若い人に自分から話しかけることがあるか】



(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 趣味の有無について、「趣味あり」が 72.9%、「思いつかない」が 23.7%となっています。

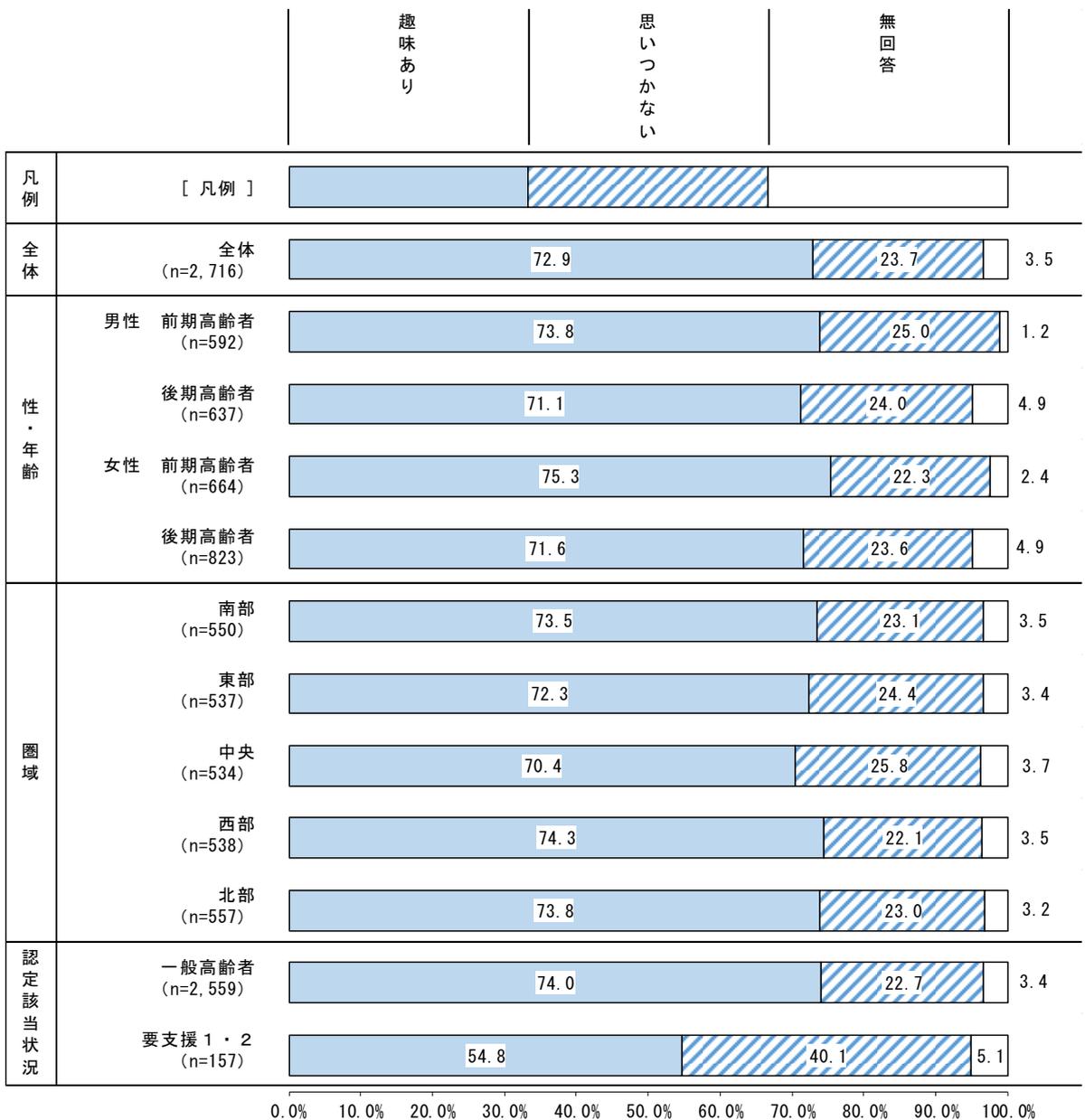
【性・年齢】
 ○ 「趣味あり」は男性 前期高齢者が 73.8%、女性 前期高齢者が 75.3%と他の区分に比べて多くなっています。

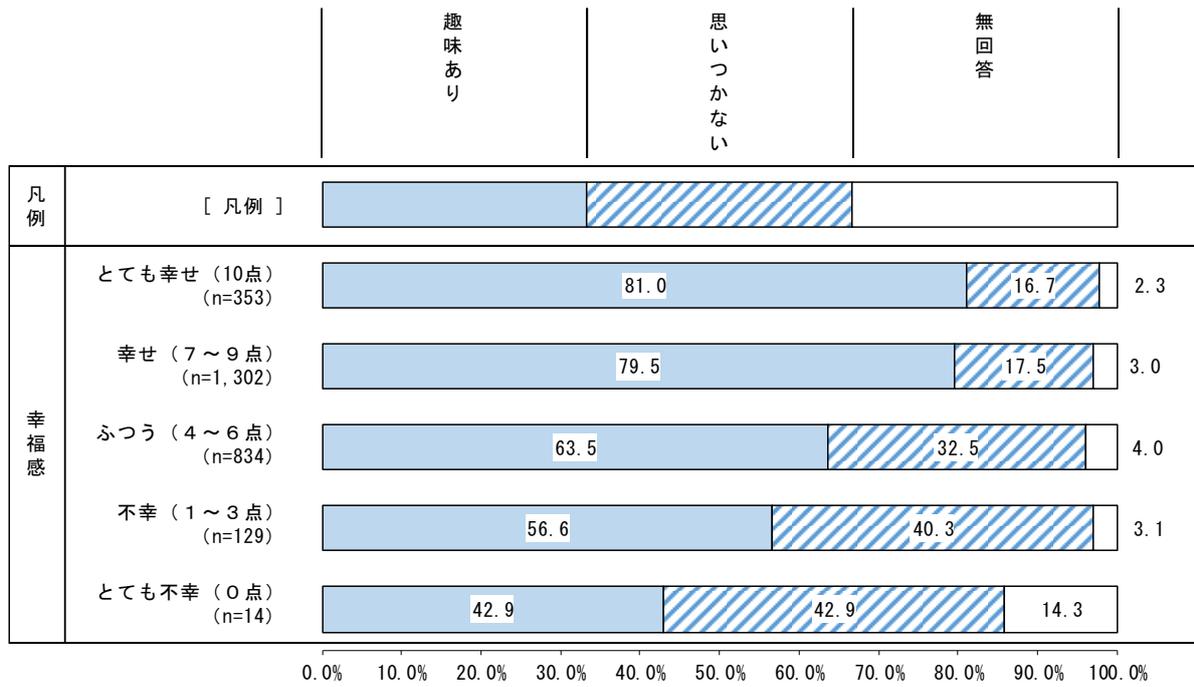
【圏域】
 ○ 「思いつかない」は中央が 25.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「思いつかない」は要支援 1・2 が 40.1%と一般高齢者の 22.7%に比べて多くなっています。

【幸福感】
 ○ 幸福感が低いほど「思いつかない」が多くなる傾向がみられます。

【趣味の有無】





●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が63.2%、「思いつかない」が32.6%となっています。

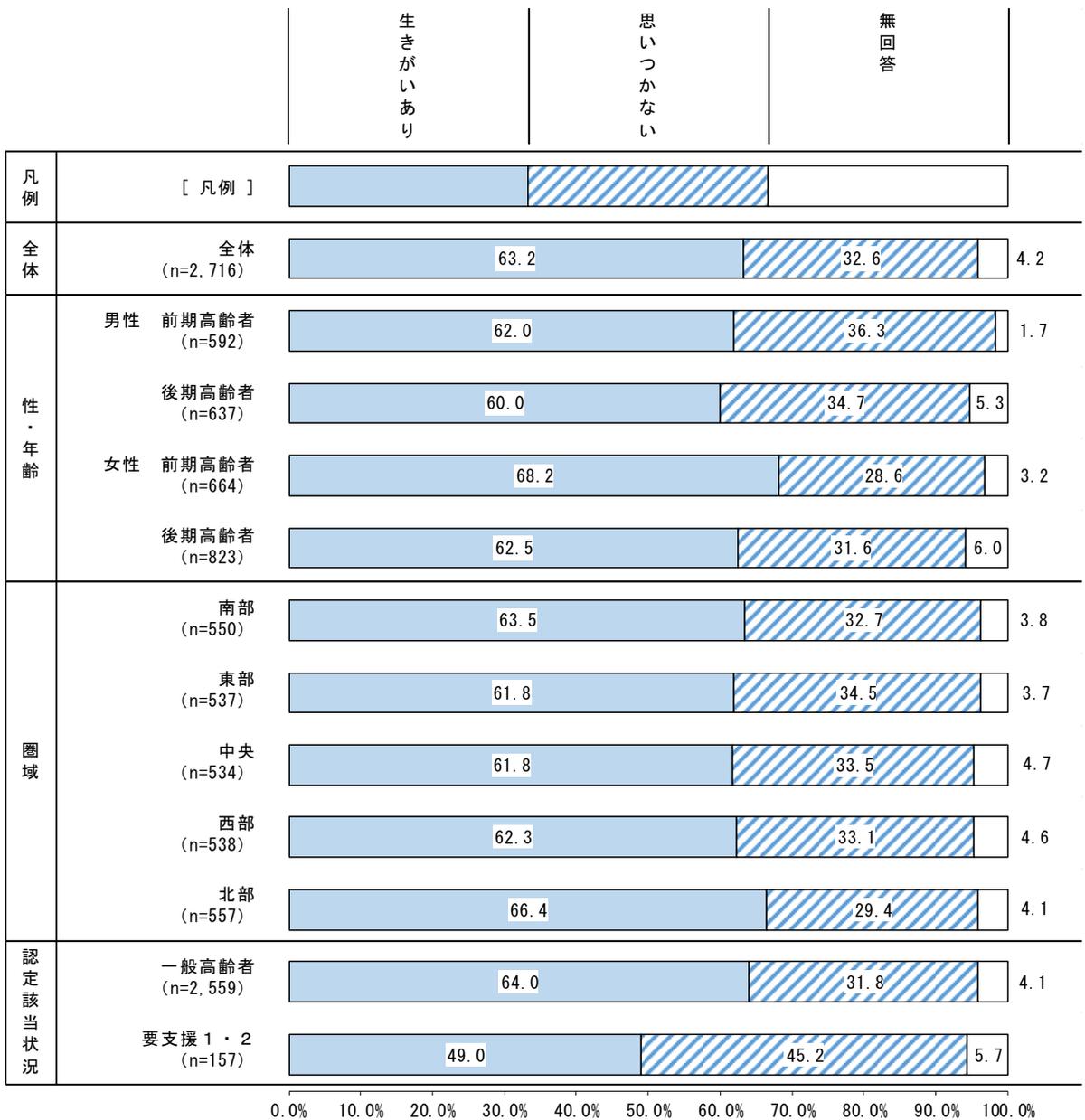
【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「思いつかない」が多くなっています。

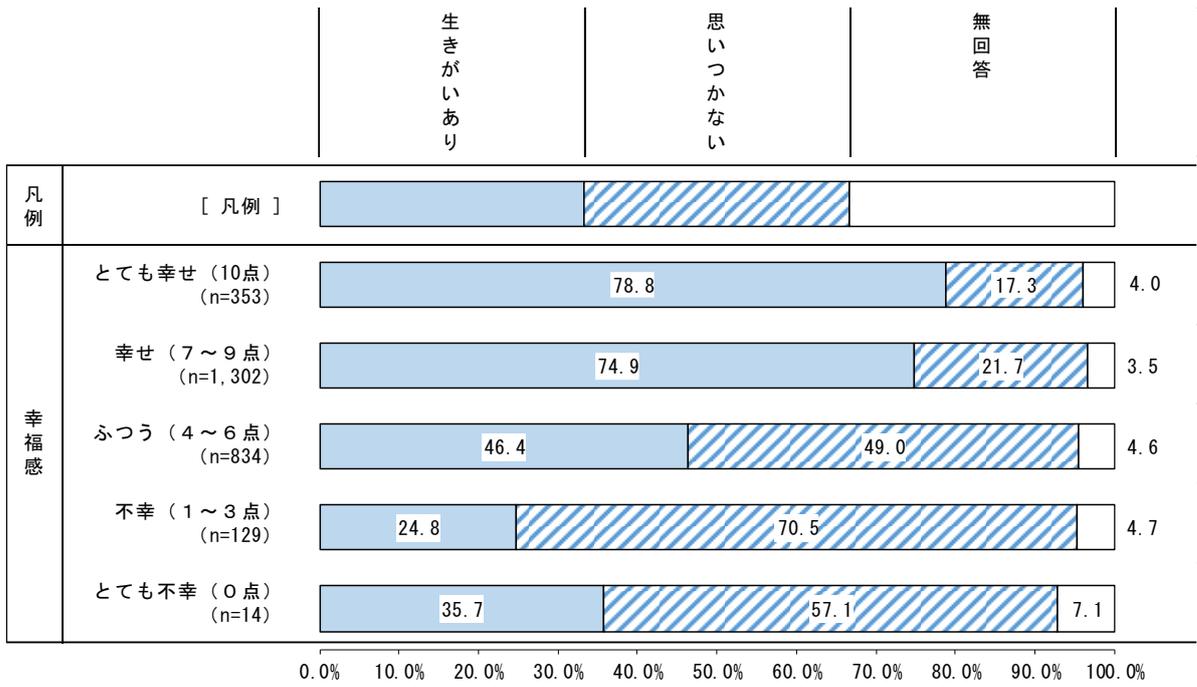
【圏域】
 ○ 「生きがいあり」は北部が66.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「思いつかない」は要支援1・2が45.2%と一般高齢者の31.8%に比べて多くなっています。

【幸福感】
 ○ 「生きがいあり」はとても幸せ(10点)が78.8%、幸せ(7～9点)が74.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【生きがいの有無】





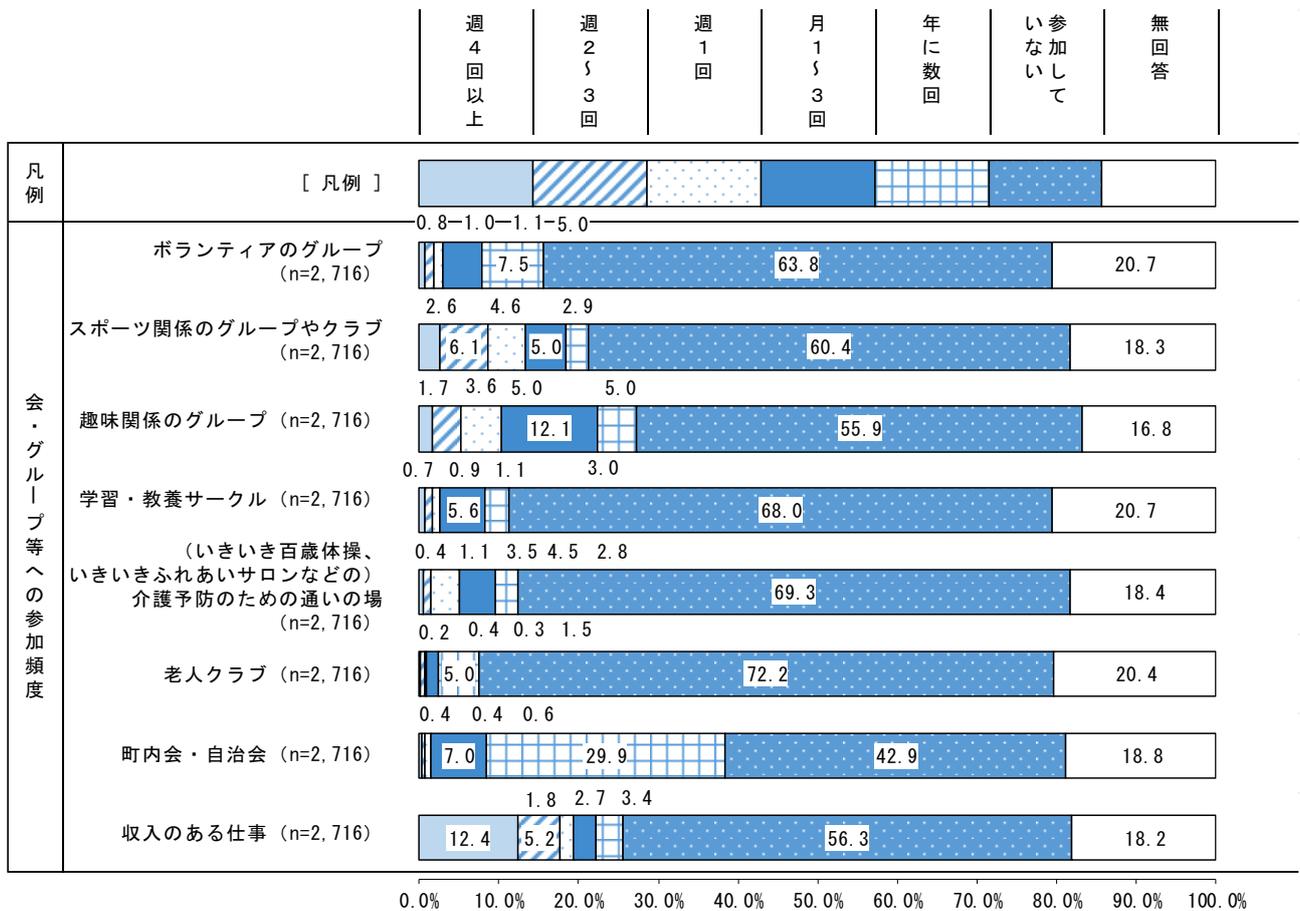
7. 地域での活動について

(1) 地域活動への参加の状況

- 問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
 (①～⑧それぞれ1つ)

【全体】
 ○ 会・グループ等への参加頻度について、“週1回以上参加している人”は、収入のある仕事がある19.4%と最も多く、次いで、スポーツ関係のグループやクラブが13.3%、趣味関係のグループが10.3%となっています。

【会・グループ等への参加頻度（全体）】



①ボランティアのグループ

【全体】

- ①ボランティアのグループへの参加頻度について、「参加していない」が63.8%で最も多く、次いで「年に数回」が7.5%、「月1～3回」が5.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は2.9%となっています。

【①ボランティアのグループへの参加頻度】

		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度						無回答	単位：％ 参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	0.8	1.0	1.1	5.0	7.5	63.8	20.7	2.9
性・年齢	男性 前期高齢者	592	0.5	1.0	1.5	3.5	12.8	71.1	9.5	3.0
	後期高齢者	637	0.8	1.3	0.8	5.5	9.7	61.1	20.9	2.8
	女性 前期高齢者	664	1.1	1.2	1.2	6.0	4.7	68.7	17.2	3.5
	後期高齢者	823	0.7	0.6	1.1	5.0	4.4	56.9	31.3	2.4
圏域	南部	550	0.7	0.7	0.9	5.3	6.4	65.1	20.9	2.4
	東部	537	0.7	0.9	0.6	4.5	4.1	67.4	21.8	2.2
	中央	534	0.6	0.7	0.7	4.1	5.4	66.9	21.5	2.1
	西部	538	0.6	1.1	1.9	5.2	9.5	62.8	19.0	3.5
認定該当状況	北部	557	1.3	1.4	1.6	6.1	12.2	57.3	20.1	4.3
	一般高齢者	2,559	0.8	1.0	1.2	5.3	7.9	63.9	19.9	3.0
	要支援1・2	157	0.6	0.6	-	1.3	1.9	63.1	32.5	1.3

②スポーツ関係のグループやクラブ

【全体】

- ②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「参加していない」が60.4%で最も多く、次いで「週2～3回」が6.1%、「月1～3回」が5.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は13.3%となっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度】

		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度						無回答	単位：％ 参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	2.6	6.1	4.6	5.0	2.9	60.4	18.3	13.3
性・年齢	男性 前期高齢者	592	1.2	4.2	3.5	6.8	5.4	69.8	9.1	9.0
	後期高齢者	637	3.6	6.6	3.1	5.2	4.2	58.7	18.5	13.3
	女性 前期高齢者	664	2.9	7.7	6.6	5.1	1.5	61.3	14.9	17.2
	後期高齢者	823	2.6	5.8	5.0	3.6	1.1	54.3	27.6	13.4
圏域	南部	550	0.9	7.8	4.0	5.1	2.5	61.5	18.2	12.7
	東部	537	2.4	5.0	5.2	5.2	2.6	59.8	19.7	12.7
	中央	534	4.7	5.8	3.7	5.2	1.7	60.5	18.4	14.2
	西部	538	3.9	7.2	7.1	5.0	2.4	58.6	15.8	18.2
認定該当状況	北部	557	1.1	4.7	3.2	4.7	5.0	61.8	19.6	9.0
	一般高齢者	2,559	2.6	6.1	4.8	5.3	2.9	60.5	17.7	13.6
	要支援1・2	157	1.9	5.7	1.3	1.3	1.9	59.2	28.7	8.9

③趣味関係のグループ

【全体】

- ③趣味関係のグループへの参加頻度について、「参加していない」が 55.9%で最も多く、次いで「月 1~3 回」が 12.1%、「週 1 回」「年に数回」が 5.0%となっています。「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 10.3%となっています。

【③趣味関係のグループへの参加頻度】

		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人 ”
			週 4 回 以 上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	1.7	3.6	5.0	12.1	5.0	55.9	16.8	10.3
性・年齢	男性 前期高齢者	592	1.2	3.4	3.9	7.4	9.0	△ 66.4	8.8	8.4
	後期高齢者	637	1.7	3.6	4.9	10.0	6.1	56.2	17.4	10.2
	女性 前期高齢者	664	1.7	3.8	6.0	16.6	2.6	55.3	14.2	11.4
	後期高齢者	823	1.9	3.8	5.0	13.5	3.2	48.5	24.2	10.7
圏域	南部	550	1.5	3.1	4.7	12.7	4.7	55.3	18.0	9.3
	東部	537	0.7	4.7	5.2	10.1	3.2	59.0	17.1	10.6
	中央	534	2.4	3.0	4.9	9.2	4.5	58.2	17.8	10.3
	西部	538	2.2	5.2	5.9	15.2	5.6	51.5	14.3	13.4
認定該当状況	北部	557	1.4	2.3	4.1	13.3	6.8	55.3	16.7	7.9
	一般高齢者	2,559	1.7	3.7	5.1	12.5	5.0	55.9	16.1	10.6
	要支援 1・2	157	0.6	2.5	2.5	5.7	5.1	55.4	28.0	5.7

単位：%

④学習・教養サークル

【全体】

- ④学習・教養サークルへの参加頻度について、「参加していない」が 68.0%で最も多く、次いで「月 1~3 回」が 5.6%、「年に数回」が 3.0%となっています。「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 2.7%となっています。

【④学習・教養サークルへの参加頻度】

		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人 ”
			週 4 回 以 上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	0.7	0.9	1.1	5.6	3.0	68.0	20.7	2.7
性・年齢	男性 前期高齢者	592	0.3	0.5	0.7	2.5	3.5	△ 82.8	9.6	1.5
	後期高齢者	637	0.6	0.9	0.5	3.3	3.1	69.7	21.8	2.0
	女性 前期高齢者	664	0.5	0.9	1.1	8.6	3.5	68.7	16.9	2.4
	後期高齢者	823	1.1	1.2	1.8	7.3	2.2	▼ 55.7	30.7	4.1
圏域	南部	550	0.7	1.3	1.1	5.1	2.5	68.4	20.9	3.1
	東部	537	0.9	1.3	1.1	5.6	2.4	68.7	19.9	3.4
	中央	534	0.6	0.6	0.9	5.8	2.4	67.2	22.5	2.1
	西部	538	1.1	0.9	1.5	7.2	3.2	67.5	18.6	3.5
認定該当状況	北部	557	-	0.5	0.7	4.5	4.5	68.4	21.4	1.3
	一般高齢者	2,559	0.7	1.0	1.0	5.9	3.0	68.4	20.0	2.6
	要支援 1・2	157	0.6	-	2.5	0.6	2.5	61.8	31.8	3.2

単位：%

⑤ (コミュニティカフェなど) 介護予防のための通いの場

【全体】

- ⑤ (コミュニティカフェなど) 介護予防のための参加頻度について、「参加していない」が69.3%で最も多く、次いで「月1~3回」が4.5%、「週1回」が3.5%となっています。「週4回以上」「週2~3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は5.0%となっています。

【⑤ (コミュニティカフェなど) 介護予防のための通いの場】

		母数 (n)	⑤ (コミュニティカフェなど) 介護予防のための参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	0.4	1.1	3.5	4.5	2.8	69.3	18.4	5.0
性・年齢	男性 前期高齢者	592	-	0.3	0.3	0.7	1.2	△ 87.3	10.1	0.7
	後期高齢者	637	0.6	0.9	1.4	3.3	3.3	70.3	20.1	3.0
	女性 前期高齢者	664	0.2	1.4	3.8	4.5	2.6	71.7	16.0	5.3
	後期高齢者	823	0.9	1.5	7.3	8.1	3.9	▼ 53.5	24.9	9.6
圏域	南部	550	0.4	1.6	2.2	5.6	1.5	69.8	18.9	4.2
	東部	537	0.7	0.4	4.5	4.7	2.6	68.2	19.0	5.6
	中央	534	0.4	0.6	2.6	2.6	2.6	71.0	20.2	3.6
	西部	538	0.4	1.1	5.2	3.7	2.8	70.3	16.5	6.7
認定該当状況	北部	557	0.4	1.6	3.2	5.7	4.7	67.1	17.2	5.2
	一般高齢者	2,559	0.4	0.9	3.2	4.4	2.7	70.4	18.0	4.5
	要支援1・2	157	1.3	3.8	8.9	6.4	4.5	▼ 50.3	24.8	14.0

⑥ 老人クラブ

【全体】

- ⑥ 老人クラブへの参加頻度について、「参加していない」が72.2%で最も多く、次いで「年に数回」が5.0%、「月1~3回」が1.5%となっています。「週4回以上」「週2~3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.0%となっています。

【⑥ 老人クラブへの参加頻度】

		母数 (n)	⑥ 老人クラブへの参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	0.2	0.4	0.3	1.5	5.0	72.2	20.4	1.0
性・年齢	男性 前期高齢者	592	-	-	0.2	0.8	3.4	△ 86.1	9.5	0.2
	後期高齢者	637	0.5	0.6	0.3	2.0	9.6	68.0	19.0	1.4
	女性 前期高齢者	664	0.2	0.3	0.2	1.1	1.5	78.0	18.8	0.6
	後期高齢者	823	0.2	0.6	0.6	1.8	5.5	▼ 60.8	30.5	1.5
圏域	南部	550	0.4	1.1	-	2.2	8.0	68.2	20.2	1.5
	東部	537	-	0.4	0.7	0.7	2.4	74.3	21.4	1.1
	中央	534	0.2	-	0.2	1.9	3.2	73.0	21.5	0.4
	西部	538	0.6	0.6	0.6	2.0	4.6	74.0	17.7	1.7
認定該当状況	北部	557	-	-	0.2	0.5	6.6	71.6	21.0	0.2
	一般高齢者	2,559	0.2	0.4	0.3	1.4	4.9	73.0	19.8	0.9
	要支援1・2	157	-	0.6	1.3	2.5	6.4	▼ 59.9	29.3	1.9

⑦町内会・自治会

【全体】
 ○ ⑦町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」が 42.9%で最も多く、次いで「年に数回」が 29.9%、「月 1～3 回」が 7.0%となっています。「週 4 回以上」「週 2～3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 1.4%となっています。

【⑦町内会・自治会への参加頻度】

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	0.4	0.4	0.6	7.0	29.9	42.9	18.8	1.4
性・年齢	男性 前期高齢者	592	0.8	0.8	0.8	12.0	△ 42.4	36.3	6.8	2.5
	後期高齢者	637	0.8	0.3	0.8	8.2	30.3	41.6	18.1	1.9
	女性 前期高齢者	664	0.2	-	0.3	5.6	33.0	44.4	16.6	0.5
	後期高齢者	823	-	0.5	0.6	3.8	▼ 18.0	47.3	29.9	1.1
圏域	南部	550	0.9	0.4	0.4	5.6	30.7	43.6	18.4	1.6
	東部	537	0.2	0.4	0.2	6.5	23.3	49.9	19.6	0.7
	中央	534	0.4	0.2	0.9	4.7	26.2	46.8	20.8	1.5
	西部	538	0.2	1.1	1.1	6.7	37.4	36.8	16.7	2.4
認定該当状況	北部	557	0.4	-	0.5	11.5	31.6	37.3	18.7	0.9
	一般高齢者	2,559	0.4	0.4	0.6	7.3	31.1	42.0	18.1	1.4
	要支援 1・2	157	-	0.6	1.3	1.9	▼ 9.6	△ 56.7	29.9	1.9

⑧収入のある仕事

【全体】
 ○ ⑧収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」が 56.3%で最も多く、次いで「週 4 回以上」が 12.4%、「週 2～3 回」が 5.2%となっています。「週 4 回以上」「週 2～3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 19.4%となっています。

【⑧収入のある仕事への参加頻度】

		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,716	12.4	5.2	1.8	2.7	3.4	56.3	18.2	19.4
性・年齢	男性 前期高齢者	592	△ 26.9	8.3	2.4	4.9	5.9	▼ 44.8	6.9	△ 37.5
	後期高齢者	637	6.4	2.7	2.0	2.8	3.8	63.4	18.8	11.1
	女性 前期高齢者	664	17.5	9.0	2.4	2.7	2.1	53.8	12.5	28.9
	後期高齢者	823	2.6	1.9	0.6	1.1	2.3	61.2	30.3	▼ 5.1
圏域	南部	550	9.1	3.3	1.8	1.1	1.6	64.7	18.4	14.2
	東部	537	12.3	4.7	1.1	4.3	1.5	57.9	18.2	18.1
	中央	534	13.3	5.4	2.1	0.7	2.1	57.3	19.1	20.8
	西部	538	14.5	5.8	1.9	2.6	3.9	55.0	16.4	22.1
認定該当状況	北部	557	12.9	7.0	2.0	4.8	7.7	46.9	18.7	21.9
	一般高齢者	2,559	13.1	5.5	1.9	2.9	3.5	55.7	17.4	20.6
	要支援 1・2	157	▼ 0.6	-	-	0.6	1.3	△ 66.9	30.6	▼ 0.6

(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)

【全体】

- 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が46.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が35.6%、「是非参加したい」が6.7%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は53.2%となっています。

【性・年齢】

- 「是非参加したい」は男性 前期高齢者が3.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「参加してもよい」が多くなっています。
- 「参加したくない」は女性 前期高齢者が31.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「既に参加している」は男性 前期高齢者が4.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

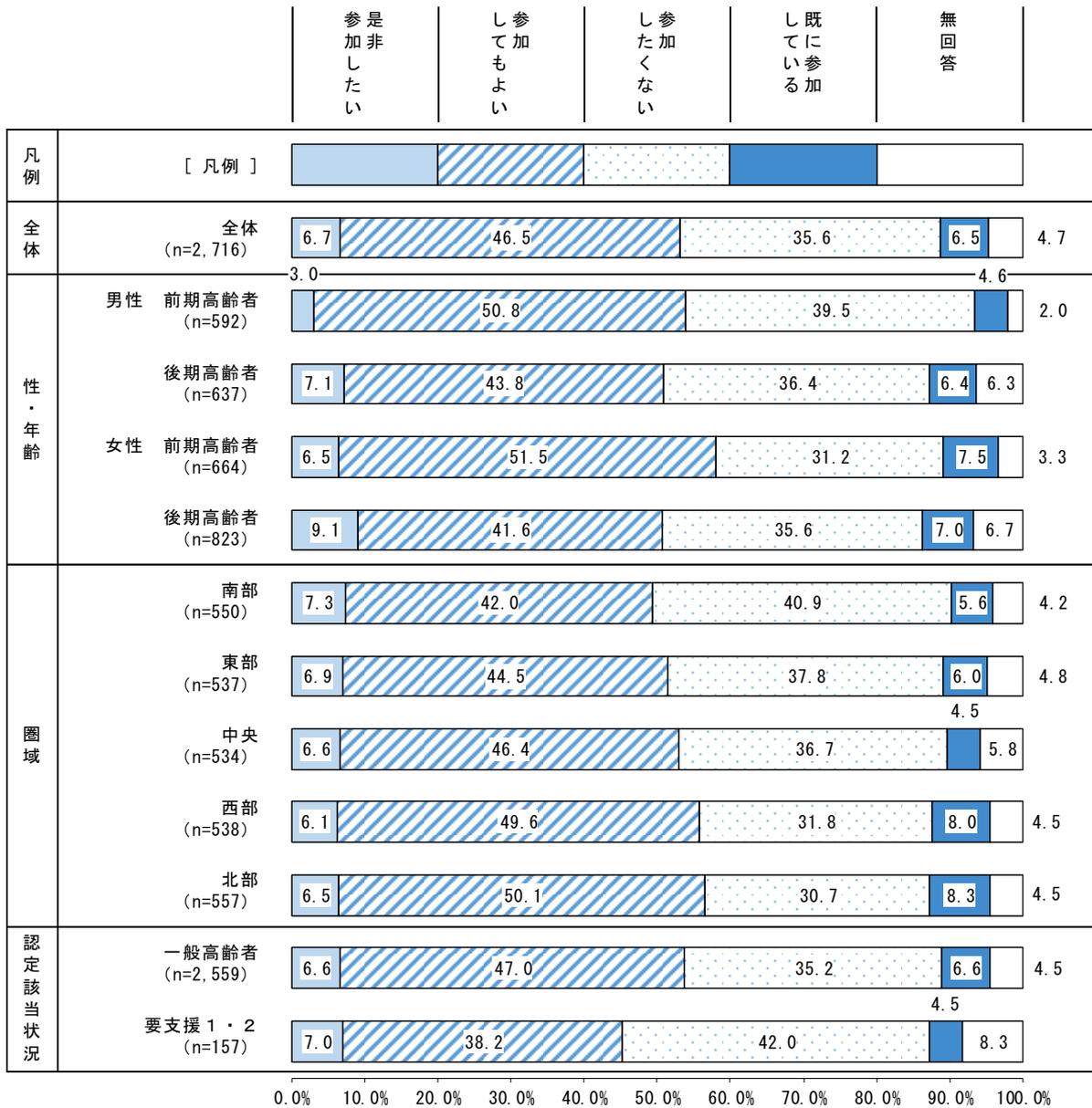
【圏域】

- 「是非参加したい」は南部が7.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「参加してもよい」は西部が49.6%、北部が50.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「参加したくない」は西部が31.8%、北部が30.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「既に参加している」は西部が8.0%、北部が8.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「参加したくない」は要支援1・2が42.0%と一般高齢者の35.2%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】



- 問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ○）

【全体】

- 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が59.5%で最も多く、次いで「参加してもよい」が28.8%、「既に参加している」が5.0%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は30.5%となっています。

【性・年齢】

- 「是非参加したい」は女性 後期高齢者が2.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「参加してもよい」は女性 後期高齢者が23.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「参加したくない」は男性 後期高齢者が55.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「既に参加している」は女性 前期高齢者が5.9%と他の区分に比べて多くなっています。

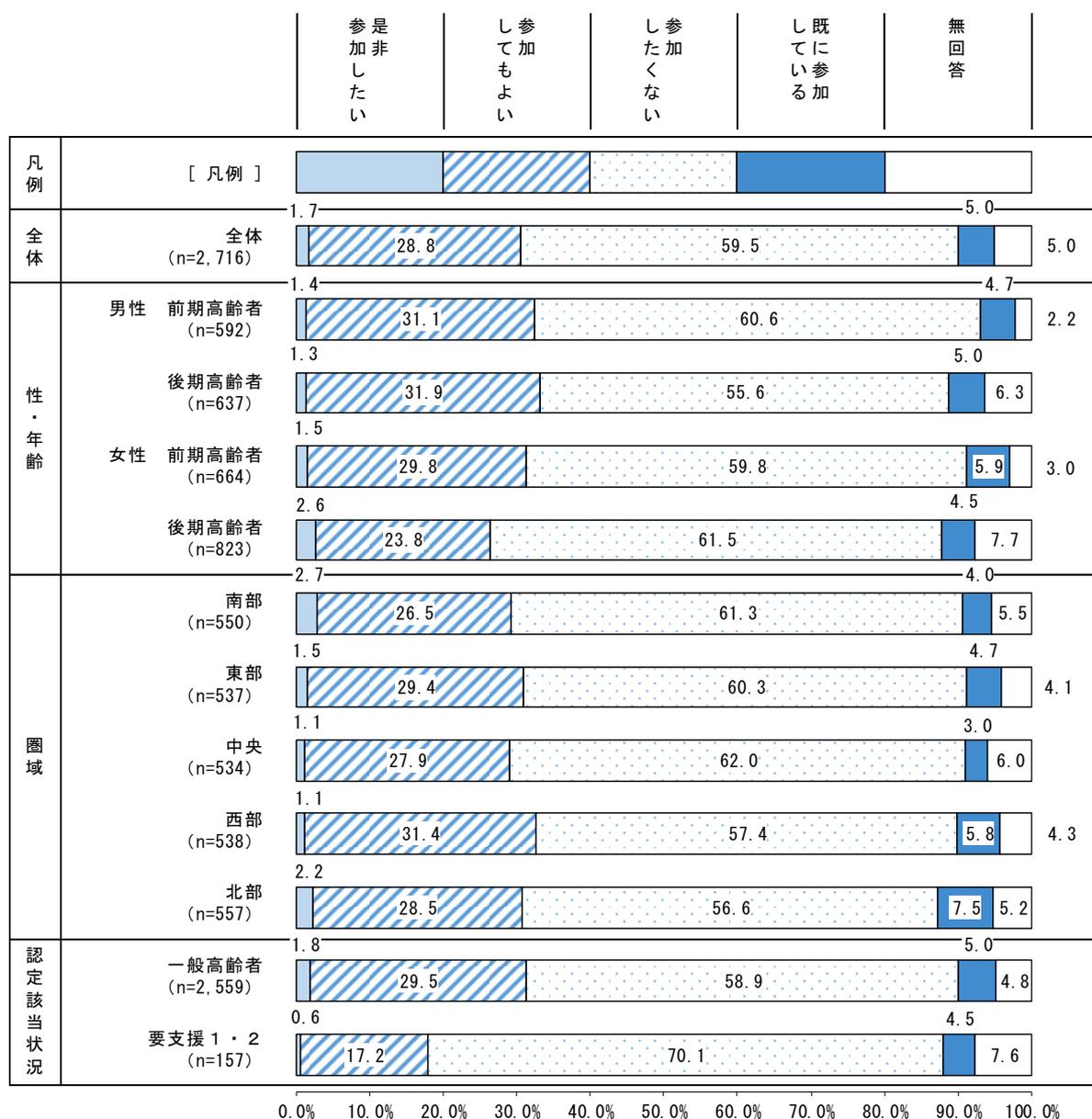
【圏域】

- 「是非参加したい」は南部が2.7%、北部が2.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「参加してもよい」は西部が31.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「参加したくない」は西部が57.4%、北部が56.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「既に参加している」は北部が7.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「参加したくない」は要支援1・2が70.1%と一般高齢者の58.9%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



8. たすけあいについて

(1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも○）

【全体】

- あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 56.4%で最も多く、次いで「友人」が 43.0%、「別居の子ども」が 38.7%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「配偶者」、「友人」、後期高齢者では「同居の子ども」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」が多くなっています。
- 「そのような人はいない」は男性 前期高齢者が 5.9%、男性 後期高齢者が 6.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】

- 「そのような人はいない」は東部が 6.0%と他の区分に比べて多くなっています。

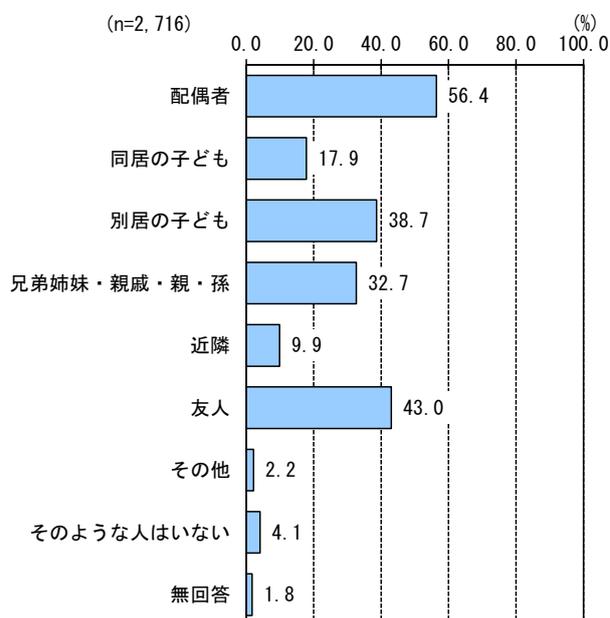
【認定該当状況】

- 「そのような人はいない」は一般高齢者 3.9%、要支援1・2が 7.6%となっています。

【家族構成】

- 「そのような人はいない」は1人暮らしが 10.5%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が 6.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】



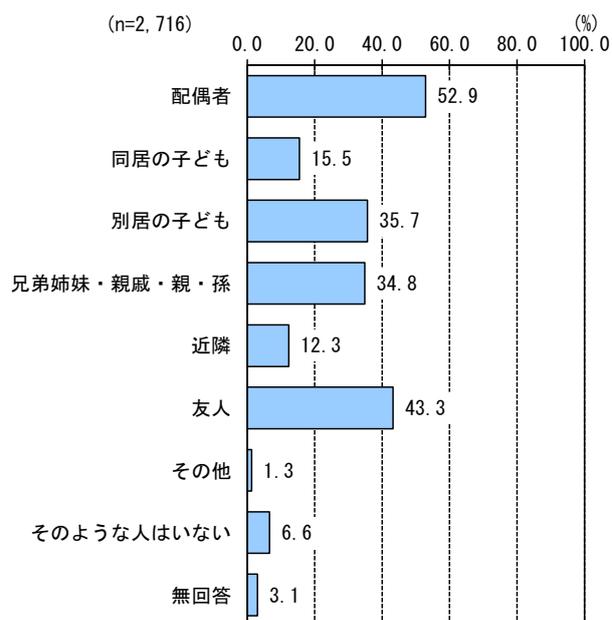
単位：%

		母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)								無回答
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそような人は	
全体		2,716	56.4	17.9	38.7	32.7	9.9	43.0	2.2	4.1	1.8
性・年齢	男性 前期高齢者	592	△ 75.3	11.1	▼ 24.8	22.8	3.9	36.3	1.2	5.9	1.2
	後期高齢者	637	△ 71.4	16.2	33.0	22.9	6.0	▼ 26.4	2.4	6.1	1.7
	女性 前期高齢者	664	58.9	18.7	48.0	△ 44.9	13.1	△ 61.6	3.0	1.2	0.8
	後期高齢者	823	▼ 29.0	23.3	45.4	37.4	14.7	45.7	2.1	3.5	3.0
圏域	南部	550	58.7	18.0	39.1	32.5	8.7	42.5	2.0	3.3	2.7
	東部	537	49.0	15.1	37.4	30.9	8.8	42.6	2.6	6.0	1.5
	中央	534	54.9	18.5	38.8	31.8	9.4	45.5	2.1	3.6	1.9
	西部	538	63.0	18.2	41.4	32.5	9.9	44.4	3.3	4.1	0.7
認定該当状況	北部	557	56.2	19.4	36.6	35.4	12.7	40.0	0.9	3.6	2.0
	一般高齢者	2,559	58.3	17.7	38.4	32.9	10.1	43.8	2.1	3.9	1.7
	要支援1・2	157	▼ 24.8	19.7	42.7	28.7	7.0	▼ 30.6	3.2	7.6	2.5
	1人暮らし	531	▼ 1.5	▼ 0.9	45.8	40.1	16.0	△ 55.2	3.0	10.5	3.0
家族構成	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	△ 84.5	▼ 1.6	45.4	30.1	8.2	39.7	2.2	1.9	1.4
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	△ 75.5	▼ 7.8	▼ 24.5	▼ 22.5	3.9	38.2	2.9	6.9	-
	息子・娘との2世帯	454	48.7	△ 59.0	▼ 25.3	31.1	8.4	39.6	0.9	2.6	1.5
	その他	356	52.5	△ 40.7	▼ 28.1	37.4	10.7	42.4	2.2	2.8	0.8

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも○）

【全体】
○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 52.9%で最も多く、次いで「友人」が 43.3%、「別居の子ども」が 35.7%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「配偶者」、「友人」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「同居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」が多くなっています。
○ 「そのような人はいない」は女性 前期高齢者が 2.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
【圏域】
○ 「そのような人はいない」は東部が 9.5%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「そのような人はいない」は要支援1・2が 15.9%と一般高齢者の 6.1%に比べて多くなっています。
【家族構成】
○ 「そのような人はいない」は1人暮らしが 15.8%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が 9.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)】



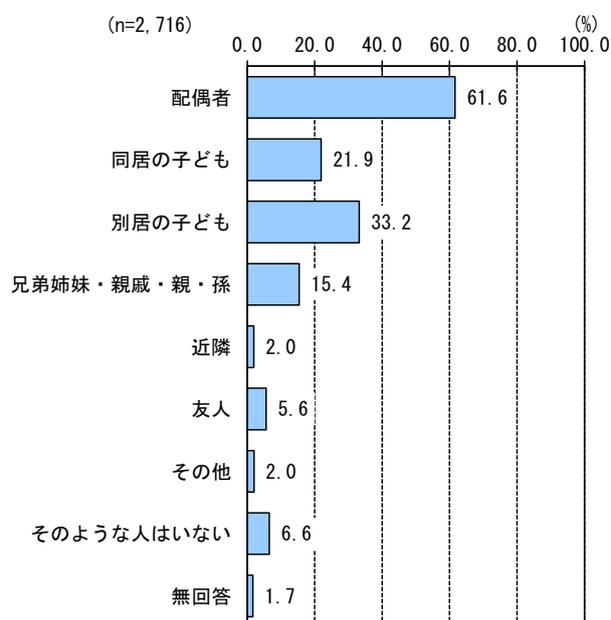
単位：%

		母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答
全体		2,716	52.9	15.5	35.7	34.8	12.3	43.3	1.3	6.6	3.1
性・年齢	男性 前期高齢者	592	△ 73.3	12.5	28.0	27.4	7.4	36.8	1.4	7.9	1.9
	後期高齢者	637	△ 66.9	14.3	32.8	28.3	7.5	▼ 27.3	1.3	9.1	3.0
	女性 前期高齢者	664	53.6	16.7	△ 46.4	△ 47.1	17.5	△ 60.4	1.7	2.3	1.2
	後期高齢者	823	▼ 26.9	17.6	34.8	35.4	15.3	46.4	1.0	7.3	5.5
圏域	南部	550	56.4	15.8	37.8	35.5	10.7	42.4	1.3	4.9	4.0
	東部	537	46.0	11.9	35.8	32.8	11.2	44.7	1.3	9.5	2.6
	中央	534	51.9	16.7	36.7	32.0	10.3	43.8	0.7	6.9	2.8
	西部	538	58.0	17.1	35.3	36.8	13.9	42.8	1.7	6.9	2.2
	北部	557	52.2	16.0	32.9	37.0	15.3	42.7	1.4	5.0	3.6
認定該当状況	一般高齢者	2,559	54.8	15.4	36.1	35.4	12.6	44.2	1.3	6.1	2.8
	要支援1・2	157	▼ 22.3	16.6	29.3	24.8	7.0	▼ 28.7	0.6	15.9	7.0
家族構成	1人暮らし	531	▼ 1.9	▼ 1.5	35.6	36.2	15.1	△ 54.4	1.3	15.8	3.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	△ 78.7	▼ 1.9	43.1	34.4	12.1	40.6	1.3	3.0	2.5
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	△ 72.5	5.9	27.5	27.5	10.8	37.3	2.0	9.8	2.9
	息子・娘との2世帯	454	45.4	△ 50.0	26.4	33.5	9.0	41.0	0.4	6.2	3.5
	その他	356	51.4	△ 36.2	28.1	39.9	13.2	40.7	2.2	4.2	3.1

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(いくつでも○)

- 【全体】**
○ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 61.6%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 33.2%、「同居の子ども」が 21.9%となっています。
- 【性・年齢】**
○ 男女ともに前期高齢者では「配偶者」、後期高齢者では「同居の子ども」、「別居の子ども」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「友人」が多くなっています。
○ 「そのような人はいない」は女性 後期高齢者が 8.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
○ 「そのような人はいない」は東部が 8.8%、中央が 7.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
○ 「そのような人はいない」は要支援 1・2 が 11.5%と一般高齢者の 6.3%に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
○ 「そのような人はいない」は 1 人暮らしが 22.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】



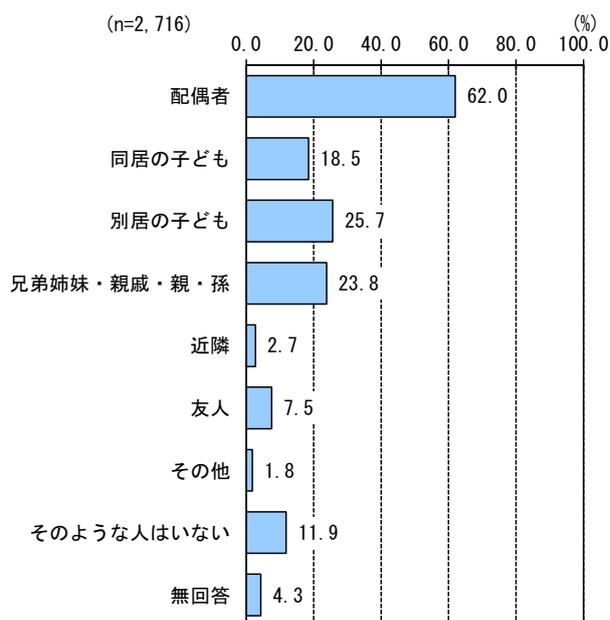
単位：%

		母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	いそがないような人は	無回答
全体		2,716	61.6	21.9	33.2	15.4	2.0	5.6	2.0	6.6	1.7
性・年齢	男性 前期高齢者	592	△ 82.3	12.5	▼ 23.0	11.3	1.0	2.5	0.7	6.4	0.8
	後期高齢者	637	△ 75.5	21.8	28.4	12.7	0.9	2.4	1.6	5.7	1.4
	女性 前期高齢者	664	66.1	21.7	36.9	18.5	2.7	10.1	2.0	5.0	0.8
	後期高齢者	823	▼ 32.4	29.0	41.3	18.0	2.8	6.7	3.3	8.6	3.3
圏域	南部	550	64.2	19.5	34.2	15.1	2.4	5.5	2.2	5.8	1.8
	東部	537	54.0	19.0	32.4	16.6	1.7	7.6	2.6	8.8	2.4
	中央	534	59.0	24.0	34.3	12.4	1.5	4.7	1.1	7.9	1.5
	西部	538	69.5	22.3	31.2	13.8	1.1	4.1	1.9	5.0	1.1
	北部	557	61.4	25.0	33.9	19.2	3.1	6.1	2.2	5.4	1.6
認定該当状況	一般高齢者	2,559	63.7	21.8	32.8	15.3	2.0	5.6	1.6	6.3	1.6
	要支援1・2	157	▼ 27.4	24.8	39.5	17.2	1.3	5.1	8.3	11.5	3.2
家族構成	1人暮らし	531	▼ 2.4	▼ 1.1	△ 49.0	△ 27.5	3.8	12.4	4.3	△ 22.0	2.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	△ 91.8	▼ 2.5	35.9	11.1	1.6	4.3	0.8	2.7	1.2
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	△ 92.2	▼ 6.9	26.5	9.8	-	2.0	1.0	2.0	1.0
	息子・娘との2世帯	454	52.9	△ 74.2	▼ 19.6	11.7	1.1	3.3	1.3	2.2	1.5
	その他	356	57.6	△ 47.8	▼ 22.5	19.1	2.0	3.7	3.4	3.7	1.4

●問6.4 反対に、看病や世話をしてあげる人 (いくつでも○)

【全体】
○ 反対に、看病や世話をしてあげる人について、「配偶者」が62.0%で最も多く、次いで「別居の子ども」が25.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が23.8%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では「配偶者」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、後期高齢者では「そのような人はいない」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「友人」が多くなっています。
【圏域】
○ 「そのような人はいない」は東部が14.3%、中央が15.2%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「そのような人はいない」は要支援1・2が29.9%と一般高齢者の10.7%に比べて多くなっています。
【家族構成】
○ 「そのような人はいない」は1人暮らしが38.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【反対に、看病や世話をしてくれる人(MA)】



単位：%

	母数 (n)	反対に、看病や世話をしてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答	
全体	2,716	62.0	18.5	25.7	23.8	2.7	7.5	1.8	11.9	4.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	△ 76.4	12.3	21.8	22.5	1.0	3.4	0.3	9.8	2.0
	後期高齢者	637	△ 72.8	15.9	18.7	14.8	1.7	3.0	1.4	13.2	3.8
	女性 前期高齢者	664	70.0	21.7	△ 38.6	△ 40.1	4.1	12.7	1.7	5.3	1.4
	後期高齢者	823	▼ 36.7	22.4	23.5	18.7	3.6	9.8	3.3	17.6	8.9
圏域	南部	550	64.7	17.3	25.8	26.2	2.4	8.4	1.6	10.2	4.2
	東部	537	55.3	14.7	25.5	22.7	1.5	9.9	3.2	14.3	4.3
	中央	534	59.4	18.5	25.3	19.3	2.6	6.7	1.5	15.2	4.3
	西部	538	69.0	21.6	26.4	26.0	3.3	5.8	1.3	9.5	3.7
	北部	557	61.4	20.3	25.3	24.8	3.8	6.8	1.4	10.2	5.2
認定該当状況	一般高齢者	2,559	64.2	18.6	26.6	24.5	2.9	7.8	1.5	10.7	3.8
	要支援1・2	157	▼ 24.8	15.9	▼ 10.8	▼ 12.7	0.6	3.2	6.4	△ 29.9	12.7
家族構成	1人暮らし	531	▼ 2.1	▼ 0.8	27.9	28.6	4.0	13.9	3.4	△ 38.0	7.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	△ 91.8	▼ 2.2	30.5	21.3	2.5	5.5	0.8	3.3	2.3
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	△ 83.3	8.8	28.4	26.5	-	3.9	2.0	6.9	2.0
	息子・娘との2世帯	454	54.8	△ 61.0	▼ 14.5	18.5	2.6	6.4	1.1	8.8	6.4
	その他	356	59.3	△ 42.4	22.2	33.1	2.8	7.6	3.1	7.3	2.8

◆たすけあいについて

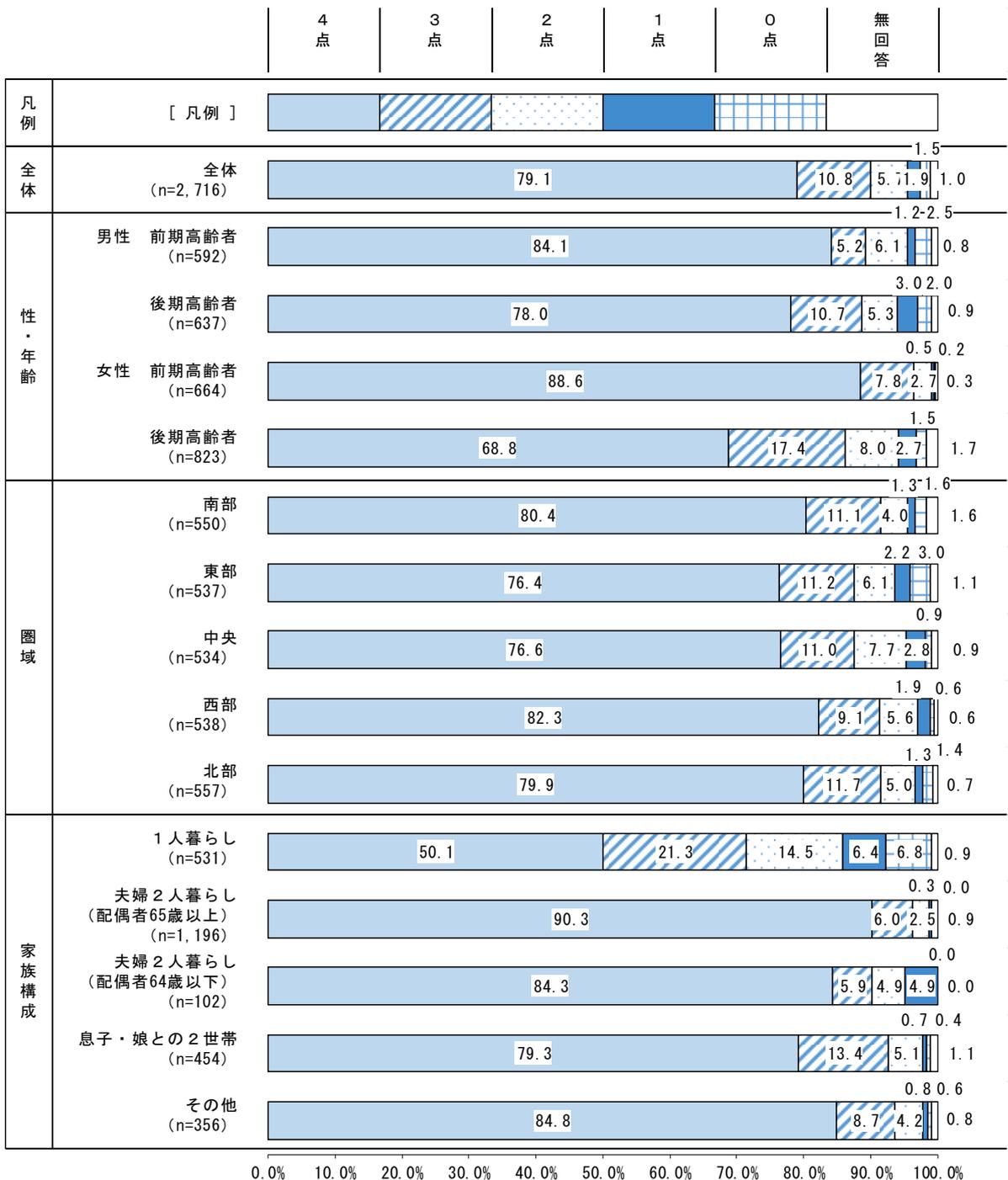
●たすけあいの合計点

以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

設問	配点
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
反対に、看病や世話をしてくれる人	1点

- 【全体】**
○ たすけあいの合計点について、「4点」が79.1%で最も多く、次いで「3点」が10.8%、「2点」が5.7%となっています。
- 【性・年齢】**
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「4点」が多くなっています。
- 【圏域】**
○ 「0点」は東部が3.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
○ 1人暮らしは「0点」が6.8%と他の区分に比べて多く、「4点」も半数と、他の区分に比べて少なくなっています。

【たすけあいの合計点】



(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(いくつでも○)

【全体】

- 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 36.9%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 31.1%、「社会福祉協議会・民生委員」が 16.4%となっています。

【性・年齢】

- 前期・後期高齢者ともに男性では「自治会・町内会・老人クラブ」、「そのような人はいない」が多くなっています。
- 男女ともに前期高齢者では「そのような人はいない」、後期高齢者では「社会福祉協議会・民生委員」、「ケアマネジャー」が多くなっています。
- 「医師・歯科医師・看護師」は男性 後期高齢者が 38.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「高齢者相談センター（地域包括支援センター）・役所・役場」は男性 前期高齢者が 8.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

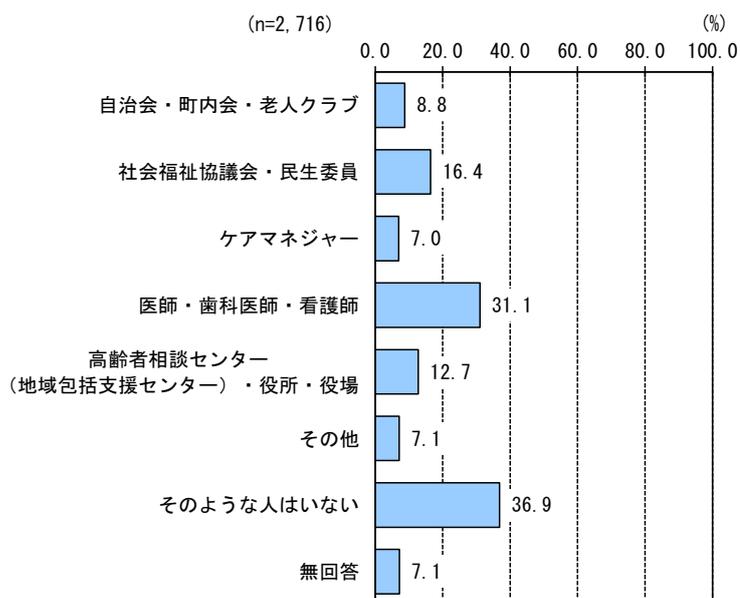
【圏域】

- 「自治会・町内会・老人クラブ」は西部が 11.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「社会福祉協議会・民生委員」は北部が 28.7%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「ケアマネジャー」は南部が 8.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「医師・歯科医師・看護師」は南部が 32.9%、西部が 32.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「高齢者相談センター（地域包括支援センター）・役所・役場」は北部が 15.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「そのような人はいない」は北部が 29.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 「自治会・町内会・老人クラブ」は一般高齢者が 9.1%と要支援 1・2 の 3.2%に比べて多くなっています。
- 「社会福祉協議会・民生委員」は要支援 1・2 が 21.7%と一般高齢者の 16.1%に比べて多くなっています。
- 「ケアマネジャー」は要支援 1・2 が 49.7%と一般高齢者の 4.3%に比べて多くなっています。
- 「高齢者相談センター（地域包括支援センター）・役所・役場」は要支援 1・2 が 24.8%と一般高齢者の 12.0%に比べて多くなっています。
- 「そのような人はいない」は一般高齢者が 38.1%と要支援 1・2 の 16.6%に比べて多くなっています。

【何かあったときの相談相手(MA)】



単位：%

	母数 (n)	何かあったときの相談相手(MA)								
		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	・(地域包括支援センター)・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	2,716	8.8	16.4	7.0	31.1	12.7	7.1	36.9	7.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	8.6	9.8	3.5	26.4	8.1	10.6	△ 47.8	3.2
	後期高齢者	637	13.8	19.3	7.1	38.0	12.9	5.5	32.2	6.8
	女性 前期高齢者	664	5.3	12.0	5.1	30.4	13.1	8.0	42.0	5.7
	後期高齢者	823	7.8	22.5	10.8	29.6	15.7	5.0	28.6	11.4
圏域	南部	550	9.5	14.9	8.9	32.9	11.6	5.8	37.8	7.3
	東部	537	6.9	12.1	6.9	30.5	13.8	8.6	37.8	7.1
	中央	534	7.5	13.1	6.7	30.3	10.5	6.7	40.3	7.5
	西部	538	11.5	12.8	6.5	32.2	12.5	6.1	39.2	5.4
認定該当状況	北部	557	8.4	△ 28.7	5.7	29.4	15.3	8.1	29.6	8.4
	一般高齢者	2,559	9.1	16.1	4.3	31.1	12.0	7.2	38.1	7.1
家族構成	要支援 1・2	157	3.2	21.7	△ 49.7	29.9	△ 24.8	5.1	▼ 16.6	7.6
	1人暮らし	531	7.9	25.4	7.9	28.2	14.7	5.8	36.0	6.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,196	9.5	14.8	6.2	34.4	12.7	6.0	37.2	6.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	102	8.8	▼ 5.9	4.9	26.5	6.9	12.7	45.1	7.8
	息子・娘との2世帯	454	9.3	13.4	6.8	29.3	11.5	5.9	36.3	9.7
	その他	356	7.9	14.6	7.6	28.1	12.6	12.6	37.4	5.3

(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)

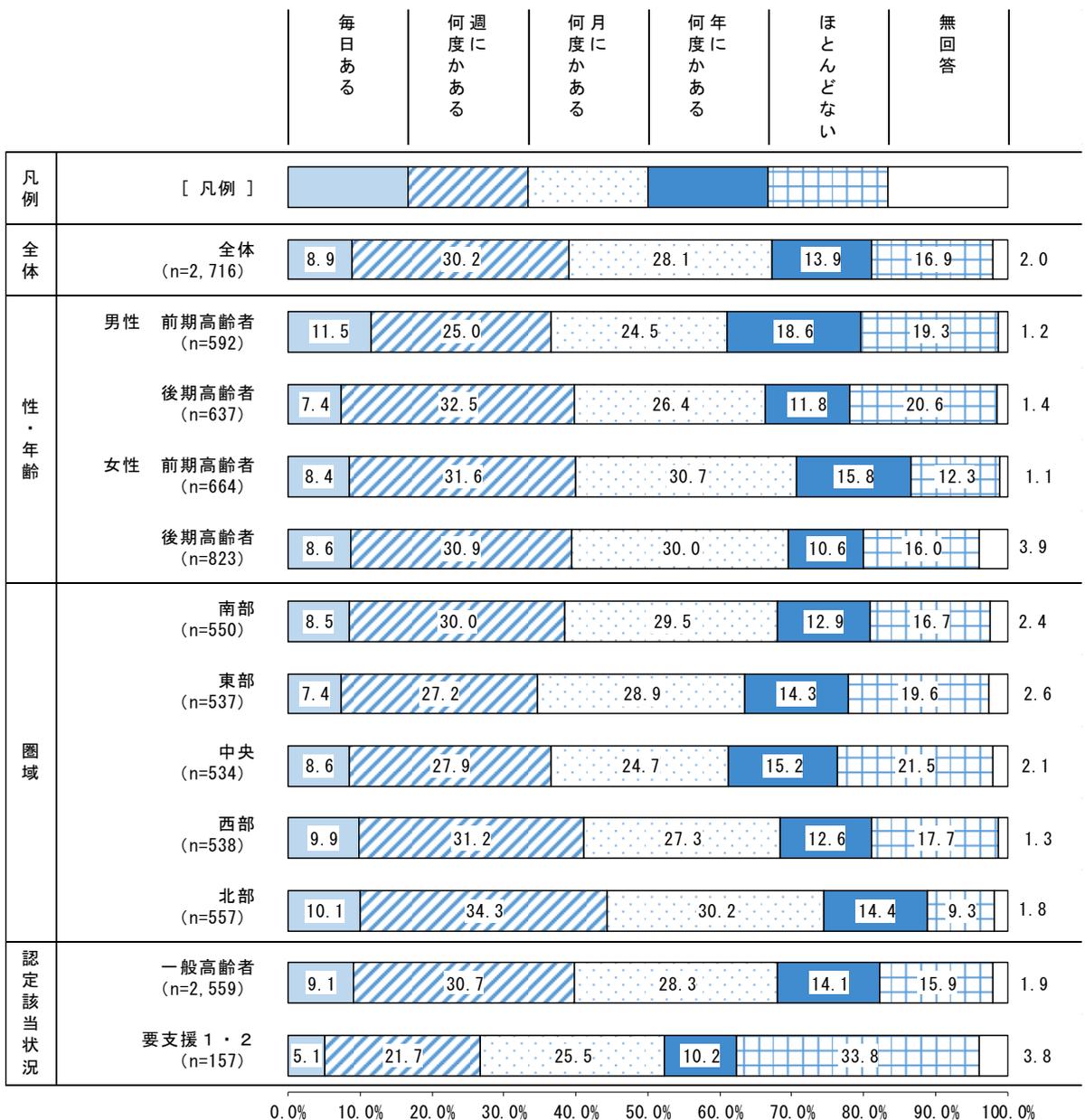
【全体】
 ○ 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が 30.2%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 28.1%、「ほとんどない」が 16.9%となっています。「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた“月に1回以上ある方”は 67.2%となっています。

【性・年齢】
 ○ 「毎日ある」は男性 前期高齢者が 11.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「ほとんどない」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「毎日ある」は西部が 9.9%、北部が 10.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「ほとんどない」は北部が 9.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ほとんどない」は要支援1・2が 33.8%と一般高齢者の 15.9%に比べて多くなっています。

【友人・知人と会う頻度】



●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ○)

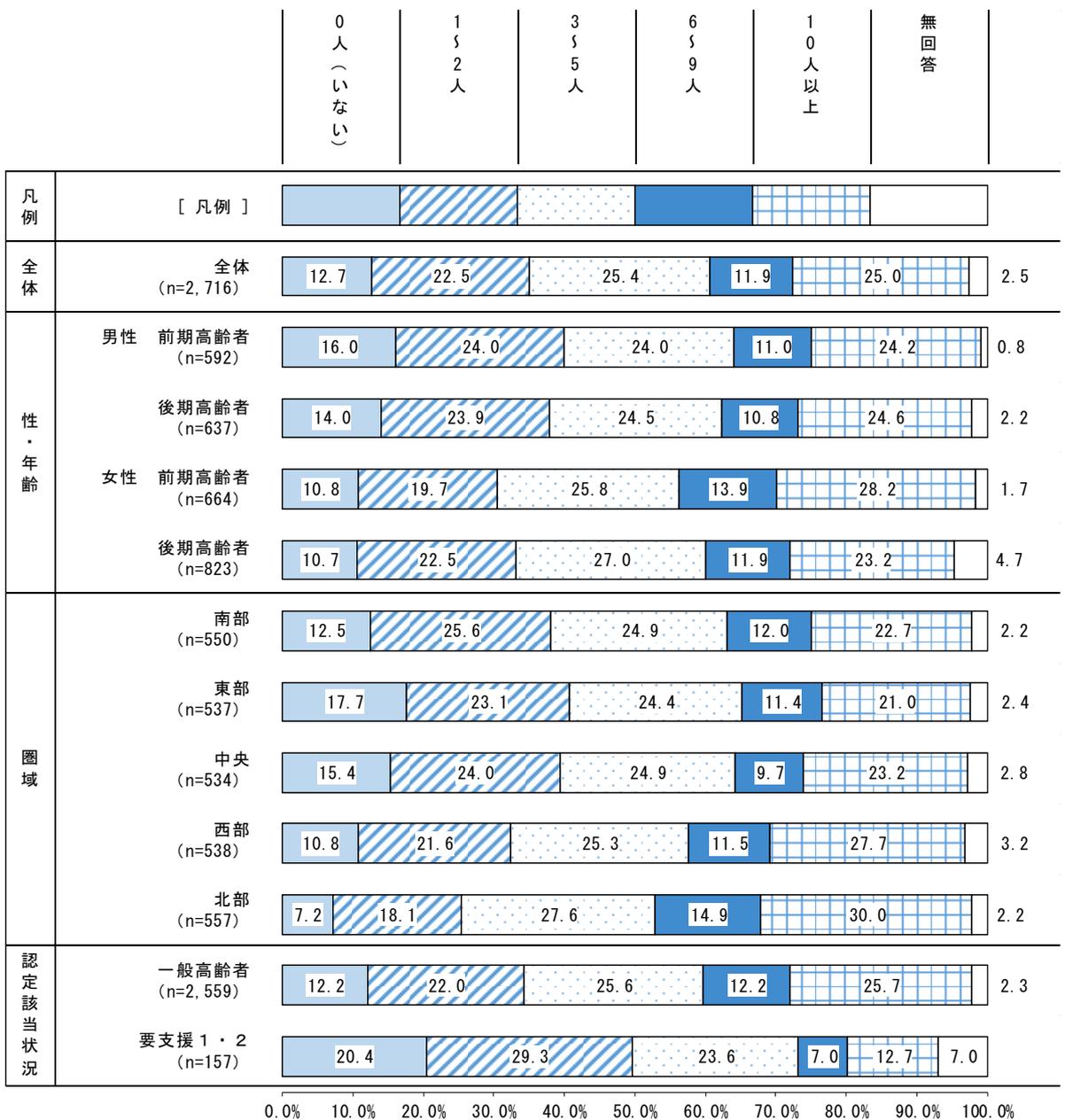
【全体】
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「3～5人」が25.4%で最も多く、次いで「10人以上」が25.0%、「1～2人」が22.5%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「0人(いない)」が多くなっています。
 ○ 「10人以上」は女性 前期高齢者が28.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「10人以上」は西部が27.7%、北部が30.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「0人(いない)」は要支援1・2が20.4%と一般高齢者の12.2%に比べて多くなっています。
 ○ 「10人以上」は一般高齢者が25.7%と要支援1・2の12.7%に比べて多くなっています。

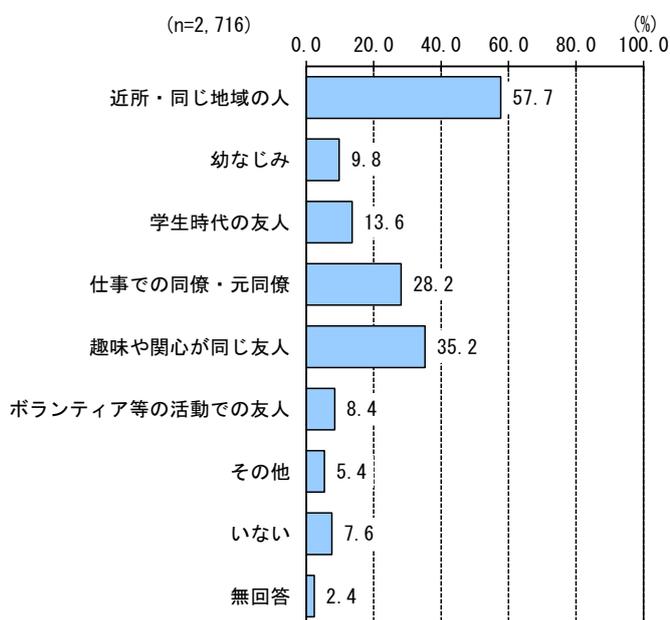
【この1か月間で会った友人・知人の数】



●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 57.7%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 35.2%、「仕事での同僚・元同僚」が 28.2%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では「学生時代の友人」、「仕事での同僚・元同僚」、後期高齢者では「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「仕事での同僚・元同僚」、女性では「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「近所・同じ地域の人」は北部が 73.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

	母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									
		同近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体	2,716	57.7	9.8	13.6	28.2	35.2	8.4	5.4	7.6	2.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	51.0	14.2	18.6	△ 39.9	32.6	8.1	3.7	10.5	1.5
	後期高齢者	637	54.9	10.5	10.4	24.2	33.9	8.0	6.0	8.9	2.4
	女性 前期高齢者	664	56.8	8.9	18.5	35.4	39.5	9.6	6.5	5.7	1.7
	後期高齢者	823	65.2	6.7	8.5	▼ 17.0	34.8	8.0	5.3	6.0	3.6
圏域	南部	550	58.2	12.5	13.6	22.9	35.1	7.5	4.5	7.3	2.9
	東部	537	▼ 46.9	6.7	13.4	27.7	34.6	8.2	7.1	10.8	2.2
	中央	534	50.6	8.1	12.7	28.5	34.6	7.1	6.4	9.4	2.8
	西部	538	58.6	8.9	13.8	30.9	42.2	8.6	4.3	7.1	1.9
	北部	557	△ 73.4	12.4	14.4	30.9	29.8	10.8	4.8	3.6	2.2

9. 健康について

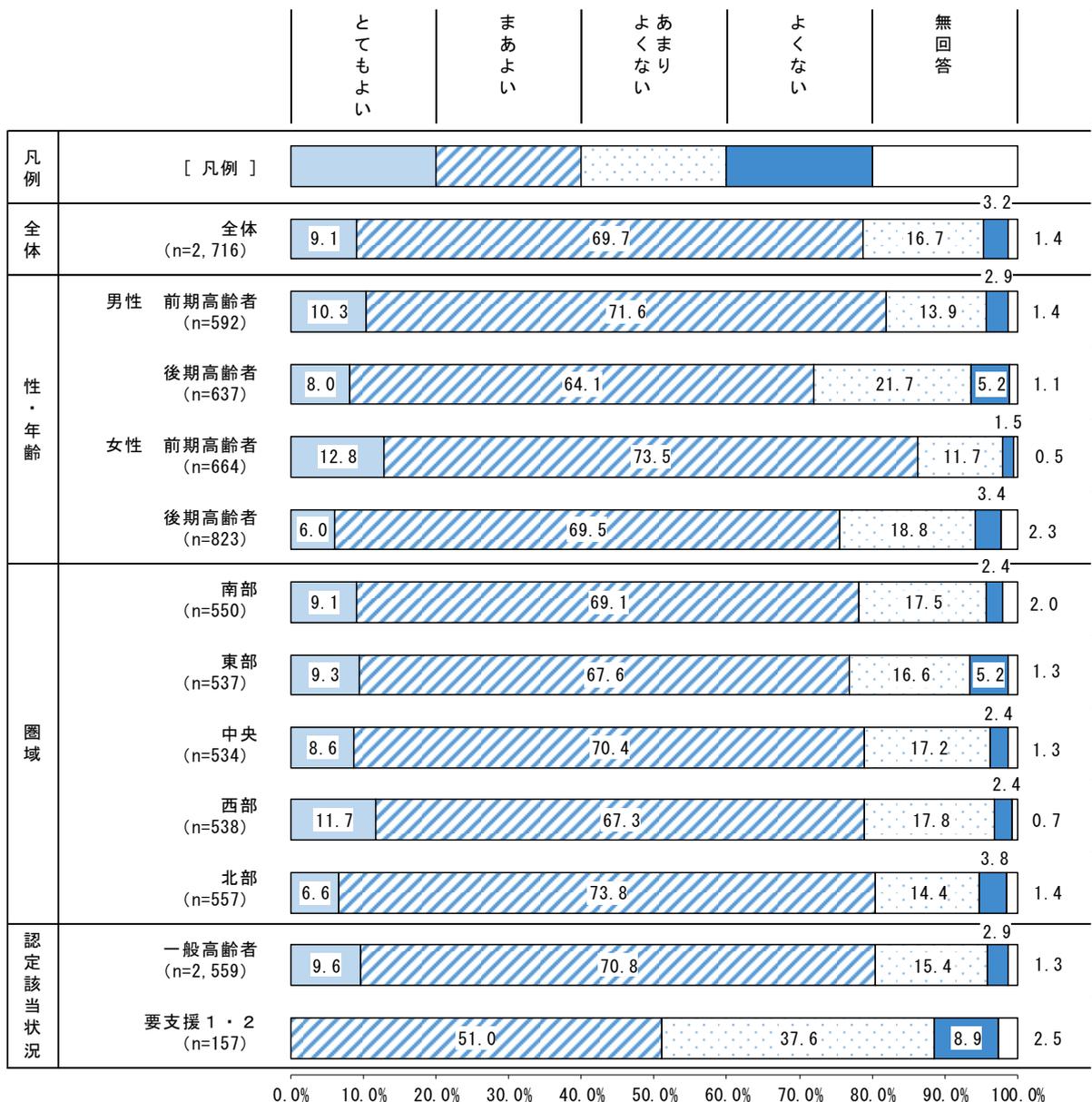
(1) 健康状態

① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

【全体】
○ 主観的健康感について、「まあよい」が69.7%で最も多く、次いで「あまりよくない」が16.7%、「とてもよい」が9.1%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は78.7%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は19.9%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“よくない方”が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて“よくない方”が多くなっています。
【圏域】
○ “よい方”は北部が80.4%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “よくない方”は要支援1・2が46.5%、一般高齢者が18.3%となっています。

【主観的健康感】



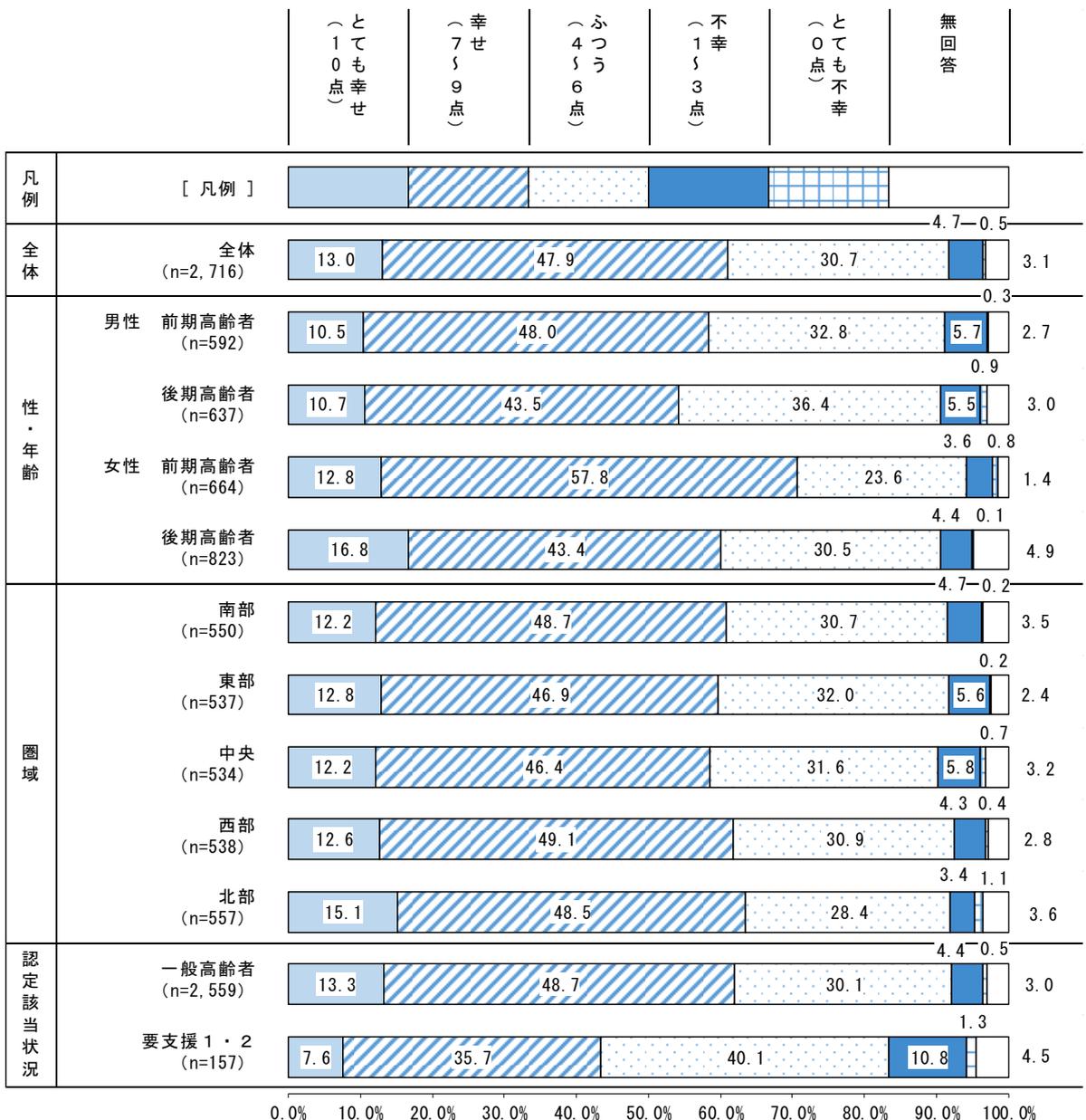
0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ○)

【全体】
○ 幸福感について、「幸せ（7～9点）」が47.9%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が30.7%、「とても幸せ（10点）」が13.0%となっています。「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せな方”は60.9%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“幸せな方”が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“幸せな方”が多くなっています。
【圏域】
○ “幸せな方”は北部が63.6%と他の区分に比べて多くなっていますが、「とても不幸（0点）」も北部が1.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “幸せな方”は一般高齢者が62.0%と要支援1・2の43.3%に比べて多くなっています。

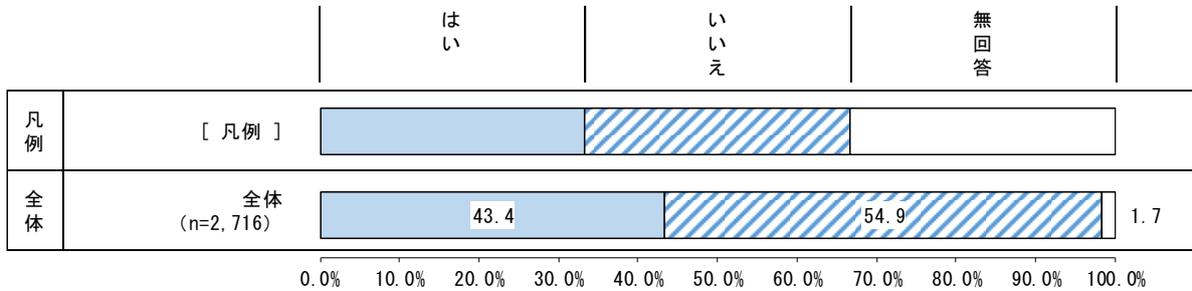
【幸福感】



- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が43.4%、「いいえ」が54.9%となっています。

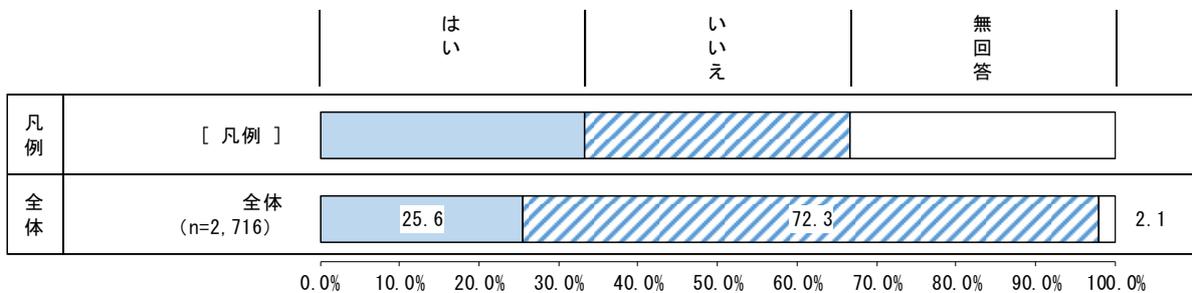
【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】



- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が25.6%、「いいえ」が72.3%となっています。

【どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったか】



◆うつリスク

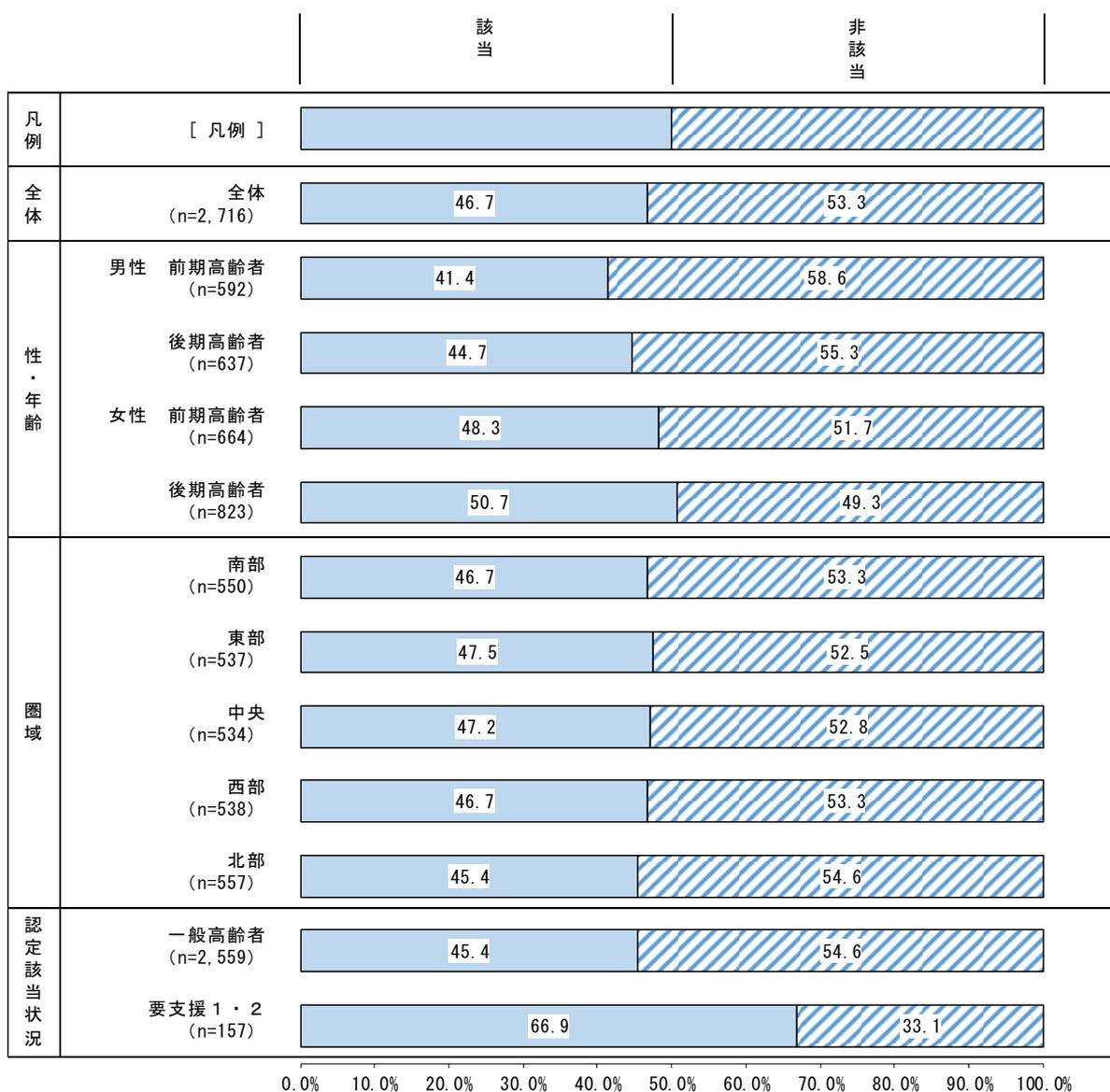
●うつリスクの判定

以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

<p>【全体】 ○ うつリスクについて、「該当」が46.7%、「非該当」が53.3%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は北部が45.4%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が66.9%と一般高齢者の45.4%に比べて多くなっています。</p>
--

【うつリスク】



(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ○)

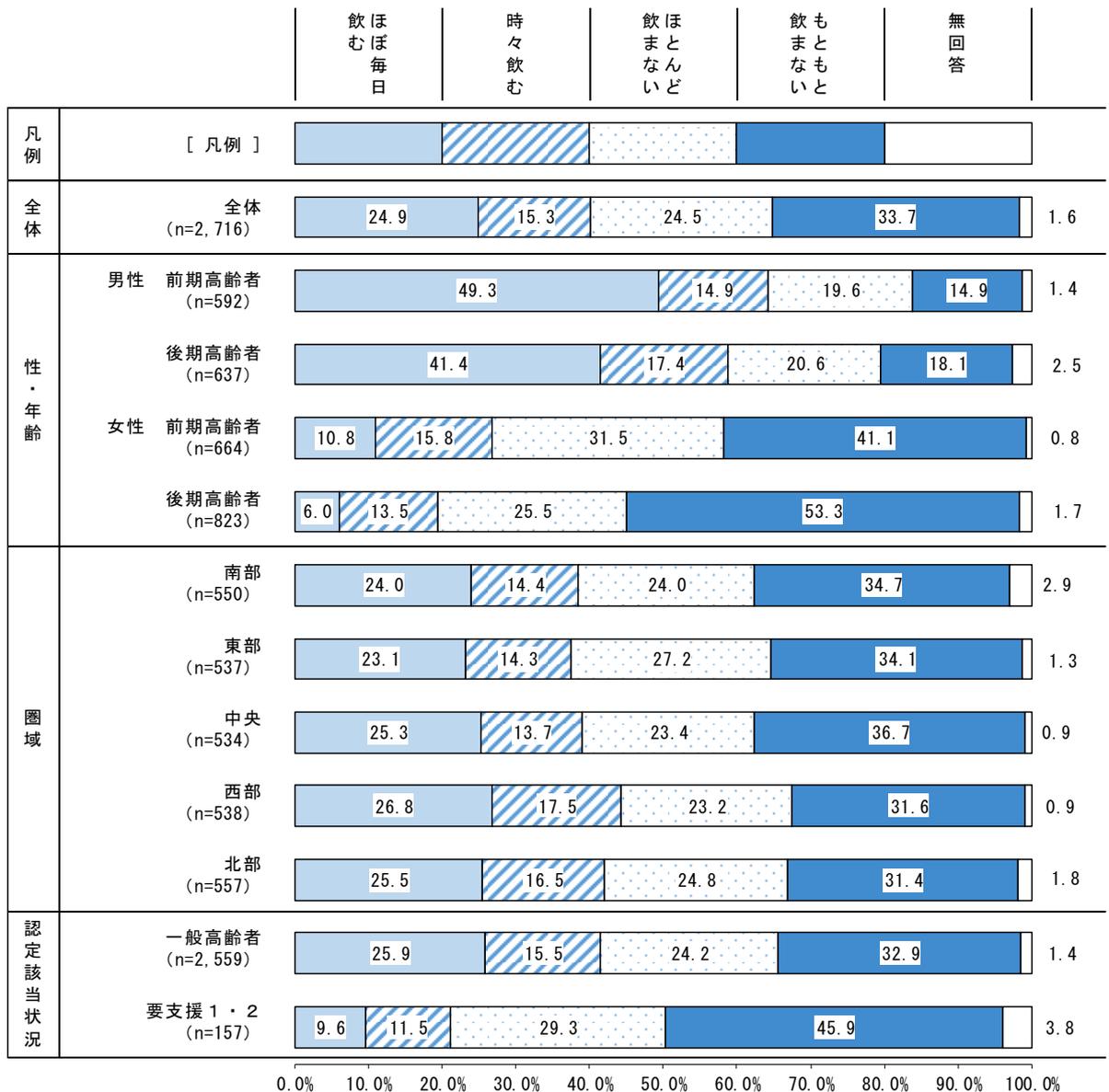
【全体】
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が33.7%で最も多く、次いで「ほぼ毎日飲む」が24.9%、「ほとんど飲まない」が24.5%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では「ほぼ毎日飲む」、後期高齢者では「もともと飲まない」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「ほぼ毎日飲む」、女性では「もともと飲まない」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「ほぼ毎日飲む」は南部が24.0%、東部が23.1%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「ほとんど飲まない」は東部が27.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ほぼ毎日飲む」は一般高齢者が25.9%と要支援1・2の9.6%に比べて多くなっています。

【飲酒の状況】



●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ○)

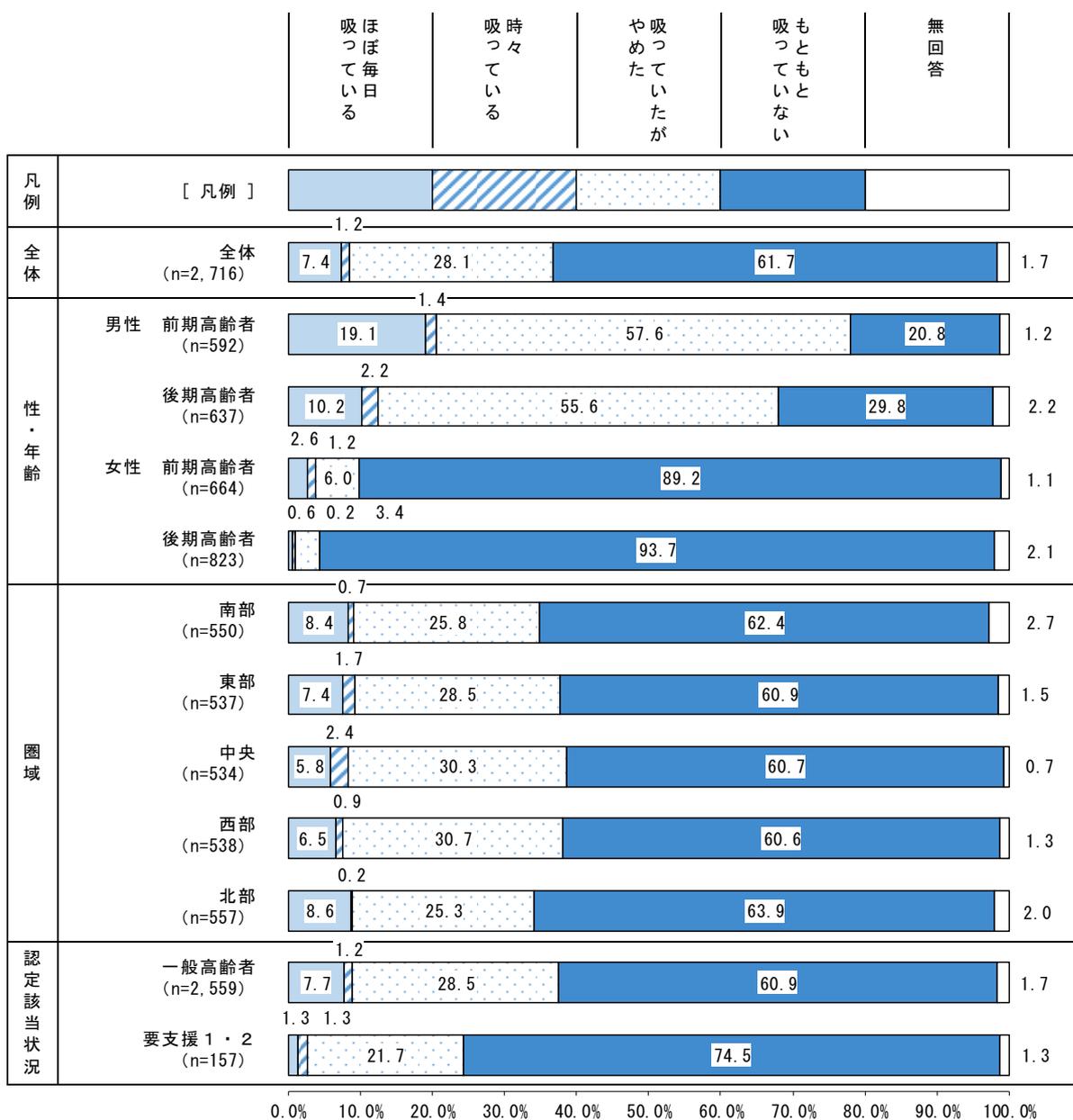
【全体】
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が 61.7%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 28.1%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.4%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「ほぼ毎日吸っている」、「吸っていたがやめた」、女性では「もともと吸っていない」が多くなっています。
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「もともと吸っていない」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「ほぼ毎日吸っている」は南部が 8.4%、北部が 8.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ほぼ毎日吸っている」は一般高齢者が 7.7%と要支援1・2の 1.3%に比べて多くなっています。

【喫煙の状況】

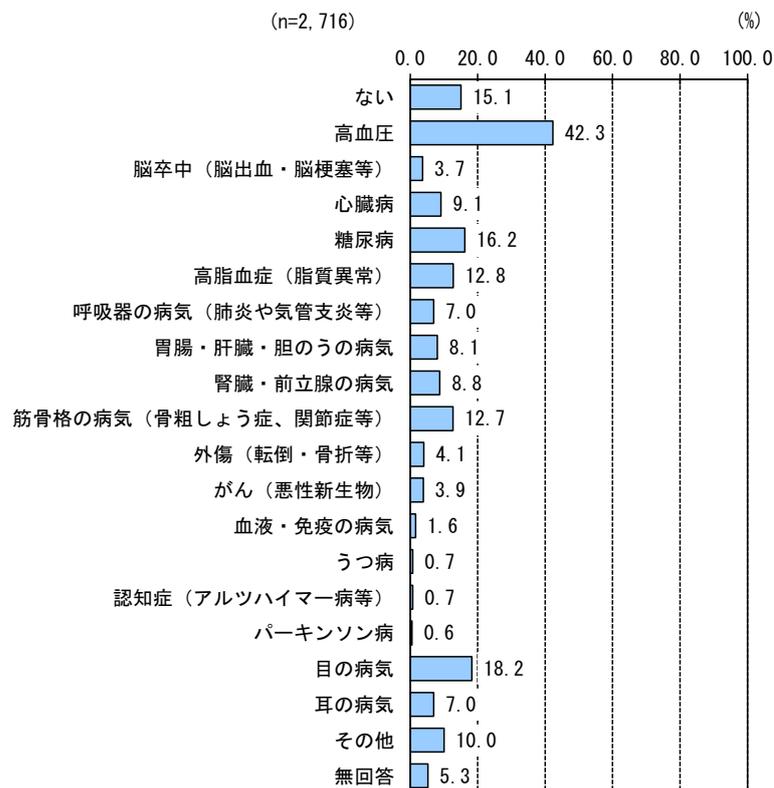


(3) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 42.3%で最も多く、次いで「目の病気」が 18.2%、「糖尿病」が 16.2%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「ない」、「高脂血症（脂質異常）」、後期高齢者では「心臓病」、「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」、「目の病気」、「耳の病気」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「心臓病」、「糖尿病」、女性では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「高血圧」は北部が 44.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「腎臓・前立腺の病気」は東部が 10.2%、西部が 10.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「ない」は一般高齢者が 15.9%と要支援1・2の 0.6%に比べて多くなっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高血圧	(脳卒中・ 脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	(呼吸器の 病気 肺炎や 気管支炎等)	胆のうの 病気・ 肝臓	腎臓・ 前立腺の 病気	(筋骨格の 病気 粗しょう 症、 関節症等)	
全体	2,716	15.1	42.3	3.7	9.1	16.2	12.8	7.0	8.1	8.8	12.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	18.9	42.1	3.4	10.8	20.8	12.3	4.9	6.9	9.5	2.9
	後期高齢者	637	8.6	44.7	6.0	13.8	19.8	7.5	10.0	9.1	△ 21.7	6.9
	女性 前期高齢者	664	22.4	35.2	2.6	3.8	11.7	17.9	4.7	6.2	1.4	13.4
	後期高齢者	823	11.3	46.3	3.0	8.6	13.6	13.0	7.9	9.6	4.3	△ 23.6
圏域	南部	550	16.5	42.7	3.5	9.5	16.0	12.9	6.7	8.9	8.0	12.4
	東部	537	13.2	41.3	4.1	10.1	16.2	14.3	8.4	8.4	10.2	14.0
	中央	534	15.0	42.1	3.2	8.6	18.5	13.9	6.2	7.5	6.9	10.5
	西部	538	15.1	41.1	3.9	9.5	16.4	12.8	7.6	7.2	10.0	12.6
認定該当状況	北部	557	15.4	44.2	3.8	8.1	13.8	10.1	5.9	8.3	8.6	13.8
	一般高齢者	2,559	15.9	41.6	3.3	8.6	16.1	12.9	6.6	7.5	8.2	11.4
	要支援1・2	157	▼ 0.6	△ 53.5	10.2	17.2	17.2	11.5	12.1	17.2	17.2	△ 33.1

単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		外傷 (転倒・ 骨折等)	がん (悪性 新生物)	血液・ 免疫の 病気	うつ 病	(認知症 (アルツ ハイマー 病等)	パー キンソン 病	目の 病気	耳の 病気	その他	無 回答	
全体	2,716	4.1	3.9	1.6	0.7	0.7	0.6	18.2	7.0	10.0	5.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	1.9	3.9	1.0	0.8	0.2	0.3	13.7	3.9	9.0	4.1
	後期高齢者	637	4.7	5.3	2.4	-	1.4	0.9	21.5	11.0	8.5	6.0
	女性 前期高齢者	664	2.7	3.0	1.2	0.3	0.2	0.6	14.6	4.7	11.0	5.1
	後期高齢者	823	6.2	3.4	1.7	1.6	1.1	0.4	21.9	7.9	11.2	5.7
圏域	南部	550	5.1	4.2	0.9	0.4	0.9	0.5	18.7	7.3	10.0	5.6
	東部	537	5.0	3.9	3.0	1.1	0.2	0.4	20.7	8.4	9.7	5.4
	中央	534	3.6	4.5	1.7	1.1	0.7	0.4	18.4	5.8	8.6	4.5
	西部	538	2.4	3.2	1.3	0.4	0.4	0.6	13.8	6.1	10.8	5.9
認定該当状況	北部	557	4.1	3.6	1.1	0.7	1.4	0.9	19.6	7.2	11.0	4.8
	一般高齢者	2,559	3.2	3.8	1.5	0.7	0.6	0.4	17.3	6.1	9.8	5.4
	要支援1・2	157	△ 17.2	5.7	3.2	1.3	3.2	3.8	△ 33.8	△ 20.4	13.4	2.5

10. 認知症について

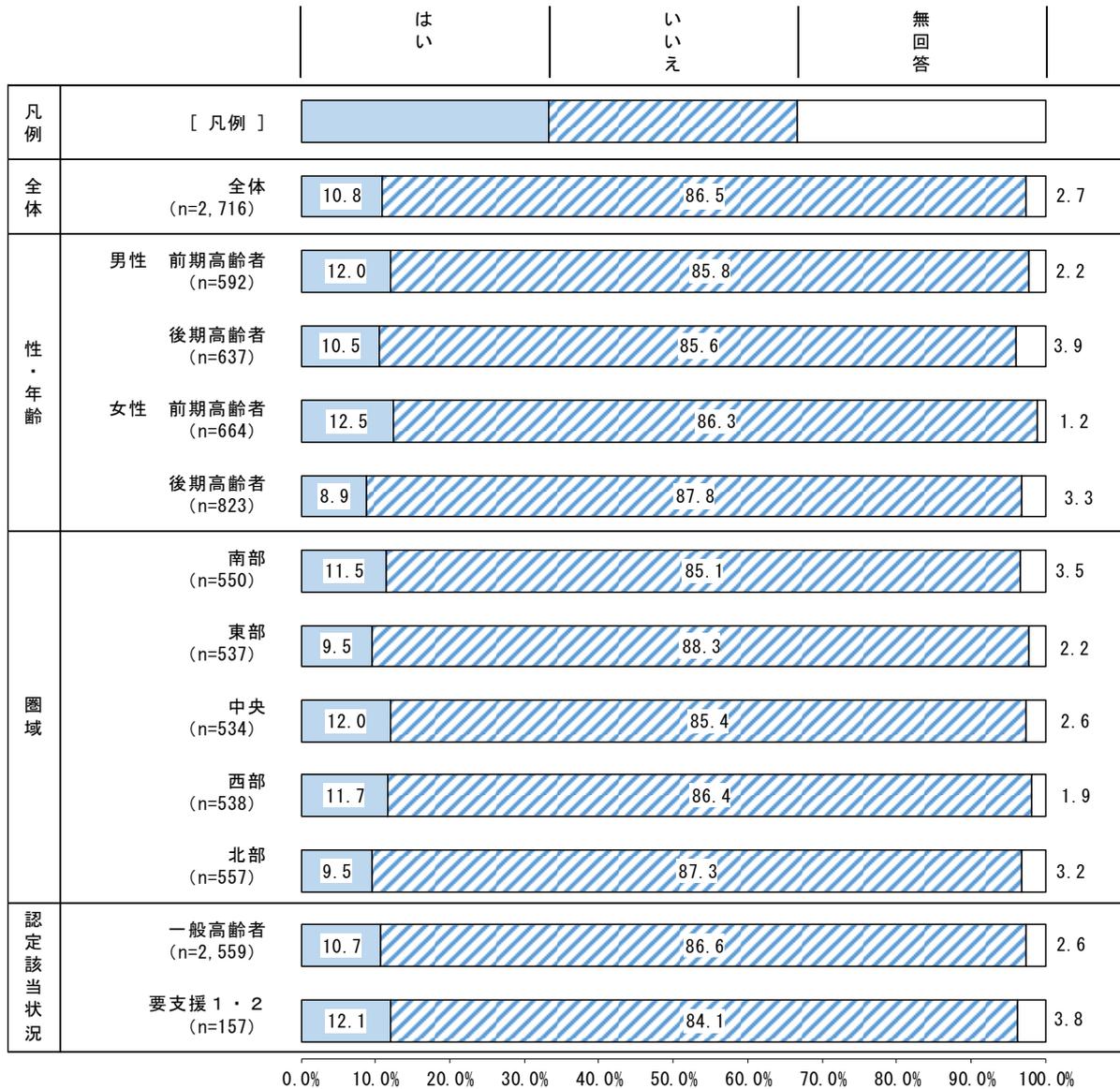
(1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が10.8%、「いいえ」が86.5%となっています。

【自身や家族の認知症の症状有無】

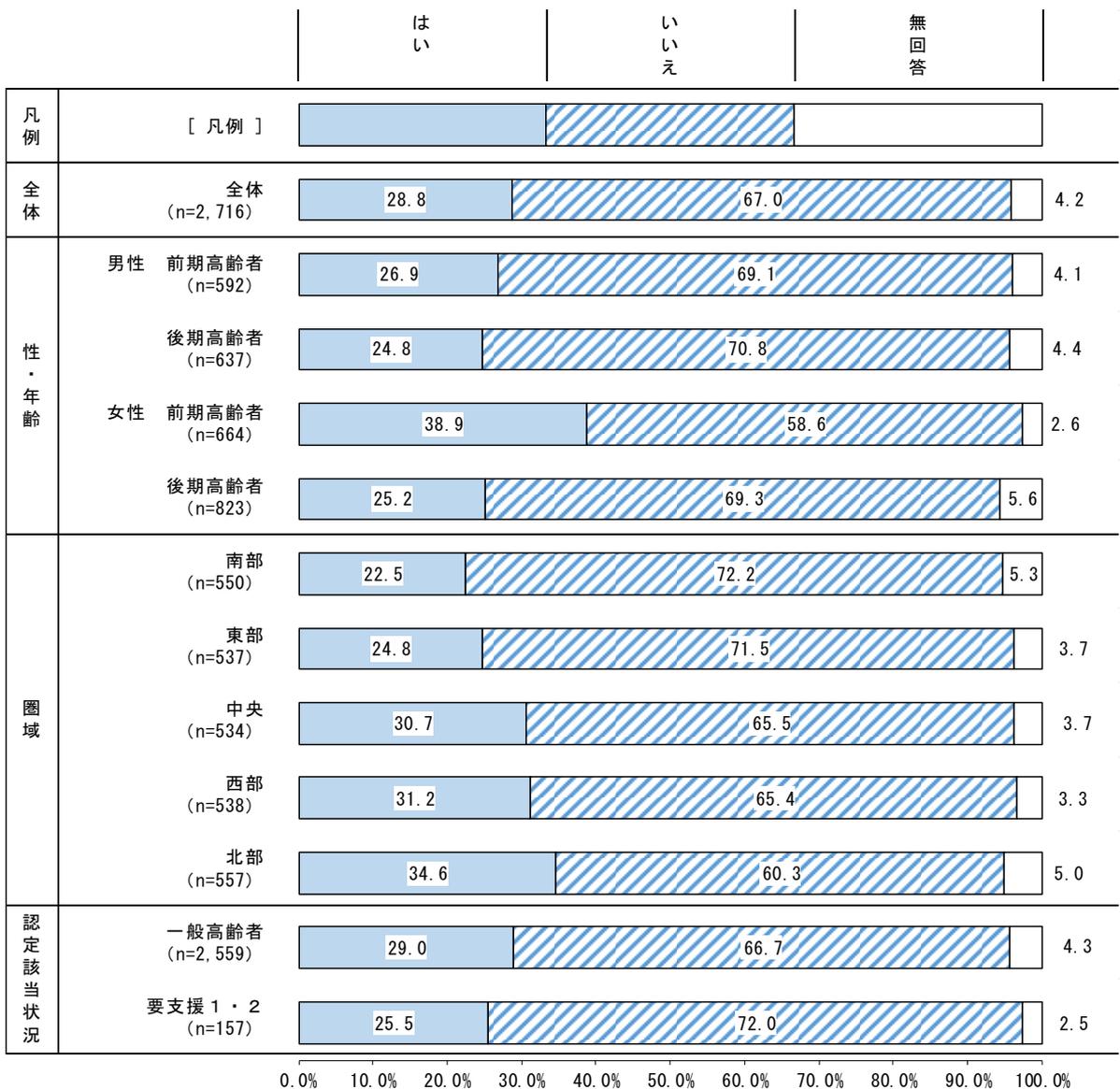


(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が28.8%、「いいえ」が67.0%となっています。
【性・年齢】
○ 「はい」は女性 前期高齢者が38.9%と他の区分に比べて多くなっています。
【圏域】
○ 「いいえ」は南部が72.2%、東部が71.5%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「いいえ」は要支援1・2が72.0%と一般高齢者の66.7%に比べて多くなっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】



●問8.3 あなたは、ご自身や家族の認知症についての不安はありますか。(1つだけ○)

【全体】

- ご自身や家族の認知症についての不安の有無について、「すこしある」が 32.6%で最も多く、次いで「ある」が 30.8%、「あまりない」が 14.9%となっています。

【性・年齢】

- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「ある」が多くなっています。

【圏域】

- 「ある」は北部が 32.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「ない」は西部が 12.3%、北部が 11.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「わからない」は西部が 4.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

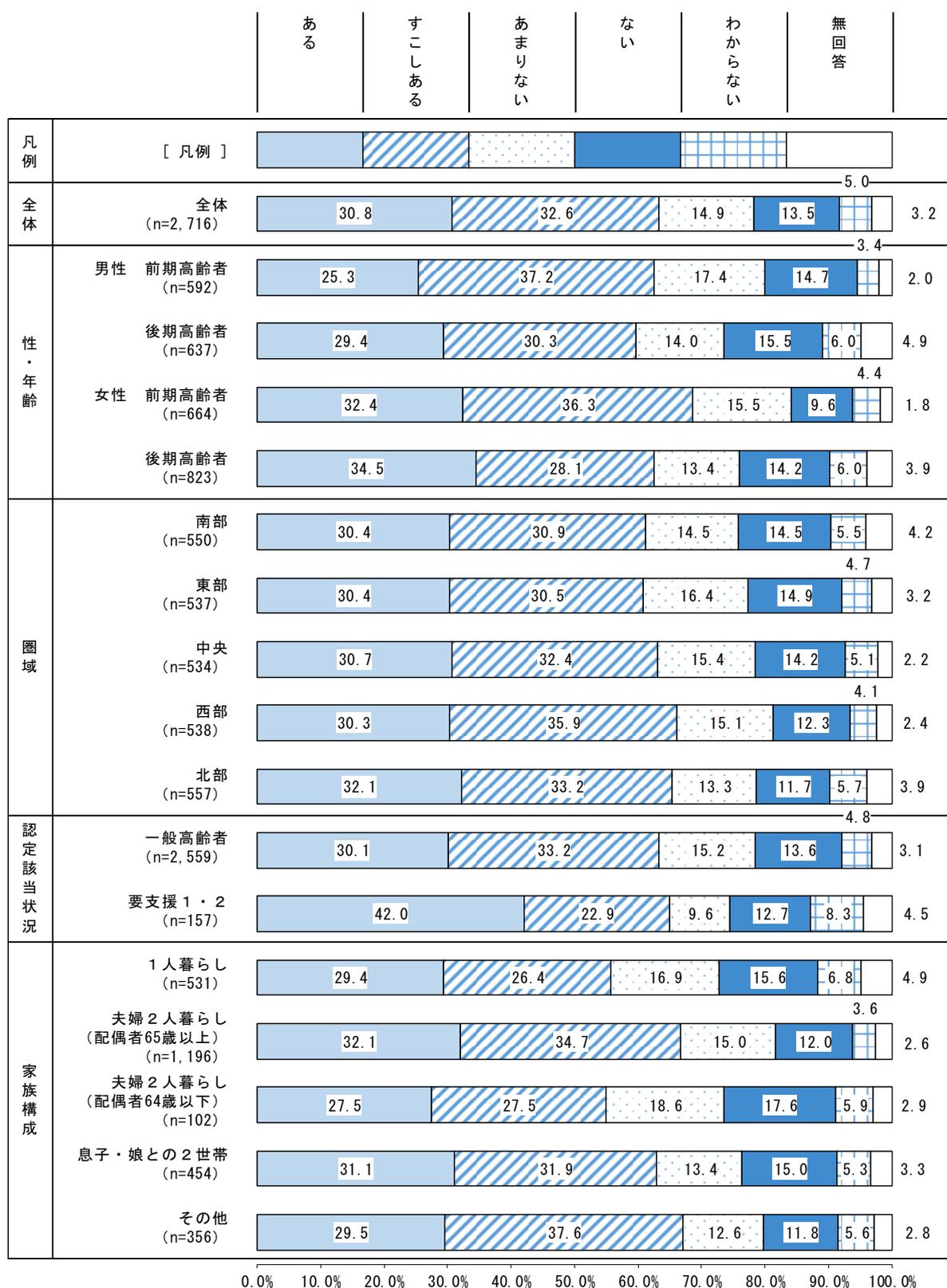
【認定該当状況】

- 「ある」は要支援1・2が 42.0%と一般高齢者の 30.1%に比べて多くなっています。

【家族構成】

- 「ある」は夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)が 27.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「ない」は夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)が 12.0%、その他が 11.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「わからない」は夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)が 3.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

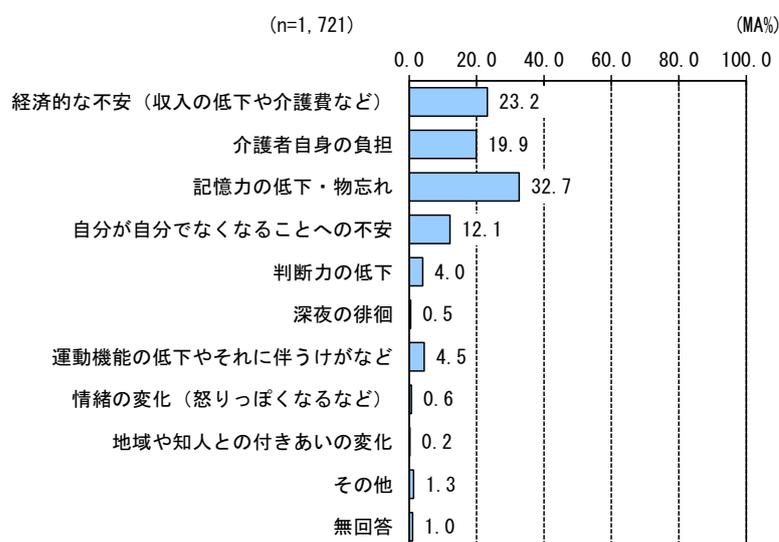
【認知症への不安の有無】



●問8.3-1 どのような不安がありますか。(1つだけ○)

- 【全体】**
 ○ ご自身や家族の認知症についての不安の内容について、「記憶力の低下・物忘れ」が32.7%で最も多く、次いで「経済的な不安（収入の低下や介護費など）」が23.2%、「介護者自身の負担」が19.9%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では「経済的な不安（収入の低下や介護費など）」、「自分が自分でなくなることへの不安」、後期高齢者では「記憶力の低下・物忘れ」が多くなっています。
- 【家族構成】**
 ○ 「経済的な不安（収入の低下や介護費など）」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が37.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【認知症への不安内容】



単位：%

	母数 (n)	ご自身や家族の認知症についての不安の内容											
		(経済的な不安 収入の低下や介護費など)	介護者自身の負担	記憶力の低下・物忘れ	自分が自分でなくなる	判断力の低下	深夜の徘徊	けがなど	運動機能の低下やそれに伴う	(情緒の変化 怒りっぽくなるなど)	地域や知人との付き合いの	その他	無回答
全体	1,721	23.2	19.9	32.7	12.1	4.0	0.5	4.5	0.6	0.2	1.3	1.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	370	26.8	22.4	25.9	17.6	3.2	0.3	2.4	0.3	-	0.8	0.3
	後期高齢者	380	19.2	20.0	36.8	9.2	6.1	0.5	4.7	1.1	0.3	1.1	1.1
	女性 前期高齢者	456	25.2	20.6	26.8	13.6	4.2	-	6.1	0.9	-	2.0	0.7
	後期高齢者	515	21.7	17.3	39.6	9.1	2.9	1.0	4.3	0.4	0.6	1.4	1.7
家族構成	1人暮らし	296	27.0	9.1	35.1	15.2	3.0	-	6.4	0.3	0.7	2.0	1.0
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	799	22.5	22.4	31.8	11.3	4.1	0.4	4.1	0.9	0.3	1.1	1.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	56	37.5	14.3	30.4	12.5	3.6	-	-	-	-	1.8	-
	息子・娘との2世帯	286	19.9	21.3	34.6	11.2	4.5	0.7	4.5	-	-	1.7	1.4
	その他	239	21.8	25.5	30.1	12.6	3.3	1.3	3.8	0.8	-	0.8	-

●問8.4 認知症サポーター養成講座についてどう思いますか。(1つだけ○)

【全体】

- 認知症サポーター養成講座についてどう思うかについて、「養成講座を受講したいとは思わない」が 42.0%で最も多く、次いで「自分のために養成講座を受講したいが、認知症サポーターになるつもりはない」が 33.6%、「今後養成講座を受講し、認知症サポーターになりたい」が 2.4%となっています。

【性・年齢】

- 「すでに認知症サポーターになっている」は女性 前期高齢者が 3.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「今後養成講座を受講し、認知症サポーターになりたい」は女性 前期高齢者が 3.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「自分のために養成講座を受講したいが、認知症サポーターになるつもりはない」は女性 前期高齢者が 39.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「養成講座を受講したいとは思わない」が多くなっています。

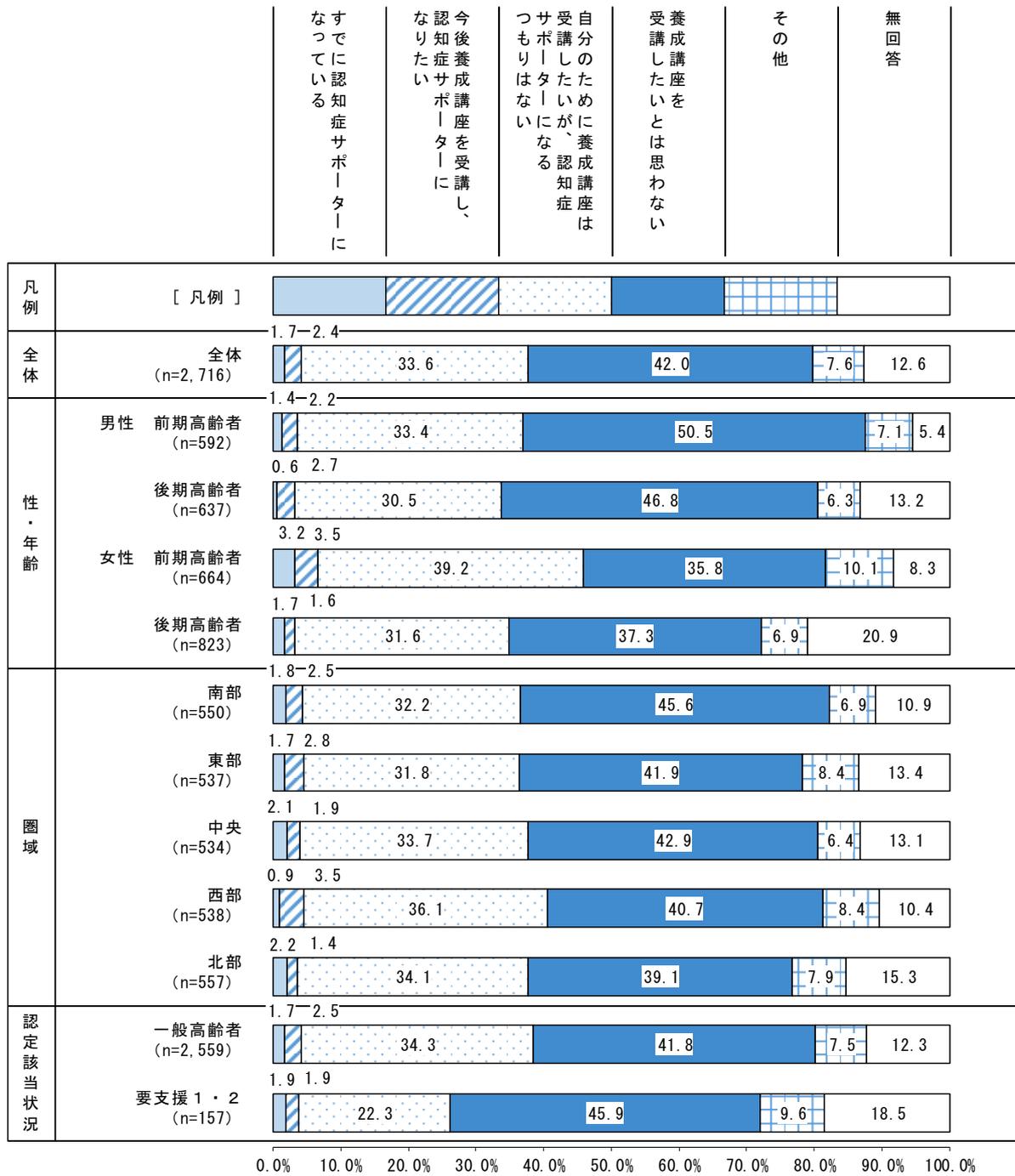
【圏域】

- 「すでに認知症サポーターになっている」は西部が 0.9%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「今後養成講座を受講し、認知症サポーターになりたい」は西部が 3.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「自分のために養成講座を受講したいが、認知症サポーターになるつもりはない」は西部が 36.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「養成講座を受講したいとは思わない」は南部が 45.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「自分のために養成講座を受講したいが、認知症サポーターになるつもりはない」は一般高齢者が 34.3%と要支援1・2の 22.3%に比べて多くなっています。

【認知症サポーター養成講座について】



11. その他

(1) その他

- 問9.1 悩みや心配事の他、健康や福祉、医療に関する事など、いろいろな相談に専門の職員が応じ、一緒に解決していく「高齢者相談センター（地域包括支援センター）」という機関があることを知っていますか。または利用したことがありますか。（1つだけ○）

【全体】

- 高齢者相談センター（地域包括支援センター）の周知状況と利用状況について、「知っているが、利用したことはない」が32.4%で最も多く、次いで「よく知らないが、言葉は聞いたことがある」が28.3%、「知らない」が26.7%となっています。

【性・年齢】

- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「利用したことがある」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「知っているが、利用したことはない」が多くなっています。
- 「よく知らないが、言葉は聞いたことがある」は男性 後期高齢者が31.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「知らない」が多くなっています。

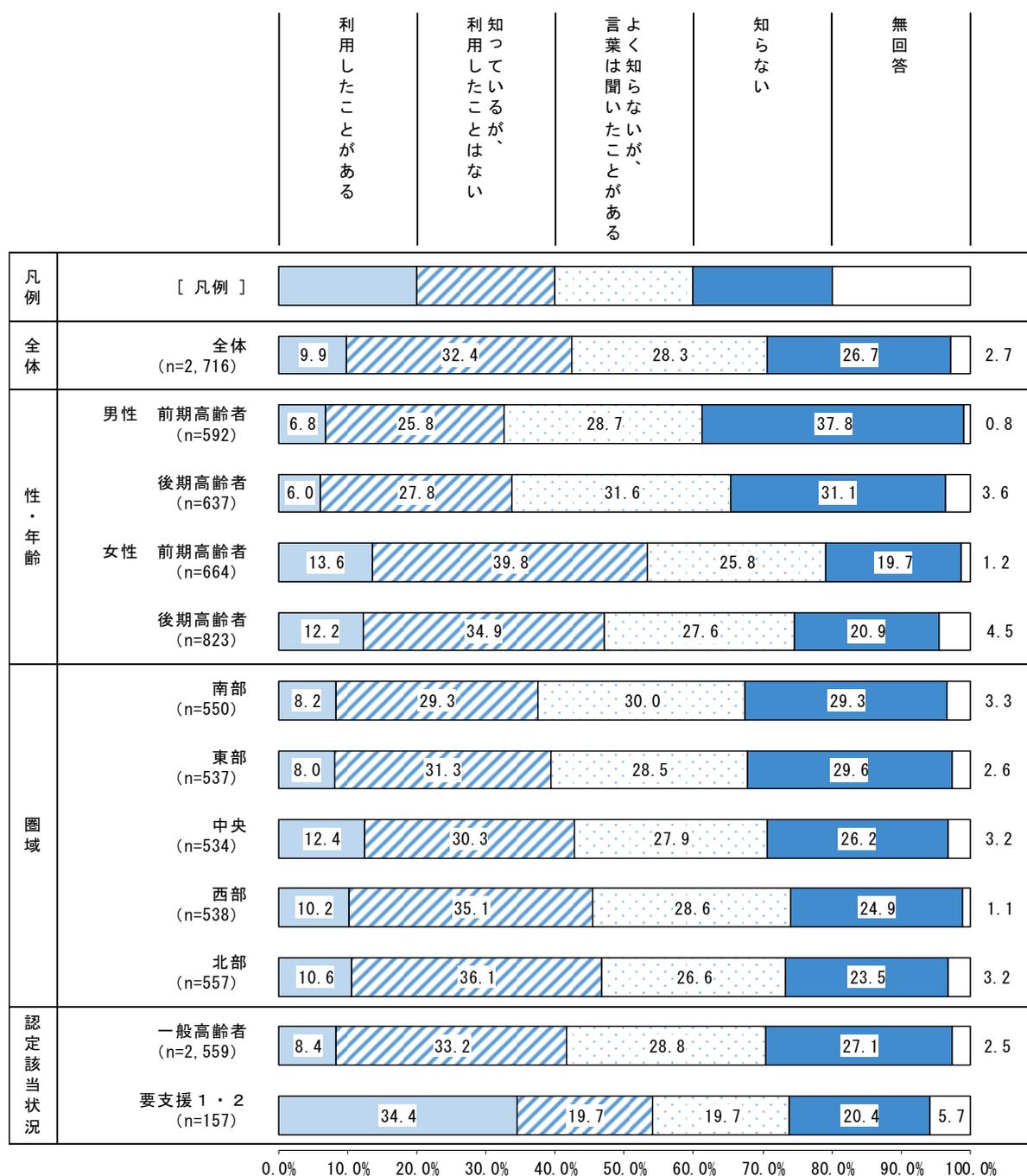
【圏域】

- 「利用したことがある」は南部が8.2%、東部が8.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「知っているが、利用したことはない」は西部が35.1%、北部が36.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「よく知らないが、言葉は聞いたことがある」は南部が30.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「知らない」は南部が29.3%、東部が29.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「利用したことがある」は要支援1・2が34.4%と一般高齢者の8.4%に比べて多くなっています。
- 「知っているが、利用したことはない」は一般高齢者が33.2%と要支援1・2の19.7%に比べて多くなっています。
- 「よく知らないが、言葉は聞いたことがある」は一般高齢者が28.8%と要支援1・2の19.7%に比べて多くなっています。
- 「知らない」は一般高齢者が27.1%と要支援1・2の20.4%に比べて多くなっています。

【高齢者相談センター（地域包括支援センター）の認知度と利用状況】



●問9.2 成年後見制度について知っていますか。(1つだけ○)

【全体】

- 成年後見制度の周知状況について、「よく知らないが、言葉は知っている」が 39.7%で最も多く、次いで「知らない」が 28.9%、「知っている」が 28.2%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「知っている」が多くなっています。
- 「よく知らないが、言葉は知っている」は男性 前期高齢者が 40.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「知らない」が多くなっています。

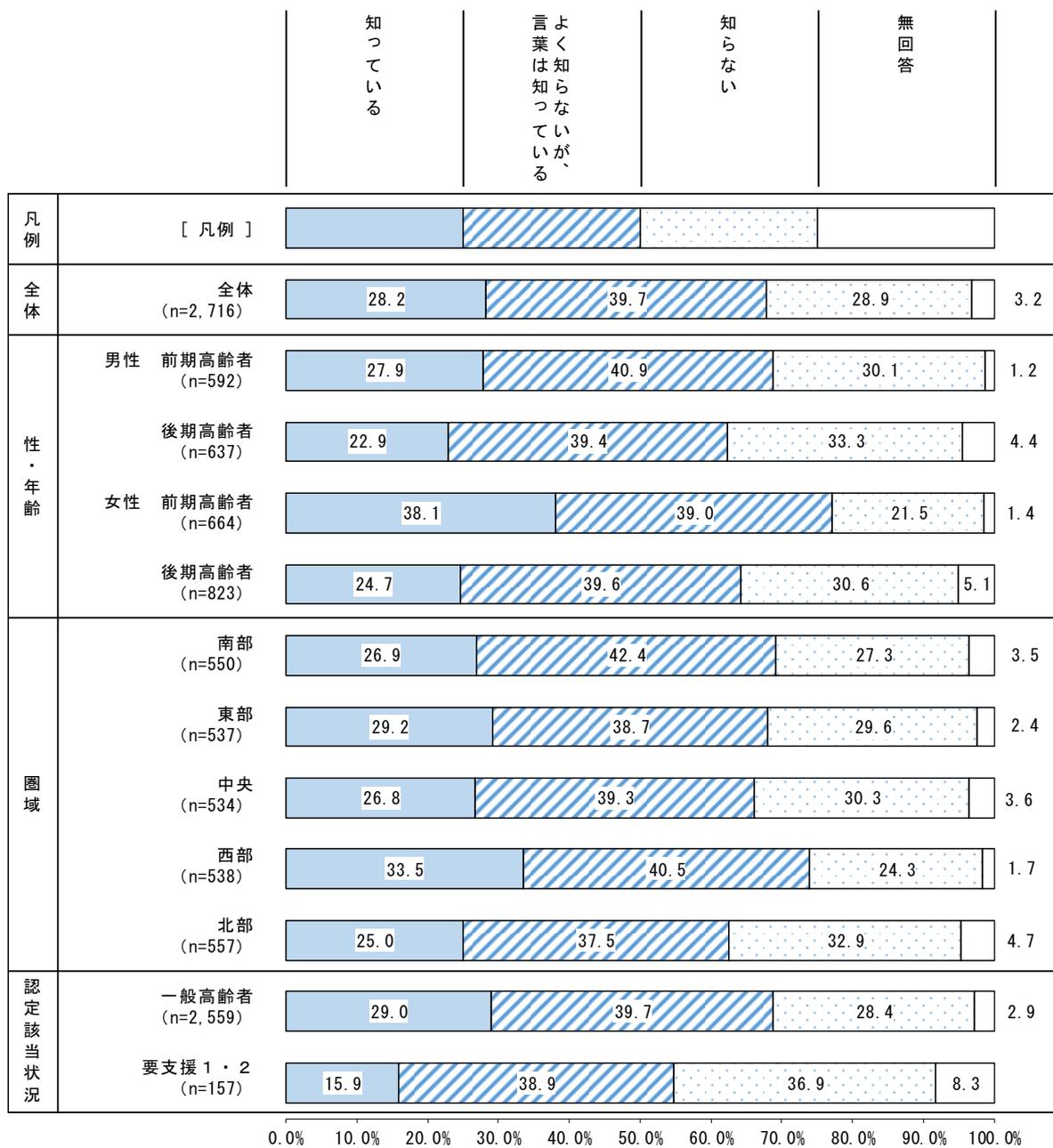
【圏域】

- 「知っている」は西部が 33.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「よく知らないが、言葉は知っている」は南部が 42.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「知らない」は西部が 24.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 「知らない」は要支援1・2が 36.9%と一般高齢者の 28.4%に比べて多くなっています。

【成年後見制度の認知度】



●問9.3 部屋の掃除を自分で行っていきますか。(1つだけ○)

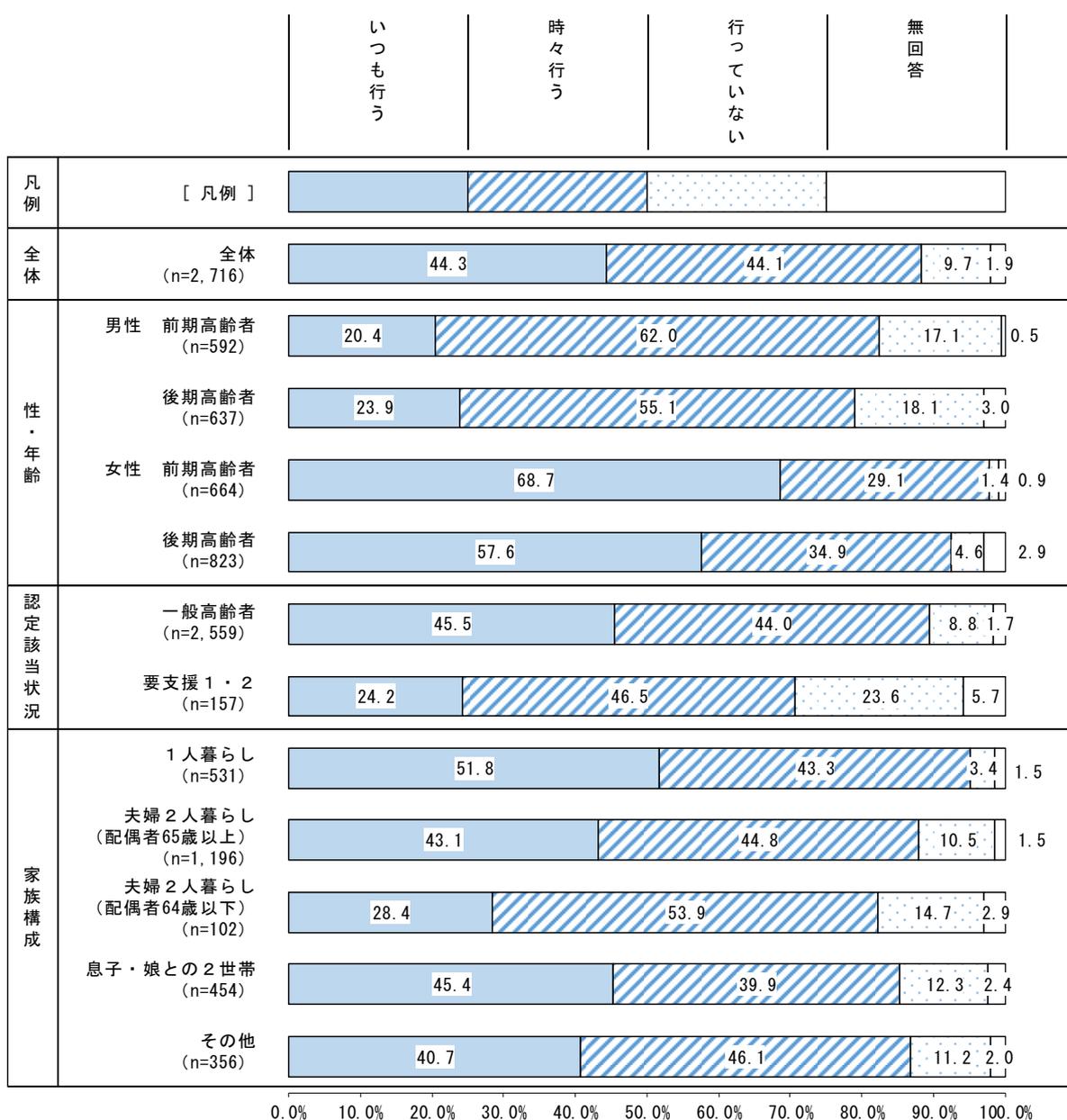
【全体】
 ○ 部屋の掃除を自分でやっているかについて、「いつも行う」が44.3%で最も多く、次いで「時々行う」が44.1%、「行っていない」が9.7%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「時々行う」、「行っていない」、女性では「いつも行う」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「行っていない」は要支援1・2が23.6%と一般高齢者の8.8%に比べて多くなっています。

【家族構成】
 ○ 「いつも行う」は夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)が28.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「行っていない」は1人暮らしが3.4%と他の区分に比べて少なくなっています。

【部屋の掃除を自分でやっているか】



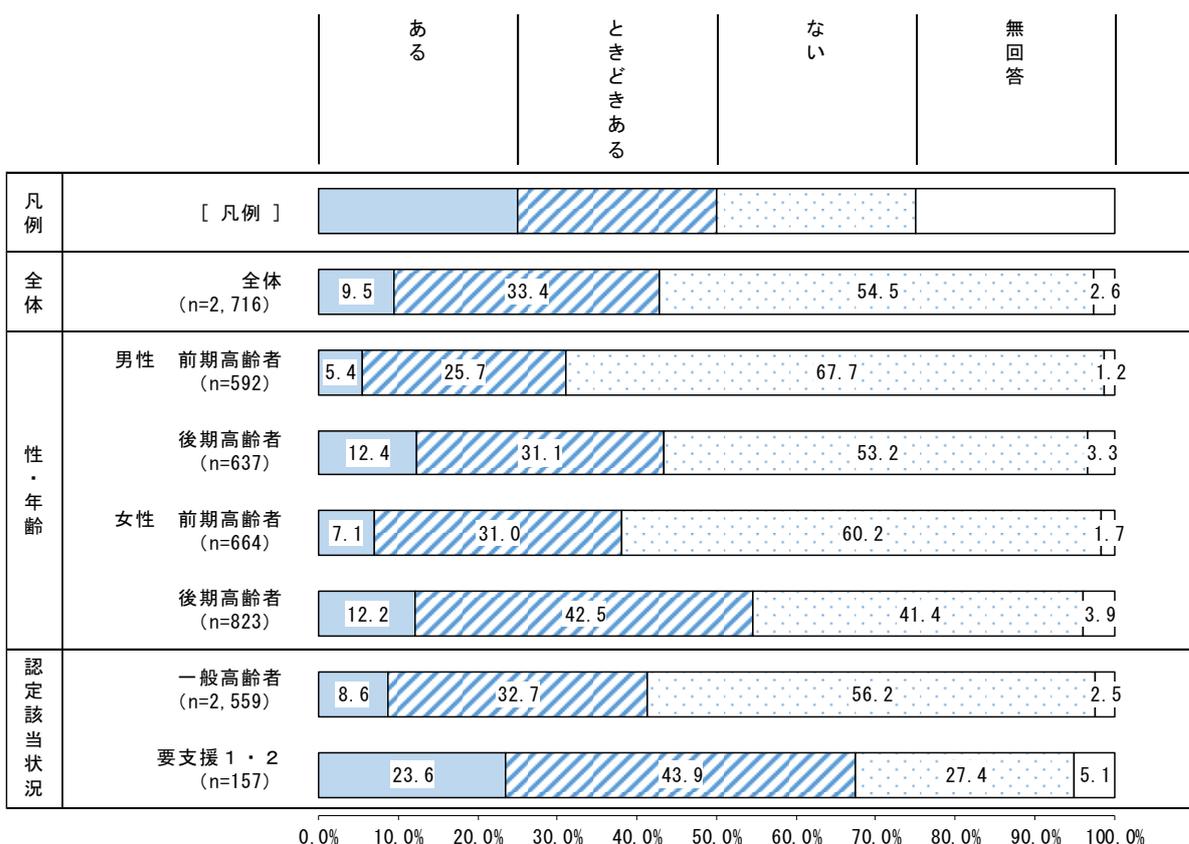
●問9.4 尿もれや尿失禁がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 尿もれや尿失禁の有無について、「ない」が54.5%で最も多く、次いで「ときどきある」が33.4%、「ある」が9.5%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「ある」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ある」は要支援1・2が23.6%と一般高齢者の8.6%に比べて多くなっています。
 ○ 「ときどきある」は要支援1・2が43.9%と一般高齢者の32.7%に比べて多くなっています。

【尿漏れ失禁の有無】



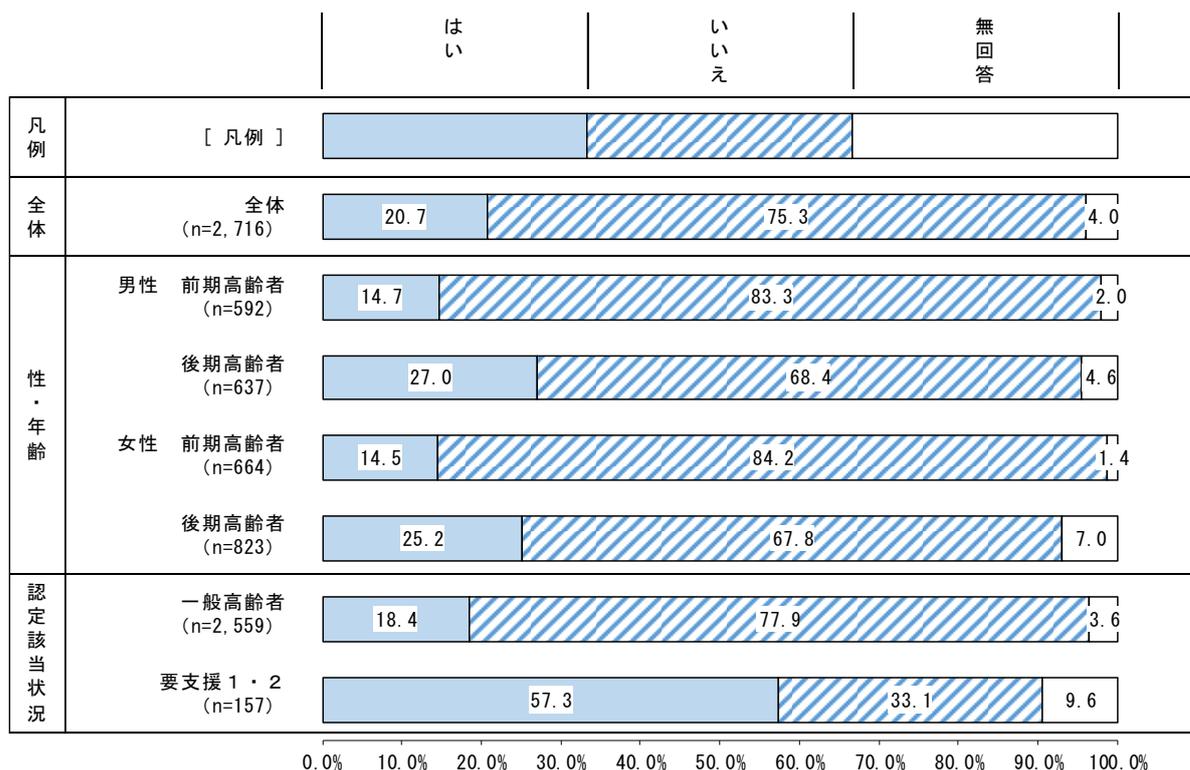
●問9.5 日常生活に支障がある病気がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 日常生活に支障がある病気の有無について、「はい」が20.7%、「いいえ」が75.3%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「はい」は要支援1・2が57.3%と一般高齢者の18.4%に比べて多くなっています。

【日常生活に支障がある病気の有無】

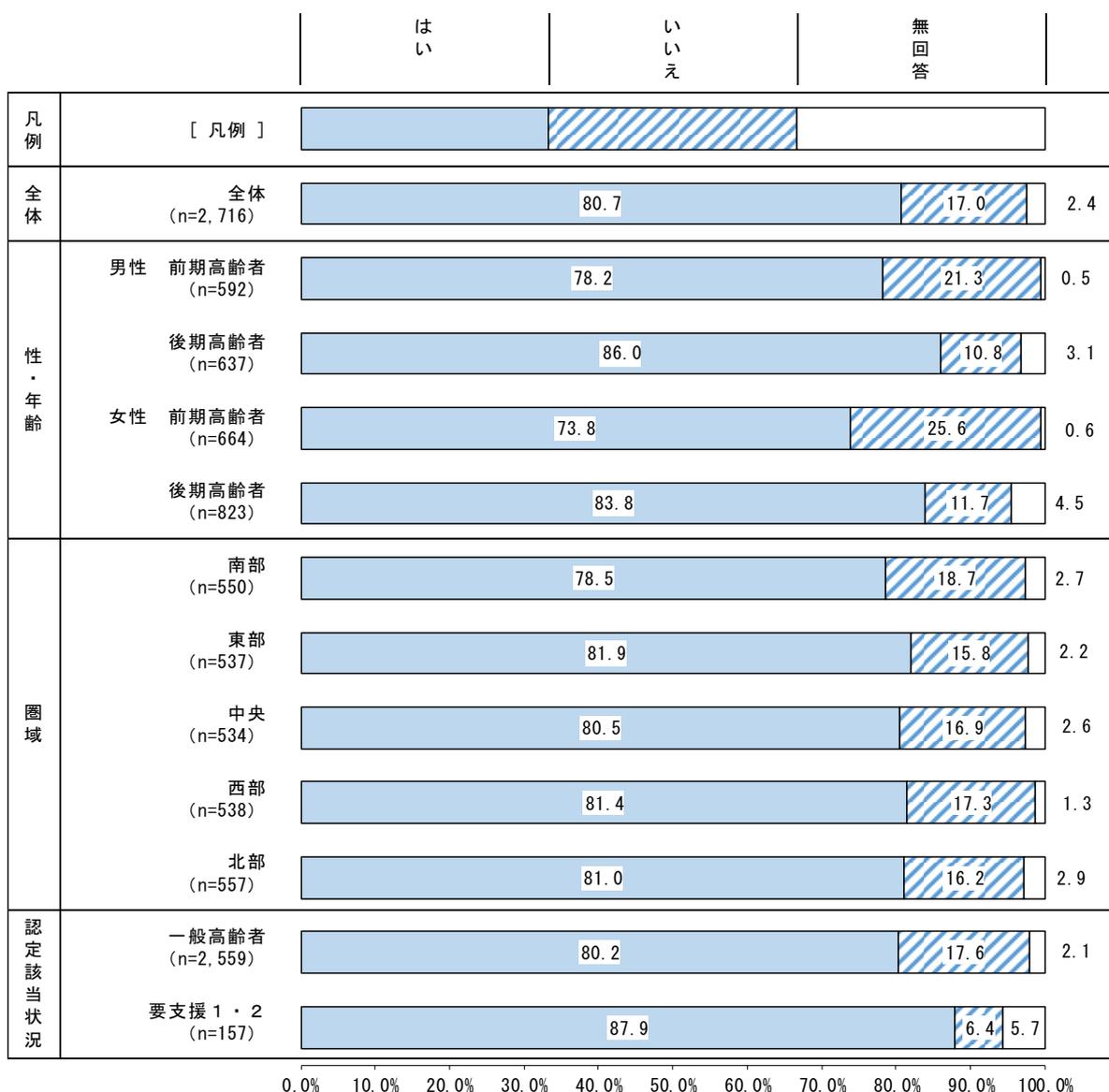


●問9.6 定期的に、病院および診療所（歯科医院以外）に通院していますか。

（1つだけ○）

【全体】
○ 定期的に、病院および診療所（歯科医院以外）に通院しているかについて、「はい」が80.7%、「いいえ」が17.0%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
【圏域】
○ 「はい」は南部が78.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は要支援1・2が87.9%と一般高齢者の80.2%に比べて多くなっています。

【定期的な病院への通院の有無】



●問9.7 定期的に歯科医院に通院していますか。(1つだけ○)

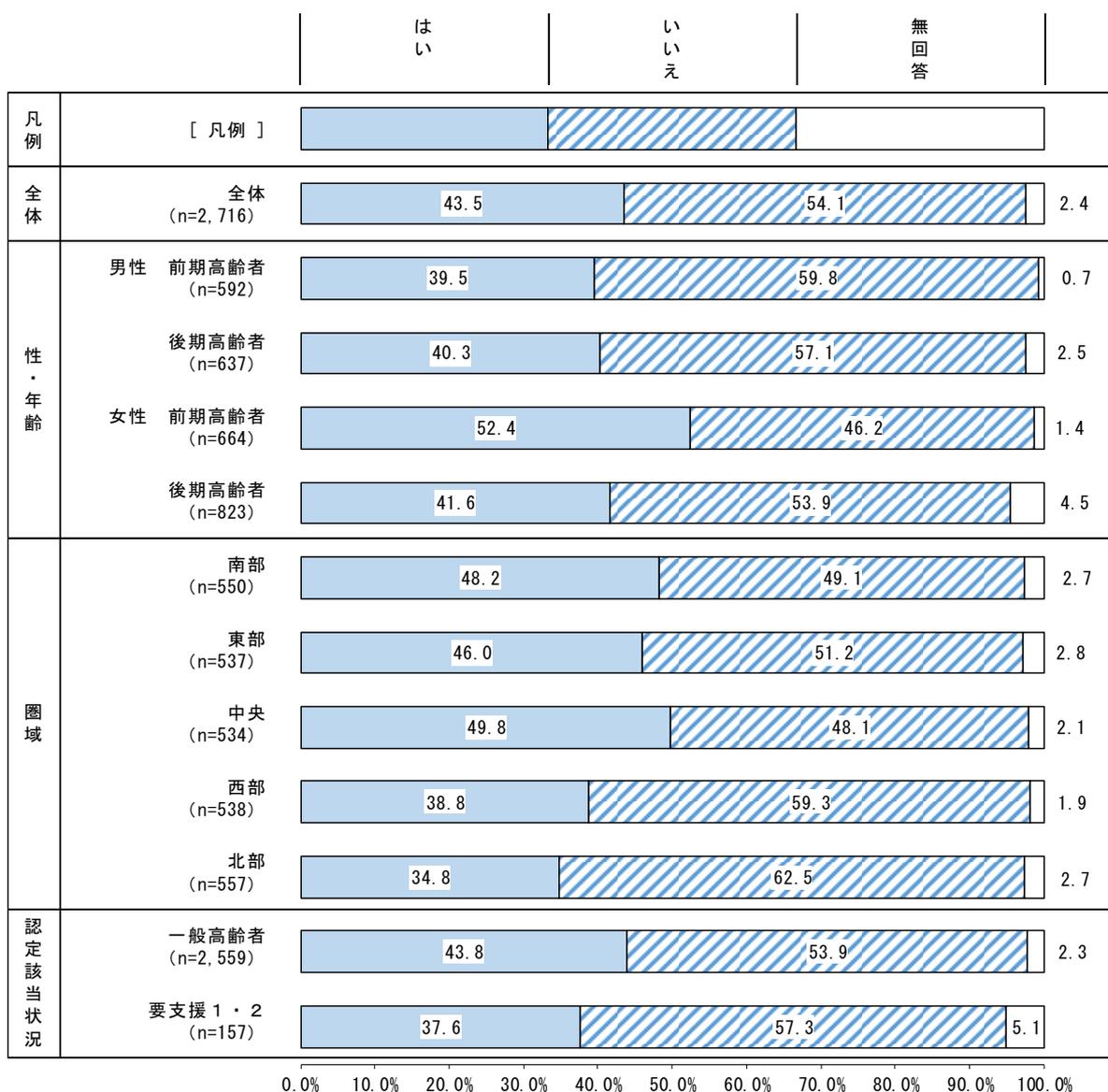
【全体】
 ○ 定期的に歯科医院に通院しているかについて、「はい」が43.5%、「いいえ」が54.1%となっています。

【性・年齢】
 ○ 「はい」は女性 前期高齢者が52.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「はい」は西部が38.8%、北部が34.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「はい」は一般高齢者が43.8%と要支援1・2の37.6%に比べて多くなっています。

【定期的な歯科医院への通院の有無】

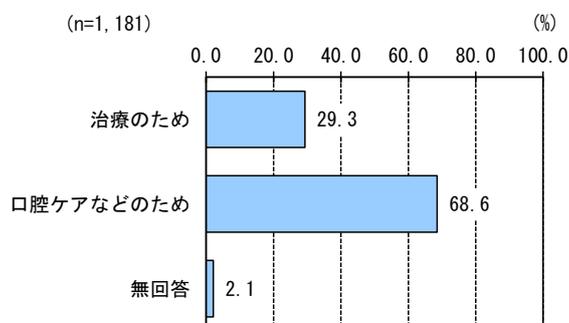


●問9.7-1 通院の目的は何ですか。(1つだけ○)

【全体】

- 歯科医院への通院目的について、「治療のため」が 29.3%、「口腔ケアなどのため」が 68.6%となっています。

【通院の目的】



●問9.8 あなたは、新型コロナウイルスの影響によって自身の生活習慣や身体に変化がありましたか。(いくつでも○)

【全体】

- 新型コロナウイルスの影響によって自身の生活習慣や身体が変化したことについて、「人が集まるところに行かなくなった」が 51.0%で最も多く、次いで「健康意識が高まった」が 44.1%、「外食が減った」が 42.7%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では「体重が増えた」、「外食が減った」、「ストレスを感じるが増えた」、「風邪をひかなくなった」、「地域の集まりやグループ活動等に参加しにくくなった」、「人が集まるところに行かなくなった」、後期高齢者では「忘れ物が増えた」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「体重が増えた」、「運動不足になった」、「ストレスを感じるが増えた」が多くなっています。

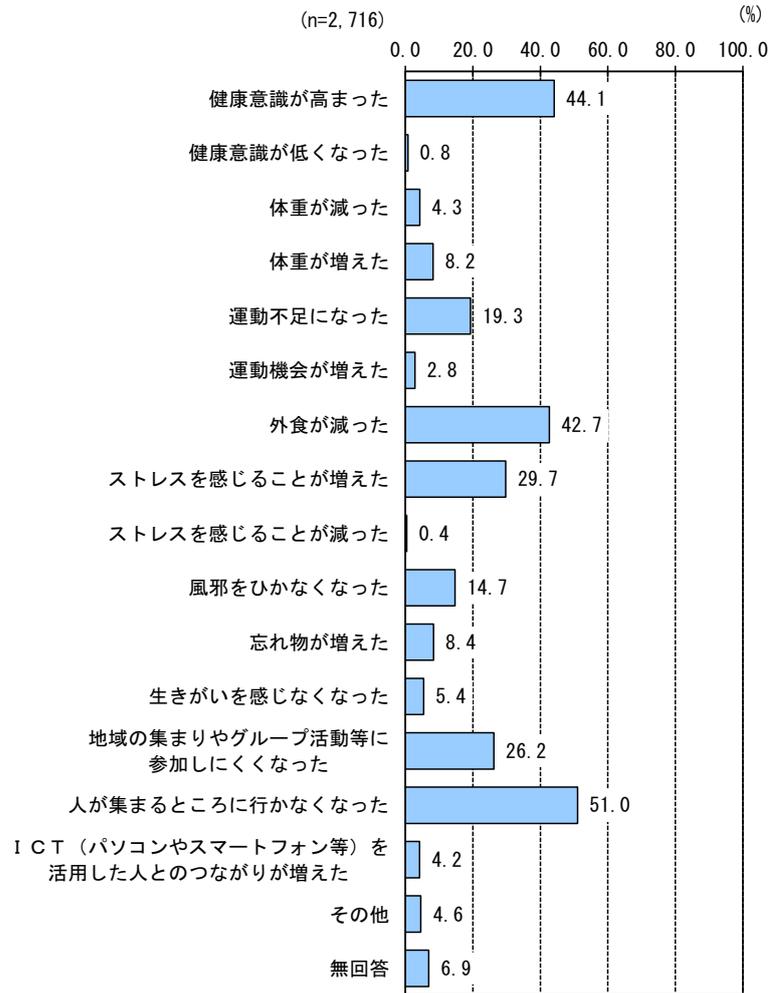
【圏域】

- 「健康意識が高まった」は南部が 46.2%、東部が 45.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「ストレスを感じるが増えた」は東部が 32.6%、西部が 33.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「地域の集まりやグループ活動等に参加しにくくなった」は西部が 31.4%、北部が 32.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「人が集まるところに行かなくなった」は西部が 56.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「健康意識が高まった」は一般高齢者が 44.4%と要支援1・2の 38.9%に比べて多くなっています。
- 「外食が減った」は一般高齢者が 43.5%と要支援1・2の 28.7%に比べて多くなっています。
- 「人が集まるところに行かなくなった」は一般高齢者が 51.4%と要支援1・2の 44.6%に比べて多くなっています。

【新型コロナウイルスの影響による変化】



単位：%

	母数 (n)	新型コロナウイルスの影響によって自身の生活習慣や身体が変化したこと (MA)									
		健康意識が高まった	健康意識が低くなった	体重が減った	体重が増えた	運動不足になった	運動機会が増えた	外食が減った	ストレスを感じるが増えた	ストレスを感じるが減った	
全体	2,716	44.1	0.8	4.3	8.2	19.3	2.8	42.7	29.7	0.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	45.8	0.3	1.7	7.6	13.5	3.2	44.1	28.7	0.8
	後期高齢者	637	46.3	0.6	4.2	3.9	16.6	3.0	37.7	24.3	0.2
	女性 前期高齢者	664	41.1	0.8	3.9	13.4	24.8	3.0	△ 52.7	34.2	0.5
	後期高齢者	823	43.5	1.2	6.4	7.8	21.1	2.3	37.4	31.0	0.4
圏域	南部	550	46.2	0.9	4.5	9.5	20.0	3.6	43.8	27.5	0.5
	東部	537	45.4	0.7	6.0	11.0	23.8	2.8	41.9	32.6	0.4
	中央	534	42.1	0.7	5.1	8.2	21.9	3.2	42.1	30.0	0.4
	西部	538	43.7	0.7	3.3	5.4	18.4	2.4	46.3	33.6	0.4
	北部	557	42.9	0.7	2.5	7.0	12.7	2.2	39.3	25.1	0.5
認定該当状況	一般高齢者	2,559	44.4	0.7	3.9	8.4	19.1	2.9	43.5	29.7	0.5
	要支援1・2	157	38.9	2.5	10.2	5.1	23.6	2.5	▼ 28.7	30.6	-

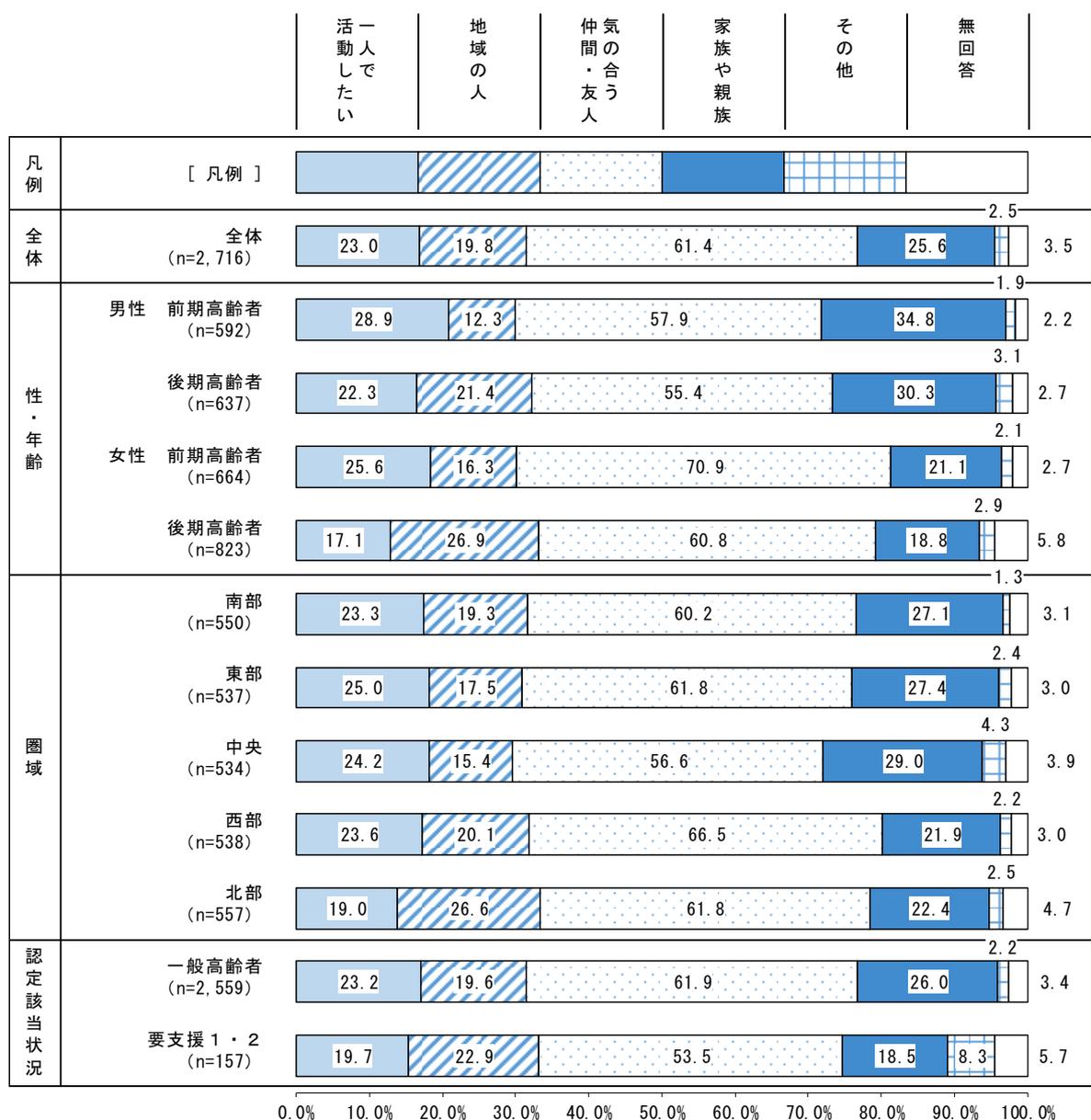
単位：%

	母数 (n)	新型コロナウイルスの影響によって自身の生活習慣や身体が変化したこと(MA)								
		風邪をひかなくなった	忘れ物が増えた	生きがいを感じなくなった	地域の集まりやグループになった	人が集まるところに行かなくなった	ICT(パソコン等)を活用した人とのつながりが増えた	その他	無回答	
全体	2,716	14.7	8.4	5.4	26.2	51.0	4.2	4.6	6.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	592	16.2	4.4	4.2	28.4	53.5	4.9	6.3	3.9
	後期高齢者	637	13.2	11.1	4.4	25.1	45.8	2.5	4.9	8.6
	女性 前期高齢者	664	17.5	4.5	5.0	28.3	58.6	5.3	3.3	3.9
	後期高齢者	823	12.6	12.2	7.4	23.8	47.1	4.1	4.3	10.2
圏域	南部	550	16.0	6.9	5.1	23.6	47.8	4.7	4.2	7.5
	東部	537	14.5	9.3	4.7	22.7	49.9	5.6	6.3	6.7
	中央	534	12.7	9.7	5.8	20.8	50.7	3.0	5.6	7.5
	西部	538	13.9	8.0	6.5	31.4	56.3	4.1	3.3	4.8
	北部	557	16.3	7.9	5.0	32.3	50.4	3.6	3.6	8.1
認定該当状況	一般高齢者	2,559	15.1	7.9	5.0	26.3	51.4	4.3	4.6	6.5
	要支援1・2	157	8.3	16.6	12.1	24.2	44.6	3.2	5.1	13.4

- 問9.9 あなたは、趣味や生きがい、健康づくり等についての活動を行う場合、だれと一緒に活動したいですか。(2つまで○)

<p>【全体】</p> <p>○ 趣味や生きがい、健康づくり等についての活動を行う場合、だれと一緒に活動したいかについて、「気の合う仲間・友人」が61.4%で最も多く、次いで「家族や親族」が25.6%、「一人で活動したい」が23.0%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では「一人で活動したい」、後期高齢者では「地域の人」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに男性では「一人で活動したい」、「家族や親族」、女性では「地域の人」、「気の合う仲間・友人」が多くなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「地域の人」は北部が26.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「気の合う仲間・友人」は西部が66.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「気の合う仲間・友人」は一般高齢者が61.9%と要支援1・2の53.5%に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「家族や親族」は一般高齢者が26.0%と要支援1・2の18.5%に比べて多くなっています。</p>
--

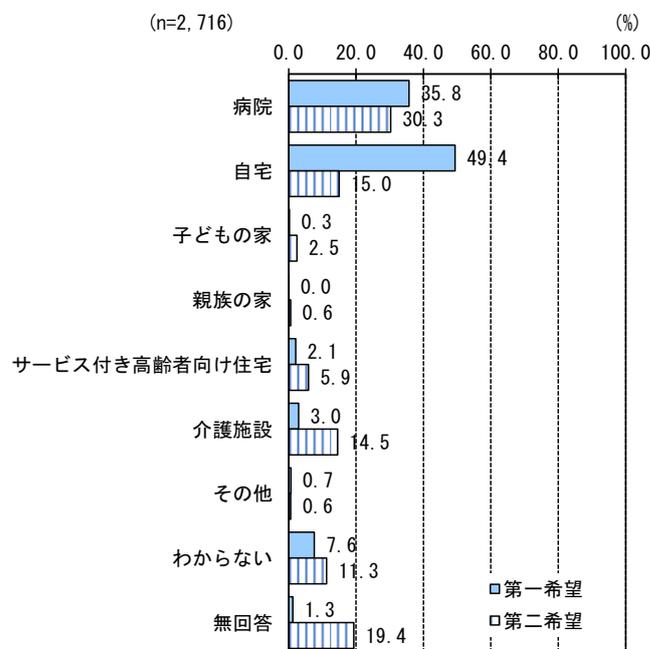
【だれと一緒に活動したいか】



- 問9.10 万一、あなたが治る見込みのない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。(希望する上位2位の番号を解答欄にご記入ください)

- 【全体】**
- 治る見込みのない病気になった場合、最期を迎えたい場所について、第1希望は、「自宅」が49.4%で最も多く、次いで「病院」が35.8%、「わからない」が7.6%となっています。
 - 第2希望は、「病院」が30.3%で最も多く、次いで「自宅」が15.0%、「介護施設」が14.5%となっています。
- 【性・年齢】**
- 第1希望は、前期・後期高齢者ともに男性では「自宅」、女性では「病院」が多くなっています。
 - 第2希望は、前期・後期高齢者ともに男性では「病院」、女性では「介護施設」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「病院」は、第1希望は、南部が38.4%、東部が39.5%、第2希望は、西部が32.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「サービス付き高齢者向け住宅」は、第1希望は、南部が2.5%、西部が2.8%、第2希望は東部が7.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「介護施設」は、第1希望は、南部が2.5%、東部が1.9%と他の区分に比べて少なく、第2希望は、北部が17.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 第1希望は、「病院」は要支援1・2が42.0%と一般高齢者の35.4%に比べて多くなっています。
 - 第1希望は、「自宅」は一般高齢者が49.9%と要支援1・2の40.1%に比べて多くなっています。

【最後はどこで迎えたいか】



単位：％

		母数 (n)	(第1希望) 治る見込みのない病気になった場合、最期を迎えたい場所								
			病院	自宅	子どもの家	親族の家	高齢者向け付き住宅	介護施設	その他	わからない	無回答
全体		2,716	35.8	49.4	0.3	0.0	2.1	3.0	0.7	7.6	1.3
性・年齢	男性 前期高齢者	592	31.3	54.2	-	-	1.9	1.9	0.8	9.5	0.5
	後期高齢者	637	30.5	57.0	0.2	-	1.3	3.0	0.5	5.7	2.0
	女性 前期高齢者	664	36.4	47.9	0.6	0.2	3.0	2.4	1.2	8.0	0.3
	後期高齢者	823	42.5	41.2	0.2	-	2.1	4.3	0.2	7.5	1.9
圏域	南部	550	38.4	47.6	-	0.2	2.5	2.5	-	7.8	0.9
	東部	537	39.5	45.4	0.6	-	1.5	1.9	0.6	8.6	2.0
	中央	534	35.6	49.1	0.4	-	1.9	3.6	1.5	6.4	1.7
	西部	538	31.4	53.2	-	-	2.8	3.9	0.7	7.4	0.6
	北部	557	33.9	51.5	0.4	-	1.6	3.1	0.5	7.9	1.1
認定該当状況	一般高齢者	2,559	35.4	49.9	0.2	0.0	2.1	2.9	0.7	7.6	1.2
	要支援1・2	157	42.0	40.1	0.6	-	1.9	4.5	-	8.3	2.5
家族構成	1人暮らし	531	39.4	▼ 38.2	0.9	-	2.4	4.5	0.8	10.9	2.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	33.4	54.2	0.2	0.1	1.8	2.6	0.5	6.4	0.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	29.4	52.9	-	-	1.0	2.9	2.9	9.8	1.0
	息子・娘との2世帯	454	38.1	51.5	-	-	1.3	2.2	0.4	5.5	0.9
	その他	356	36.5	48.0	-	-	2.8	2.5	0.6	8.7	0.8

単位：％

		母数 (n)	(第2希望) 治る見込みのない病気になった場合、最期を迎えたい場所								
			病院	自宅	子どもの家	親族の家	高齢者向け付き住宅	介護施設	その他	わからない	無回答
全体		2,716	30.3	15.0	2.5	0.6	5.9	14.5	0.6	11.3	19.4
性・年齢	男性 前期高齢者	592	35.3	15.9	1.9	0.7	5.9	10.3	0.8	13.2	16.0
	後期高齢者	637	35.6	14.6	1.9	0.3	3.9	12.1	0.2	7.7	23.7
	女性 前期高齢者	664	28.2	13.9	2.9	0.6	9.2	17.2	0.8	13.3	14.2
	後期高齢者	823	24.3	15.6	3.0	0.7	4.7	17.3	0.7	11.1	22.6
圏域	南部	550	30.5	15.3	3.5	1.1	6.0	13.6	0.4	10.7	18.9
	東部	537	30.4	15.1	2.0	0.2	7.3	13.6	1.3	10.8	19.4
	中央	534	28.7	17.8	2.1	0.9	4.5	14.0	0.4	13.3	18.4
	西部	538	32.5	14.9	2.8	0.7	6.1	13.4	0.2	12.6	16.7
	北部	557	29.4	12.0	2.0	-	5.6	17.8	0.9	9.0	23.3
認定該当状況	一般高齢者	2,559	30.4	15.0	2.3	0.6	6.1	14.4	0.7	11.3	19.2
	要支援1・2	157	28.0	15.3	5.1	-	3.2	15.9	-	10.2	22.3
家族構成	1人暮らし	531	22.8	10.7	2.8	0.6	5.8	17.3	0.8	12.4	26.7
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,196	32.6	15.2	2.2	0.5	7.1	13.8	0.6	11.5	16.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	102	△ 41.2	12.7	2.0	-	3.9	5.9	2.9	11.8	19.6
	息子・娘との2世帯	454	30.0	20.7	2.9	0.4	4.6	13.4	0.2	9.0	18.7
	その他	356	33.1	15.4	2.5	0.8	3.9	14.3	0.6	11.2	18.0

●問9.11 人生の最期に受けたい医療や介護について、家族と話し合ったことはありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 人生の最期に受けたい医療や介護について、家族との話し合いの有無について、「はい」が28.1%、「いいえ」が69.8%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「いいえ」、女性では「はい」が多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「いいえ」は一般高齢者が70.2%と要支援1・2の62.4%に比べて多くなっています。

【家族構成】
 ○ 「はい」は夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)が31.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【人生の最期についての話し合いについて】

